

ハンドボール

ハンドボール 専門部



東部支部専門委員長

園部 薫
(越谷南高等学校)

南部支部専門委員長

野口 美和
(浦和商业高等学校)

専門部長



久保 浩
(志木高等学校長)

専門委員長



和久長 義
(伊奈学園総合高等学校)

西部支部専門委員長

天野 和義
(朝霞高等学校)

北部支部専門委員長

高橋 智
(大妻嵐山高等学校)

「令和4年度のまとめと抱負」

専門委員長 和久長 義

日頃よりハンドボール専門部の行事について関係の皆様のご協力を賜り、感謝申し上げます。今年度、委員長就任4年目を迎え、その職責の重さを痛感しつつ、日々精進しながら自分らしく努力して進んでいきたいと思っております。これからも埼玉県の手ボールの選手たちが輝きを持ちながらも、目標に向かって充実した活動ができるように微力ではありますが、務めて参りたいと考えております。

今年度は新型コロナウイルス感染症に慣れ、関東大会県予選、インターハイ県予選、新人戦県予選においても有観客で無事に開催することができました。夏に行われている1年生技術研修大会は3年ぶりに開催することができました。ここまでの今年度の各大会の結果等については各大会の部分でまとめてありますが、学校総体においては男子浦和学院がベスト8という結果を残し、国体では、男女ともに本国体へ出場し、女子はベスト8という結果を残しました。

最後に今年度、関係の方々のご尽力に対し感謝いたすとともに、今後も埼玉の手ボールの生徒のために、ご協力を賜りたいと思っております。生徒には、今年の最後を締めくくる全国選抜大会にて是非とも、全国上位進出を果たすべく、頑張ってもらいたいと期待しています。

◆関東大会予選

男子決勝は浦和学院対浦和実業。関東大会出場を決めている両校の試合は、他チームを寄せ付けない試合ぶりで勝ち上がってきた浦和学院と接戦を制して勝ち上がっ

てきた浦和実業との好試合が予想されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により浦和学院の不戦勝となった。関東大会出場をかけた代表決定戦1試合目は、川口北対越谷南。ここまで危なげなく勝ち上がってきた両チームの好カード。序盤から川口北が突き放すとその勢いのまま勝利を収め、関東大会出場を決めた。代表決定戦最後の試合は、三郷北対農大三。勢いに乗る農大三に三郷北が食い下がるも農大三が勝ち上がり関東大会出場を決めた。

女子は埼玉栄、浦和実業が順当に関東大会出場を決めた。決勝戦は新型コロナウイルス感染症の影響により埼玉栄の不戦勝となった。代表決定戦は越谷南対三郷北。これまで公式戦では何度も接戦を繰り広げた好カード。序盤から越谷南が突き放すが、後半に三郷北が猛追する。しかし、あと一步及ばず1点差で越谷南が勝利し、代表権を獲得した。

◆関東大会

男子農大三、川口北は初戦敗退。男子浦和実業、女子埼玉栄、浦和実業、越谷南は2回戦敗退となった。男子浦和学院は埼玉1位の意地を見せ、ベスト8へ進出する結果となった。

◆インターハイ予選

3年生最後の大会ということもあり、どの試合も気迫にあふれる試合であった。

男子決勝はやはり浦和学院対浦和実業。関東大会予選では直接対決は叶わなかったため、今年度初の直接対決である。序盤は、高いディフェンスシステムと素早い攻撃で攻める浦和実業に浦和学院は苦戦を強いられた。

後半は、浦和学院が得点を重ね一気に突き放すも、試合終盤に浦和実業が猛追する。しかし、最後まで足を止

ハンドボール

めずに守り、攻め続けた浦和学院が浦和実業の追い上げを振り切り勝利を収めた。試合終了後には両チームに惜しみない賞賛の拍手が送られた。

女子は埼玉栄と浦和実業の両校が勝ち進み、決勝戦へと駒を進めた。新人大会の雪辱を果たさんと試合に臨む埼玉栄は、強いディフェンスからの流れるような速攻で得点を重ね前半から流れを掴みリードを奪うとその流れを渡さない。要所で浦和実業は7人攻撃を仕掛け逆転を図るも埼玉栄は前半の流れを維持し続けて、見事雪辱を果たし、優勝を収めた。

◆インターハイ

愛媛で開催されたインターハイに男子浦和学院、女子埼玉栄が出場した。男子浦和学院はベスト8、女子埼玉栄はベスト16に進出した。今後のより一層の活躍に期待したい。

◆1年生技術研修会

今年度は新型コロナウイルスの感染症防止対策を徹底しながら開催した。開催することができ生徒の大切なハ

ンドボール競技経験の場となった。また、強豪校のみならずこれからの活躍を期待させるプレーが多数みられた。今後の成長からますます目が離せない。

◆新人大会

各地区予選を勝ち抜いた男子32チーム、女子28チームが関東選抜大会出場枠をかけ、しのぎを削り合った。

男子では、浦和学院、越谷南、川口東、埼玉栄、女子では埼玉栄、浦和実業、越谷南、春日部女子がベスト4に進出し決勝リーグで素晴らしい戦いを繰り広げた。

男子は頭一つとびぬけていたのは、やはり浦和学院であった。圧倒的な力を見せつけて、他チームを寄せ付けることなく見事全勝優勝を飾った。女子は新人大会ということもあり、どのチームも硬さが見られたが、やはり埼玉栄の実力は高かった。その中でも、越谷南が埼玉栄に迫る勢いを見せたが、埼玉栄も底力の強さを見せ、越谷南を押しよけた埼玉栄が全勝優勝を飾った。男子浦和学院、川口東、女子埼玉栄、越谷南が関東選抜大会への出場権を獲得した。関東選抜大会での活躍を期待したい。

試合結果

関東選抜大会（令和3年度）～茨城県～ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

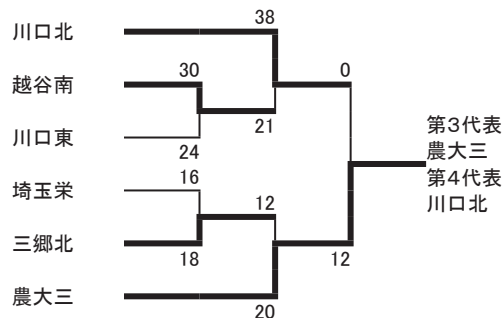
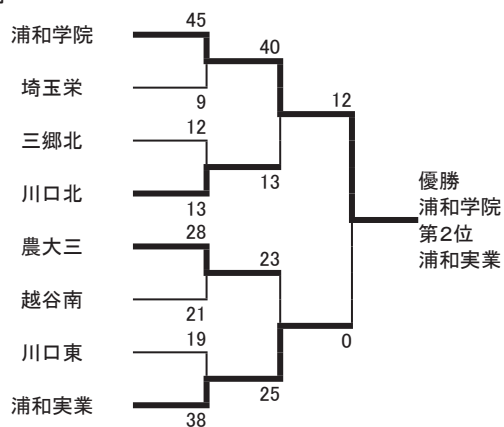
全国選抜大会（令和3年度）～愛知県～

男子	浦和学院	10-0	県立松山工業	（不戦勝）	女子	浦和実業	37-19	県立池田
	浦和学院	38-15	県立御殿場			浦和実業	14-29	霧島市立国分中央
	浦和学院	31-29	府立洛北			浦和学院	31-29	府立洛北

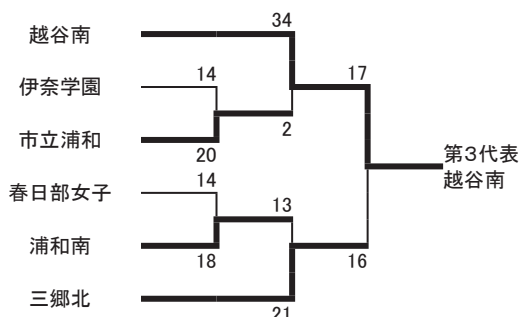
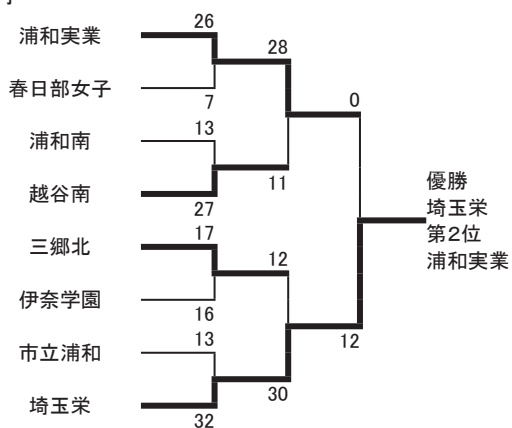
ハンドボール

関東高等学校ハンドボール大会埼玉県予選会

男子



女子



関東高校ハンドボール大会 ～神奈川県～

男子

- 1回戦 浦和実業 30-20 明星
- 農大三 22-31 県立富岡実業
- 川口北 19-32 県立富岡
- 2回戦 浦和学院 26-15 県立水海道一
- 浦和実業 18-31 法政二
- 3回戦 浦和学院 26-32 昭和学院

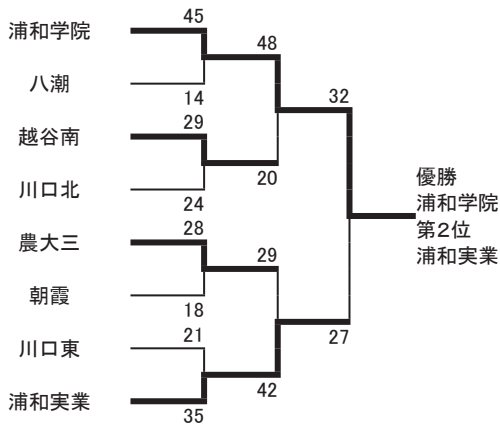
女子

- 1回戦 埼玉栄 24-14 水海道一
- 浦和実業 20-10 県立荏田
- 越谷南 28-16 県立高崎女子
- 2回戦 埼玉栄 18-27 白梅学園
- 浦和実業 9-22 佼成女子
- 越谷南 6-23 県立日川

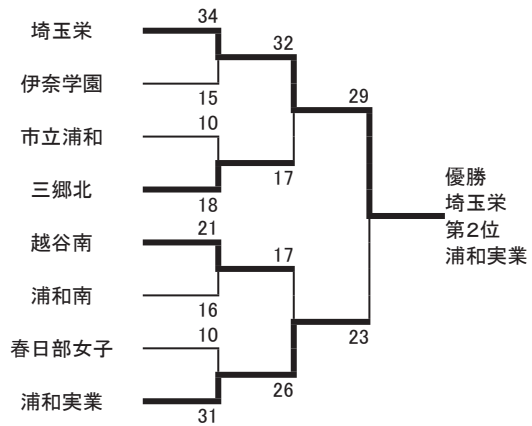
ハンドボール

インターハイ県予選

男子



女子



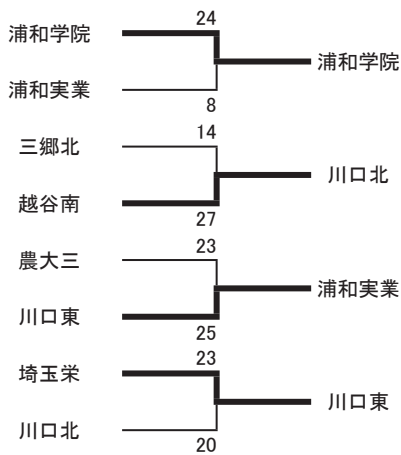
インターハイ ～愛媛～

男子 2回戦 浦和学院 35-24 不来方(岩手)
 3回戦 浦和学院 25-24 九州学院(熊本)
 4回戦 浦和学院 24-29 北陸(福井)

女子 1回戦 埼玉栄 37-9 柏崎(新潟)
 2回戦 埼玉栄 37-23 青森中央(青森)
 3回戦 埼玉栄 29-34 洛北(京都)

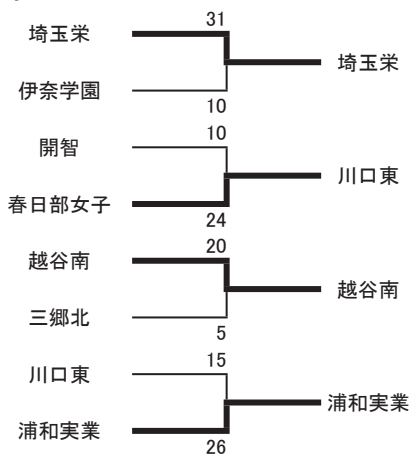
新人県大会

男子

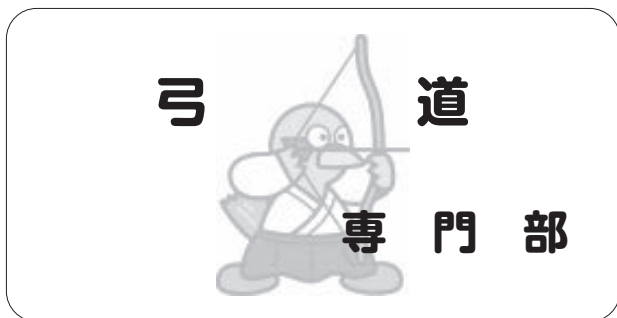


	浦和学院	川口北	浦和実業	川口東	順位
浦和学院		○ 40-20	○ 46-12	○ 44-17	1
越谷南	×		×	○ 28-23	3
川口東	×	○		○ 38-27	2
埼玉栄	×	×	×		4

女子



	埼玉栄	川口東	越谷南	浦和実業	順位
埼玉栄		○ 41-10	○ 28-24	○ 29-13	1
春日部女子	×		×	×	4
越谷南	×	○		○ 30-23	2
浦和実業	×	○	×		3



令和4年度のまとめと来年度に向けて

委員長 坂 本 修

本年度の弓道専門部の行事もほぼ予定通り、無事に終了することができました。これも大会運営等に関わっていただいた多くの方々のおかげです。この場を借りまして、厚くお礼申し上げます。

〈県外大会〉

第21回東日本高等学校弓道大会において、女子5人制で東京成徳大学深谷が準優勝、男子5人制団体で川越高校が第3位に入賞しました。

第66回関東高等学校弓道大会において、男子団体で川越高校が優勝、女子個人で栗橋北彩高校の武蔵選手が優勝、男子個人で川越高校の太田選手が第8位に入賞しました。川越高校は昨年に引き続きの連覇になります。

国体関東ブロックにおいて、少年男子が1位で通過いたしました。少年男子は2年連続での出場権獲得になります。

第24回紫灘旗全国高校遠的弓道大会において、女子団体で坂戸西が準優勝、男子団体で川越高校が第5位に入賞しました。

第41回関東個人選手権選抜大会において、女子個人で栗橋北彩高校の鈴木選手が4位に入賞しました。

インターハイ・全国選抜における入賞がないのが少々寂しいですが、今年度も本県選手が健闘してくれました。

〈県内大会〉

今年度の主要県内大会は、一部大会で予選通過チーム数を変更したのみで、ほぼ平常通りの競技方法で実施しました。ただ学校単位でみると、新型コロナの影響で部活動停止や大会出場辞退になってしまった案件がまだまだ見受けられます。

試合内容についてですが、昨年に引き続き的中率の低下が、課題として挙げられます。今年度は特に決勝トーナメントやリーグ戦における勝負弱さが目立ちました。

専門部長



服 部 修
(川越総合高等学校長)

専門委員長



坂 本 修
(深谷第一高等学校)

今の2年生は、中学3年の時にコロナ禍となっており、部活動で大事な時期を経験していません。このことが少なからず影響しているのでは、と推測します。それをカバーするためには、練習試合や強化選手選考会などに参加して、場数をこなすのが一番かと考えます。

観客については、県立武道館、大宮公園弓道場共にキャパシティ不足のため、今年度も受け入れを見合わせております。そのかわり、動画配信サイトを利用した大会動画の配信およびGoogle スプレッドシートを利用した競技速報を掲載しております。

〈来年度に向けて〉

令和5年6月2日～4日に、県立武道館特設弓道場にて関東大会が開催されます。コロナ禍になり2年間、無観客にて開催していましたが、来年度は、現段階では制限付きではありますが、有観客での大会を目指しております。また、関東大会は令和6年度から3人制から5人制へと大幅に変更となります。そのため、現方式では最後の大会となります。皆さんの思い出に残る大会にできるよう。

国体関係では、国体関東ブロック大会も今年度は本県開催となっております。地元開催ということでプレッシャーがかかるではありますが、男女で本戦出場ができるよう、選考・育成を進めていきます。

最後になりますが、来年度こそは新型コロナが収束し、通常の大会運営ができることを願うばかりであります。

記 録

〈第21回東日本高等学校弓道大会〉

3月19日(土)～21日(月)

山梨県甲府市小瀬スポーツ公園武道館特設弓道場
女子5人制団体決勝トーナメント

1回戦	大宮光陵	8-11	石岡第一(茨城)
	成徳深谷	5-10	1 越ヶ谷
2回戦	成徳深谷	10-7	山形西(山形)

弓 道

準決勝 成徳深谷 10-7 甲府商業(山梨)
決勝 成徳深谷 3 10-10 4 竜ヶ崎第二(茨城)
準優勝 東京成徳深谷(上田優真、小島見規、大澤繪子、吉田夏瑛、大野朱緒、松本佳暖、大野桃)

※成徳深谷は来年度推薦出場

男子5人制決勝トーナメント

1回戦 川 越 15-11 伊勢崎工業(群馬)
深谷第一 10-11 鶴岡工業(山形)
2回戦 川 越 16-13 網走南ヶ丘(北海道)
準決勝 川 越 11-12 鶴岡工業(山形)
第3位 川越(浜野隼輔、太田将哉、金井塚渡、峯岸孝弥、高河勇太、関口陽太、松本花陽)

女子3人制団体決勝トーナメント

1回戦 成徳深谷 9-8 竜ヶ崎第二(茨城)
2回戦 成徳深谷 7-8 郡山東(福島)

男子3人制団体決勝トーナメント

1回戦 川 越 11-6 室蘭栄(北海道)
2回戦 川 越 6-7 福岡工業(岩手)

〈関東大会県予選〉

4月16日(土) 女子145チーム443名

18日(月) 男子136チーム416名

県立武道館弓道場

女子団体(累計48射)

1位 大宮光陵A 31中
(佐藤帆菜、中村優里、杉下花恵、高堂桜佳)
2位 滑川総合A 29中
(土屋花梨、伊藤瑠奈、桑原由美香、山下ハルミ)
3位 与野B 29中
(糸川こころ、川島涼花、田中千尋、佐伯陽香)
4位 栗橋北彩A 29中
(小池舞美、鈴木麗恋、武蔵穂乃花、高橋杏実)

男子団体(累計48射)

1位 川越A 35中
(浜野隼輔、太田将哉、高河勇太、関口陽太)
2位 坂戸西A 34中
(関口雄介、鎌田琉希、梅本恒恭、大杉遙)
3位 秩父A 34中
(小池英仁、田島 尊、加藤琢磨、町田慎)
4位 浦和A 31中
(加瀬桜大、岡田理杜、坂田和也、鈴木晶太郎)
5位 深谷第一A 31中
(吉田大地、大沢紘人、前原伊吹、大井涼蒼)

※女子団体4位まで、男子団体第5位まで関東大会出場

女子個人

1位 椿 瑠依(春日部女子) 7中
2位 及川 栞里(越ヶ谷) 7中
2位 土屋 花梨(滑川総合) 7中
4位 川島 涼花(与野) 7中
5位 高田 月穂(深谷第一) 7中
5位 武蔵穂乃花(栗橋北彩) 7中
5位 松本 佳暖(成徳深谷) 7中
8位 蓮沼 詩織(草加西) 7中

男子個人

1位 末松 伸(東農大三) 7中
2位 岩崎 照英(東農大三) 7中
2位 金澤 翔成(入間向陽) 7中
4位 関口 雄介(坂戸西) 7中
5位 大沢 紘人(深谷第一) 7中
5位 太田 将哉(川越) 7中
5位 渡邊 海生(鳩ヶ谷) 7中
8位 吉田 留生(草加東) 6中
8位 加瀬 桜大(浦和) 6中
8位 河内 周平(川越工業) 6中

※同中の者は予選の1本目からを競射とみなし、順位を決定。

〈遠的選手権大会兼国体候補選手選考会〉

5月4日(水) 男子34名、女子37名

県立武道館弓道場

男子個人

1位 馬淵 誉(伊奈学園総合) 107点
2位 太田 将哉(川越) 87点
3位 小林 康介(伊奈学園総合) 74点
4位 金井塚 涉(川越) 65点
5位 金澤 翔成(入間向陽) 64点
6位 宮下 雄琉(坂戸西) 61点
7位 阿部 辰尚(浦和学院) 55点
8位 吉田 峻輔(星野) 54点

女子個人

1位 高坂 桜空(坂戸西) 79点
2位 菊地優里那(草加西) 66点
3位 早稻田麻綺(秩父農工科学) 63点
4位 市川 純菜(入間向陽) 62点
5位 村田 菜月(入間向陽) 54点
6位 足立 夕弦(狭山ヶ丘) 53点
7位 松本 美咲(寄居城北) 52点
8位 作本 光(川越初雁) 52点

〈国体候補選手選考会〉

5月7日(土) 県立武道館弓道場

男子選手	太田 将哉 (川 越)
	金井塚 涉 (川 越)
	馬 渕 誉 (伊奈学園総合)
男子監督	山田 尚子 (伊奈学園総合)
コーチ	新山 哲史 (川 越)
女子選手	菊地優里那 (草加西)
	高坂 桜空 (坂戸西)
	北島 花 (坂戸西)
女子監督	古岡 大路 (坂戸西)
コーチ	蓮見 勇人 (草加西)
総合コーチ	山崎 康太 (大宮南)

〈第66回関東高等学校弓道大会〉

6月3日(金)～5日(日)

神奈川県海老名市運動公園総合体育館 特設弓道場

男子団体決勝トーナメント

1回戦	川 越 3	8-8	2	坂戸西
	浦 和 3	2	8-8	2 2 水戸桜ノ牧 (茨城)
2回戦	川 越 11-7	作新学院 (栃木)		
	浦 和 7-4	松 尾 (千葉)		
準決勝	川 越 9-8	鹿 沼 (栃木)		
	浦 和 9-10	足利大学付属 (栃木)		
決勝	川 越 11-9	足利大学付属 (栃木)		
優勝	川越 (浜野隼輔、太田将哉、高河勇太、金井塚涉) ※川越は2連覇、来年度推薦出場			
第3位	浦和 (加瀬桜大、岡田理杜、坂田和也、小平懐世)			

女子団体決勝トーナメント

1回戦	栗橋北彩 7-4	前橋南 (群馬)
2回戦	栗橋北彩 5-9	竜ヶ崎一 (茨城)
男子個人	8位	太田 将哉 (川越)
女子個人	優勝	武蔵穂乃花 (栗橋北彩)

〈全国高校総体県予選〉

4月30日(土)	個人1次予選	大宮公園、県立武道館
		日高市文化体育館、熊谷運動公園
6月10日(金)	男子70校	1,154名
	11日(土)	女子72校 1,385名
	団体1、2次予選及び個人2次予選	県立武道館
6月18日(土)		
	団体、個人3次予選及び決勝	県立武道館
男子団体		

3次予選結果(80射)

川 越	60中	伊奈学園総合	59中
坂戸西	56中	深谷第一	55中 東農大三 52中
大宮南	49中	草加西	48中 浦 和 44中
滑川総合	44中	本 庄	43中

決勝リーグ

1位	川越 (浜野隼輔、太田将哉、金井塚涉、木川嘉隆、高河勇太、歌代温、松本花陽)
2位	深谷第一 (吉田大地、大沢紘人、尾高翔輝、前原伊吹、門倉千寿、高田凌晟、志塚爽以)
3位	伊奈学園総合 (小暮功星、有永雅久、小林康介、坂元広大、馬 渕 誉、小林淳哉、関根英瑠麻)
4位	坂戸西 (関口雄介、石崎 孟、鎌田琉希、川端歩武、梅本恒恭、宮下雄琉、小林 諒)

女子団体

3次予選結果(80射)

草加西	47中	伊奈学園総合	45中
大宮東	43中	坂戸西	42中 成徳深谷 41中
正智深谷	40中	入間向陽	36中 浦和西 35中
大宮光陵	33中	大 宮	32中

決勝リーグ

1位	草加西 (菊地優里那、菊地明理、森川樹梨、淺野 睦、大山蒲公英、高島小羽音、藤城ひな)
2位	坂戸西 (北島 花、高坂桜空、清宮有莉、山岸佳世、細田さくら、橋爪愛結、篠原千尋)
3位	伊奈学園総合 (林 由羽、大山さくら、高倉桃伽、富樫春菜、本橋優愛、村山明里、宗像爽音)
4位	大宮東 (矢部陽菜、板垣美結、並木瑠依、福田結菜、亀田結以、杉田帆南、三浦郁美)

男子個人

1位	太田 将哉 (川 越)	21中
2位	浜野 隼輔 (川 越)	20中
3位	関口 雄介 (坂戸西)	20中
4位	荒川 瑛大 (東農大三)	20中
5位	馬 渕 誉 (伊奈学園総合)	19中
6位	上田 海斗 (与 野)	18中
7位	加瀬孝太郎 (大宮南)	18中
8位	渡邊 海生 (鳩ヶ谷)	17中

女子個人

1位	菊地優里那 (草加西)	19中
2位	武蔵穂乃花 (栗橋北彩)	18中
3位	森川 樹梨 (草加西)	18中
4位	松本 佳暖 (成徳深谷)	18中
5位	青木 萌恵 (所沢北)	18中
6位	佐藤 結 (狭山ヶ丘)	17中

弓 道

7位 小澤 結芽 (川 越 工) 16中

8位 北島 花 (坂 戸 西) 16中

※男女団体各1位、団体優勝校を除く個人男女上位各2名は全国高校総体へ出場。

〈全国遠的大会県予選会〉

6月25日(土) 男子25校 女子26校 県立武道館弓道場

男子団体(累計24射)

1位 伊奈学園総合 18中

2位 川 越 15中

3位 狭山ヶ丘 15中

4位 深谷第一 13中

5位 坂 戸 西 12中

女子団体(累計24射)

1位 川越初雁 12中

2位 秩父農工科学 11中

3位 西武学園文理 11中

4位 入間向陽 11中

5位 東京成徳大学深谷 10中

※同中の場合は、1本競技により順位を決定

※男子1位、女子1、2位は全国高校選抜遠的弓道大会(第24回紫灘旗弓道大会)へ出場

なお、男子の部の浦和、川越総合、川越、坂戸西、女子の部の浦和北、深谷第一、坂戸西は前本大会にて上位入賞等のため、推薦出場

〈第77回国民体育大会関東ブロック大会〉

7月30日(土) 31日(日) 東京都明治神宮内中央道場

男子選手 太田 将哉(川越)、金井塚 渉(川越)、
馬淵 誉(伊奈学園総合)

女子選手 菊地優里那(草加西)、高坂 桜空(坂戸西)、
北島 花(坂戸西)

少年男子 近的3位 遠的1位 総合1位

少年女子 近的6位 遠的4位 総合5位

※少年男子はブロック予選通過

〈全国高等学校総合体育大会弓道競技大会第67回全国高等学校弓道大会〉

8月6日(土)～9日(火)

徳島県徳島市とくぎんトモニアリーナ特設弓道場

男子団体決勝トーナメント

1回戦 川 越 11-10 高岡工芸(富山)

2回戦 川 越 10-13 祐 誠(福岡)

女子団体決勝トーナメント

1回戦 草加西 11-14 島 原(長崎)

〈第24回紫灘旗全国高校遠的弓道大会〉

8月20日(土) 21日(日) 久留米アリーナ弓道場

男子団体決勝トーナメント

1回戦 川 越 9-10 樟 南(鹿児島)

女子団体決勝トーナメント

1回戦 坂戸西 7-6 共愛学園(群馬)

準決勝 坂戸西 7-5 加治木(鹿児島)

決勝 坂戸西 6-7 日体大桜華(東京)

準優勝 坂戸西(北島花、高坂桜空、細田さくら、山岸佳世)

※坂戸西は来年度推薦出場

〈関東個人選抜県予選〉

8月24日(水) 女子 参加者429名

25日(木) 男子 参加者413名 県立武道館弓道場

女子個人

1位 菊地優里那(草加西)

2位 鈴木 麗恋(栗橋北彩)

3位 藤城 ひな(草加西)

4位 奥山 結衣(秩父農工科学)

5位 酒巻 心(熊谷商業)

6位 草岡 美波(川越総合)

7位 上田 優真(成徳深谷)

8位 石井 綾(熊谷女子)

9位 野口 藍伽(大宮光陵)

10位 大澤 綸子(成徳深谷)

11位 藤木 笑(草加東)

12位 大當 彩心(飯 能)

男子個人

1位 篠崎 勇希(狭山ヶ丘)

2位 関口 雄介(坂戸西)

3位 長尾 英雄(所沢北)

4位 栗原 敦之(入間向陽)

5位 小林 諒(坂戸西)

6位 鈴木晶太郎(浦和)

7位 金井 暖(浦和東)

8位 関 優斗(草加東)

9位 亀田 将(春日部)

10位 山元 雅之(坂戸西)

11位 富張 友太(浦和西)

12位 萩谷 凌多(所沢北)

※男女12名は関東個人選手権選抜大会に出場

〈第41回関東個人選手権選抜大会〉

9月3日(土) 4日(日)
東京都明治神宮至誠館中央道場

女子個人

4位 鈴木 麗恋(栗橋北彩)
※来年度の女子出場枠は1名増の13名

〈第77回国民体育大会〉

9月10日(土)～13日(火)
栃木県宇都宮市ユウケイ武道館弓道場

少年男子 近的 予選 17中 10位 予選通過できず
遠的 予選 89点 13位 予選通過できず

〈新人大会兼県体〉

10月1日(土) 女子139チーム425名
2日(日) 男子134チーム411名
団体1、2次予選および個人決勝 大宮公園弓道場
10月4日(火) 団体決勝 県立武道館弓道場
女子団体(上位32チームによるトーナメント)

- 1位 本 庄B
(加川瑠莉、西川由渚、神岡愛伽、細田香瑚)
- 2位 寄居城北A
(小峯 叶、久保田春菜、高柳乃愛、石口愛莉)
- 3位 坂 戸 西A
(木村莉桜、寒河江涼菜、小原沙羅、富田優)
- 4位 川越総合A
(河井美沙希、吉村瞳来、梅村優月姫、古谷野真美)
- 5位 大 宮 南A
(井川紬、松下和佳奈、竹内楓、玉村真奈)
- 6位 深谷第一A
(金田叶望、福田明香里、平岡稚菜、奈良美南)
- 7位 市立浦和A
(小芦仁衣菜、村上純奈、佐藤百花、林杏珠)
- 8位 秩父農工科学B
(江川愛里、奥山結衣、川合菜花、茂木美希)

男子団体(上位32チームによるトーナメント)

- 1位 所 沢 北B
(関口湧大、林 朝輝、安井彰吾、豊木敬太)
- 2位 坂 戸 西A
(宮下雄琉、小林諒、川端歩武、松尾映輝)
- 3位 川 越A
(歌代 温、金井塚涉、木川嘉隆、高橋爽太郎)
- 4位 川 越B
(門脇健太、宮崎幹大、岡田樹也、松本花陽)

- 5位 深谷第一A
(尾高翔輝、大井涼蒼、門倉千寿、須藤琢磨)
- 6位 春 日 部A
(亀田 将、中野拓海、鷹野紘大、大野勇輝)
- 7位 浦 和B
(樋口 慶、岡田紘希、鈴木晶太郎、工藤僚真)
- 8位 成徳深谷A
(倉富幸宙、鈴木 悠、市川智康、田沼日向)

※5～8位は3回戦敗退時の的中数により決定。同中の場合、予選からの累計的中数により決定。

女子個人

- 1位 谷 戸 清香(東農大三) 8中
- 2位 平峰 希美(草 加 西) 7中
- 3位 須藤 栄佳(大 宮 東) 7中
- 4位 河井美沙希(川越総合) 7中
- 5位 永嶋まい花(星 野) 6中
- 5位 飯塚 紅桜(伊奈学園総合) 6中
- 7位 島田 真名(久 喜) 6中
- 8位 山田 夏結(山村学園) 6中

男子個人

- 1位 宮下 雄琉(坂 戸 西) 7中
- 2位 金井 大和(久喜北陽) 7中
- 3位 中嶋 優弥(坂 戸 西) 7中
- 3位 藤原 拓真(川口市立) 7中
- 3位 早乙女純生(草 加 西) 7中
- 6位 島田 康暉(狭山ヶ丘) 7中
- 7位 小林 諒(坂 戸 西) 7中
- 7位 歌代 温(川 越) 7中

※同中の場合は、予選の1射目から決勝の4射目を1本競射とみなして勝敗を決定した。

※男女団体1、2位と東京成徳大深谷高校(前年度女子団体準優勝で推薦)は東日本高校弓道大会に出場

〈全国選抜大会県予選〉

11月5日(土) 男子135チーム419名
6日(日) 女子146チーム446名 1、2次予選
11月12日(土) 男女 3次、決勝 県立武道館弓道場
男子団体

3次予選結果(48射)

坂戸西A	34中	川越南A	30中
浦 和A	29中	春日部東A	29中
坂戸西B	28中	大宮東A	28中
所沢北A	27中	川 越A	26中
鳩ヶ谷A	26中	久喜北陽A	26中

決勝リーグ

弓 道

- 1位 坂戸西A
(宮下雄琉、小林諒、川端歩武、遠藤瑠騎)
- 2位 川越南A
(那須隼人、加島寛明、倉島怜玖、柿沼幸弥)
- 3位 浦 和A
(樋口慶、工藤僚真、氏家凌雅、山上陽祐)
- 4位 春日部東A
(齋藤向日葵、小沼恭士、谷口楓、小檜山翔月)

女子団体

3次予選結果(48射)

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| 大宮東A | 30中 | 滑川総合A | 30中 |
| 大宮光陵A | 28中 | 川越総合A | 27中 |
| 所沢北A | 25中 | 西武文理A | 25中 |
| 草加西B | 23中 | 深谷第一A | 23中 |
| 坂戸西A | 23中 | 坂戸西B | 23中 |

決勝リーグ

- 1位 大宮光陵A
(野口藍伽、福山莉央、相場春奈、土門結子)
- 2位 滑川総合A
(加藤結菜、金子愛栞、猪口千乃、長谷部李珠奈)
- 3位 大宮東A
(並木瑠依、杉田帆南、板垣美結、新井結衣)
- 4位 川越総合A
(草岡美波、河井美沙希、本間 舞、三橋愛莉)

男子個人

- 1位 樋口 慶(浦 和)15中
- 2位 宮下 雄琉(坂戸西)14中
- 3位 松本 花陽(川 越)12中
- 4位 山元 雅之(坂戸西)12中
- 5位 中里 勇心(川口市立)12中
- 6位 那須 隼人(川越南)12中
- 7位 小沼 恭士(春日部東)11中
- 8位 齋藤 則男(大宮東)11中

女子個人

- 1位 草岡 美波(川越総合)14中
- 2位 島田 夏葵(桶 川)13中
- 3位 田浦 南美(浦和一女)13中
- 4位 板垣 美結(大宮東)12中
- 5位 猪口 千乃(滑川総合)12中
- 6位 田島彩也花(熊谷商業)11中
- 7位 増田 陽菜(久喜北陽)11中
- 8位 大山さくら(伊奈学園総合)11中

※同中は競射により決定。

※男女団体各1位、団体出場校を除く個人男女各上位2名は全国選抜大会へ出場

〈第41回全国高等学校弓道選抜大会〉

12月23日(金)～25日(日)

熊本市総合体育館・青年会館特設弓道場

男子決勝トーナメント

- | | | | |
|-----|-------|-----|-------------|
| 1回戦 | 坂戸西 | 7-5 | 法隆寺国際(奈良) |
| 2回戦 | 坂戸西 1 | 6-6 | 2 高経大附属(群馬) |

女子決勝トーナメント

- | | | | |
|-----|--------|-----|----------|
| 1回戦 | 大宮光陵 | 4-2 | 青森中央(青森) |
| 2回戦 | 大宮光陵 1 | 7-7 | 3 東(東京) |



副委員長 山本 秀一
(正智深谷高等学校)

東部支部委員長 秋本 浩司
(越谷西高等学校)

南部支部委員長 阿部 智幸
(上尾鷹の台高等学校)

専門部長

加藤 友作
(浦和北高等学校長)

専門委員長

仲村 祐
(伊奈学園総合高等学校)

西部支部委員長 細谷 亮太
(埼玉平成高等学校)

北部支部委員長 大沢 圭太
(本庄高等学校)

令和4年度テニス専門部活動報告

委員長 仲村 祐

6月に、狭山市智光山公園テニスコートで関東高校テニス大会が開催されました。県保健体育課、県スポーツ協会、県テニス協会、狭山市体育協会、狭山市テニス協会等の関係者の方々には、多大な御支援をいただきましたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。

県内役員70名、補助役員12名で、出場選手が練習の成果を存分に発揮できる環境を作ることを心掛け運営しました。若手教員を積極的に各部署の中心的存在に据えたため、コロナ状況下における特別な対応、雷雨による中断等苦慮する部分も多々ありました。しかし、埼玉県高体連テニス専門部一丸となって大会を乗り越え、すべての試合を安全に実施することができました。私を含めこれからのテニス専門部を担っていくべき教員達にとって、今大会は非常に大きな経験となりました。関東大会が終了しても、今後のテニス専門部の更なる発展のために、必ずこの経験を活かしていきたいと思えます。

令和4年度の埼玉県選手たちの活躍に目を向けます。埼玉関東では、団体戦で女子山村学園が準優勝、男女浦和麗明が3位。個人戦では、男子単の山本(浦和学院)、女子単の小高(浦和麗明)、複の小高・長谷川組(浦和麗明)と、3つの準優勝がありました。惜しくも優勝を手にするにはできず悔しさも残りましたが、気迫みなぎる試合で地元埼玉の大会に華を添えてくれました。

高知インターハイでは、女子代表の浦和麗明が第8シードとして臨みましたが2回戦敗退と涙を飲む結果となりました。しかし、女子単で大脇(浦和麗明)が3位という輝かしい戦績で執念を見せました。

3年生引退後も県内1・2年生の戦力は非常に高く、特に女子は浦和麗明の4名が国体代表(埼玉・東京・栃木)に選出され、栃木国体で上位進出を果たしました。新人大会個人戦は国体代表選手を除いて争われ、個人戦では男子単で轟(浦和麗明)が、女子単で吉田(昌平)が初の栄冠を勝ち取りました。男女とも浦和麗明、浦和学院が出場した関東選抜では、女子浦和麗明が2年連続3度目の優勝。団体全国優勝を目指し、3月の博多の地ではインハイの悔しさを晴らしてくれることを期待します。浦和麗明は、全国選抜に男女アベック出場となります。

今年度、依然コロナ禍にありながらも、役員協力のもとすべての公式大会を実施することができました。その中で、チームメートによる応援をやっと認めることができたことは大きな進歩です。テニスは個人競技ですが、日々の部活動を通し団結力を養い、チームスポーツとして高校テニスを高めていくことがテニス専門部の目標です。現段階では発声応援がまだ認められず、コロナ禍前の雰囲気には戻りきれない部分もありますが、大会会場にチーム全員が集い、一丸となり戦う熱量を感じられたことは、今年度の大きな成果でした。

また、審判部役員の尽力もあり、生徒審判制を復活することができたことも大きな前進でした。ルールを理解しテニスというスポーツに真摯に向き合うこと、選手の全力プレーのために誠意あるジャッジをすること、選手は審判に感謝の気持ちを持ってプレーすること…審判を務めることを通し高校テニス部員が人間的に成長できるよう、今後も指導に尽力していきたいと考えています。

いまだ苦しい局面は続きますが、今、この逆境においてこそテニス専門部一丸となり「埼玉テニスの底力」を発揮し、生徒が部活動に全力投球し心身を成長させる環境を支えていきたいと強く決意する所存です。

テニス

1.令和4年度 埼玉県内の主な試合結果

●関東高校テニス 埼玉県予選会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	丸谷 圭介（浦和麗明）	6-3	山本 律（浦和学院）
準決勝	山本 律（浦和学院）	7-5	松村 康太郎（立教新座）
	丸谷 圭介（浦和麗明）	6-4	宮川 侑士（浦和麗明）
準々決勝	山本 律（浦和学院）	6-1	大岩 春翔（浦和麗明）
	松村 康太郎（立教新座）	6-2	轟 佑介（浦和麗明）
	宮川 侑士（浦和麗明）	6-2	桑原 勘太（昌平）
	丸谷 圭介（浦和麗明）	6-0	西嶋 優太郎（浦和麗明）

順位決定戦

3位決定戦	松村 康太郎（立教新座）	6-2(対戦済み)	轟 佑介（浦和麗明）
2回戦	轟 佑介（浦和麗明）	7-6(5)	宮川 侑士（浦和麗明）
	松村 康太郎（立教新座）	6-4	桑原 勘太（昌平）
1回戦	轟 佑介（浦和麗明）	6-4	大岩 春翔（浦和麗明）
	桑原 勘太（昌平）	6-4	西嶋 優太郎（浦和麗明）

★女子シングルス

決勝	小高 未織（浦和麗明）	6-3	長谷川 采香（浦和麗明）
準決勝	長谷川 采香（浦和麗明）	6-4	大脇 結衣（浦和麗明）
	小高 未織（浦和麗明）	6-2	白石 真里名（山村学園）
準々決勝	大脇 結衣（浦和麗明）	6-4	石井 絢（浦和麗明）
	長谷川 采香（浦和麗明）	6-0	松田 光（山村学園）
	白石 真里名（山村学園）	6-2	窪田 恵菜（山村学園）
	小高 未織（浦和麗明）	6-2	横田 真央（山村学園）

順位決定戦

3位決定戦	松田 光（山村学園）	7-5	大脇 結衣（浦和麗明）
2回戦	松田 光（山村学園）	6-0	白石 真里名（山村学園）
	大脇 結衣（浦和麗明）	6-0	横田 真央（山村学園）
1回戦	松田 光（山村学園）	6-4	石井 絢（浦和麗明）
	横田 真央（山村学園）	6-0	窪田 恵菜（山村学園）

★男子ダブルス

	丸谷 圭介 轟 佑介	飯野 慶人 藤本 海智	宮武 魁 柳澤 春琉	山本 律 池本 叶羽	勝敗	順位
丸谷 圭介③ 轟 佑介② 浦和麗明		6-3	6-4	3-6	2勝1敗	2位
飯野 慶人② 藤本 海智② 浦和学院	3-6		4-6	4-6	0勝3敗	4位
宮武 魁② 柳澤 春琉① 浦和学院	4-6	6-4		6-7 (3)	1勝2敗	3位
山本 律③ 池本 叶羽② 浦和学院	6-3	6-4	7-6 (3)		3勝0敗	1位

★女子ダブルス

	長谷川 采香 小高 未織	松田 光 横田 真央	大脇 結衣 前田 璃緒	窪田 恵菜 白石 真里名	勝敗	順位
長谷川 采香③ 小高 未織② 浦和麗明		6-1	6-2	6-0	3勝0敗	1位
松田 光③ 横田 真央③ 山村学園	1-6		5-7	6-1	1勝2敗	3位
大脇 結衣② 前田 璃緒② 浦和麗明	2-6	7-5		7-6 (0)	2勝1敗	2位
窪田 恵菜③ 白石 真里名③ 山村学園	0-6	1-6	6-7 (0)		0勝3敗	4位

●関東高校テニス 埼玉県予選会 (団体戦)

★男子

決勝	浦和麗明	2 - 1	浦和学院
準決勝	浦和麗明	3 - 0	早稲田本庄
	浦和学院	2 - 1	立教新座
準々決勝	浦和麗明	2 - 1	秀明英光
	早稲田本庄	2 - 1	川越東
	立教新座	2 - 1	埼玉平成
	浦和学院	2 - 1	昌平

順位決定戦

3位決定戦	早稲田本庄	2 - 1 (対戦済み)	川越東
2回戦	川越東	2 - 1	立教新座
	早稲田本庄	2 - 1	埼玉平成
1回戦	川越東	2 - 1	秀明英光
	埼玉平成	2 - 1	昌平

★女子

決勝	浦和麗明	3 - 0	山村学園
準決勝	浦和麗明	3 - 0	昌平
	山村学園	2 - 1	浦和学院
準々決勝	浦和麗明	2 - 0	星野
	昌平	2 - 0	秀明英光
	浦和学院	3 - 0	伊奈学園
	山村学園	3 - 0	東京農大三

順位決定戦

3位決定戦	昌平	3 - 0	浦和学院
2回戦	浦和学院	3 - 0	秀明英光
	昌平	3 - 0	伊奈学園
1回戦	秀明英光	2 - 1	星野
	伊奈学園	3 - 0	東京農大三

テニス

●全国高校総体テニス 埼玉県予選会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	山本 律（浦和学院）	6-2,6-3	轟 佑介（浦和麗明）
準決勝	轟 佑介（浦和麗明）	8-2	丸谷 圭介（浦和麗明）
	山本 律（浦和学院）	8-6	松村 康太郎（立教新座）
準々決勝	丸谷 圭介（浦和麗明）	8-5	池本 叶羽（浦和学院）
	轟 佑介（浦和麗明）	8-4	桑原 勘太（昌平）
	松村 康太郎（立教新座）	8-0	大岩 春翔（浦和麗明）
	山本 律（浦和学院）	8-1	宮川 侑士（浦和麗明）

★女子シングルス

決勝	大脇 結衣（浦和麗明）	5-7,6-3,10-3	長谷川 采香（浦和麗明）
準決勝	大脇 結衣（浦和麗明）	8-5	小高 未織（浦和麗明）
	長谷川 采香（浦和麗明）	8-5	松田 光（山村学園）
準々決勝	小高 未織（浦和麗明）	9-7	石井 絢（浦和麗明）
	大脇 結衣（浦和麗明）	8-1	白石 真里名（山村学園）
	松田 光（山村学園）	8-1	前田 璃緒（浦和麗明）
	長谷川 采香（浦和麗明）	8-5	横田 真央（山村学園）

★男子ダブルス

決勝	山本 律・池本 叶羽（浦和学院）	6-1,2-6,10-6	丸谷 圭介・轟 佑介（浦和麗明）
準決勝	山本 律・池本 叶羽（浦和学院）	8-6	飯野 慶人・藤本 海智（浦和学院）
	丸谷 圭介・轟 佑介（浦和麗明）	8-6	松村康太郎・寺内 大志（立教新座）

★女子ダブルス

決勝	長谷川采香・小高 未織（浦和麗明）	7-6(10),7-5	松田 光・横田 真央（山村学園）
準決勝	長谷川采香・小高 未織（浦和麗明）	8-3	窪田 恵菜・白石真里名（山村学園）
	松田 光・横田 真央（山村学園）	8-5	大脇 結衣・前田 璃緒（浦和麗明）

●全国高校総体テニス 埼玉県予選会（団体戦）

★男子

決勝	浦和学院	2 - 1	浦和麗明
準決勝	浦和麗明	2 - 0	立教新座
	浦和学院	2 - 0	埼玉平成
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	秀明英光
	立教新座	3 - 0	川越東
	埼玉平成	2 - 1	早稲田本庄
	浦和学院	3 - 0	昌平

★女子

決勝	浦和麗明	2 - 1	山村学園
準決勝	浦和麗明	3 - 0	浦和学院
	山村学園	2 - 0	昌平
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	東京農大三
	浦和学院	2 - 1	伊奈学園
	昌平	3 - 0	秀明英光
	山村学園	3 - 0	星野

●新人大大会テニス 埼玉県大会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	轟 佑介（浦和麗明）	6-2	神田 隆成（秀明英光）
準決勝	轟 佑介（浦和麗明）	6-4	飯野 慶人（浦和学院）
	神田 隆成（秀明英光）	6-4	凶師田 珀（浦和麗明）
準々決勝	轟 佑介（浦和麗明）	6-3	猪俣 有（浦和麗明）
	飯野 慶人（浦和学院）	6-1	宮武 魁（浦和学院）
	神田 隆成（秀明英光）	0-0RET	藤崎 幹大（早稲田本庄）
	凶師田 珀（浦和麗明）	6-1	池本 叶羽（浦和学院）

★女子シングルス

決勝	吉田 琴音（昌平）	6-3	小川 知紗（浦和麗明）
準決勝	小川 知紗（浦和麗明）	6-1	吉岡 里菜（浦和麗明）
	吉田 琴音（昌平）	6-3	小野 美空（山村学園）
準々決勝	小川 知紗（浦和麗明）	6-1	小安 穂果（浦和麗明）
	吉岡 里菜（浦和麗明）	6-2	瀬尾 朱里（浦和麗明）
	吉田 琴音（昌平）	6-2	矢口 絢菜（浦和麗明）
	小野 美空（山村学園）	6-3	田中 舞璃花（浦和学院）

★男子ダブルス

決勝	宮武 魁・柳澤 春琉(浦和学院)	7-6(4)	轟 佑介・宮川 侑士(浦和麗明)
準決勝	轟 佑介・宮川 侑士(浦和麗明)	6-3	内田 弘心・猪俣 有(浦和麗明)
	宮武 魁・柳澤 春琉(浦和学院)	6-2	池本 叶羽・飯野 慶人(浦和学院)

★女子ダブルス

決勝	中尾 心綾・瓜生 莉央(浦和麗明)	6-3	鈴木 瑠莉・田中 舞璃花(浦和学院)
準決勝	鈴木 瑠莉・田中 舞璃花(浦和学院)	6-3	丸山 千文・稲葉 陽菜(山村学園)
	中尾 心綾・瓜生 莉央(浦和麗明)	6-4	小安 穂果・矢口 絢菜(浦和麗明)

●新人大大会テニス 埼玉県大会（団体戦）

★男子（4校によるリーグ戦）

	浦和麗明	浦和学院	川越東	立教新座	勝敗	順位
浦和麗明	-	3-2	5-0	4-1	3勝0敗	1位
浦和学院	2-3	-	4-1	3-2	2勝1敗	2位
川越東	0-5	1-4	-	3-2	1勝2敗	3位
立教新座	1-4	2-3	2-3	-	0勝3敗	4位

★女子（4校によるリーグ戦）

	浦和麗明	山村学園	浦和学院	昌平	勝敗	順位
浦和麗明	-	4-1	5-0	5-0	3勝0敗	1位
山村学園	1-4	-	1-4	4-1	1勝2敗	3位
浦和学院	0-5	4-1	-	4-1	2勝1敗	2位
昌平	0-5	1-4	1-4	-	0勝3敗	4位

テニス

2. 令和4年度 埼玉県外の主な試合

●関東高等学校テニス大会

(埼玉県・狭山市)

- ★男子団体 浦和麗明 第3位
浦和学院 2回戦
早稲田本庄 1回戦
川越東 1回戦
- ★女子団体 山村学園 準優勝
浦和麗明 第3位
浦和学院 2回戦
昌平 2回戦

★男子シングルス

- 山本 律 (浦和学院) 準優勝
- 松村康太郎 (立教新座) ベスト8
- 丸谷 圭介 (浦和麗明) 2回戦
- 轟 佑介 (浦和麗明) 1回戦

★男子ダブルス

- 山本 律・池本 叶羽 (浦和学院) 2回戦
- 丸谷 圭介・轟 佑介 (浦和麗明) 1回戦
- 宮武 魁・柳澤 春琉 (浦和学院) 1回戦

★女子シングルス

- 小高 未織 (浦和麗明) 準優勝
- 長谷川采香 (浦和麗明) ベスト8
- 松田 光 (山村学園) ベスト8
- 大脇 結衣 (浦和麗明) 2回戦

★女子ダブルス

- 小高 未織・長谷川采香 (浦和麗明) 準優勝
- 松田 光・横田 真央 (山村学園) 2回戦
- 大脇 結衣・前田 璃緒 (浦和麗明) 2回戦

- 大脇 結衣 (浦和麗明) 第3位
- 小高 未織 (浦和麗明) 2回戦
- 松田 光 (山村学園) 2回戦
- 長谷川采香 (浦和麗明) 1回戦

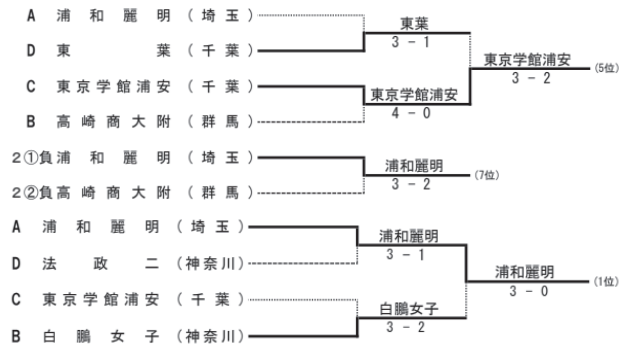
★女子ダブルス

- 小高 未織・長谷川采香 (浦和麗明) 3回戦
- 大脇 結衣・前田 璃緒 (浦和麗明) 2回戦
- 松田 光・横田 真央 (山村学園) 1回戦

●関東選抜高等学校テニス大会

(千葉県・白子町)

- ★男子団体 浦和麗明 7位
浦和学院 10位
- ★女子団体 浦和麗明 優勝
浦和学院 13位



(文責 記録部 鈴木英長)

●全国高等学校総合体育大会テニス競技

(高知県・高知市)

- ★男子団体 浦和学院 1回戦
- ★女子団体 浦和麗明 2回戦
- ★男子シングルス
 - 山本 律 (浦和学院) 3回戦
 - 轟 佑介 (浦和麗明) 2回戦
 - 丸谷 圭介 (浦和麗明) 1回戦
 - 松村康太郎 (立教新座) 1回戦
 - 宮川 侑士 (浦和麗明) 1回戦
- ★男子ダブルス
 - 山本 律・池本 叶羽 (浦和学院) 3回戦
 - 松村康太郎・寺内 大志 (立教新座) 2回戦
 - 丸谷 圭介・轟 佑介 (浦和麗明) 1回戦
- ★女子シングルス

登山



東部支部委員長

佐々木 龍馬
(草加高等学校)

南部支部委員長

伊藤 良
(伊奈学園総合高等学校)

専門部長



関根 憲夫
(岩槻高等学校長)

専門委員長



吉野 聡司
(正智深谷高等学校)

西部支部委員長

吉田 立志
(松山高等学校)

北部支部委員長

木島 秀樹
(深谷第一高等学校)

令和4年度の活動概観

【学総体】

コロナ禍の影響で昨年までは日帰りの大会実施となったが、今年度は3年振りに泊を伴った学総体（兼全国・関東大会予選）を実施できた。コロナ前はテント泊による大会を実施していたが、今年は大滝げんきプラザの宿泊棟を利用して、5月7日（土）～9日（月）の二泊三日で実施した。A 隊男子予選は雁坂峠コース、B 隊女子予選は雲取山コース、C 隊一般の部は白泰山コースを会場に、総勢360名ほどが参加した。

クライミングの部は6月14日（火）にクライミングジム川越ロッククラフトにて通常通りに実施された。

【学総体・縦走の部】

・Aコース

今回のこのコースは、令和5年度に埼玉県で開催される関東大会に向けて選定されたものの1つである。さらに、今年度の学総体男子出場校の選考を兼ねての実施となった。

大滝げんきプラザを5時に出発、雁坂トンネル有料道路駐車場到着後に諸注意を行い6時15分に歩き始めた。山梨県側から日本三大峠である雁坂峠を目指し、各校の間隔があまり広がらないよう雁坂小屋を9時半以降に出発するものとした。埼玉県側は道が細く路肩を踏みぬいた箇所が多数あり危険を伴ったが、すべての学校が5時間半から6時間半程度で無事に歩ききった。

参加は11校 顧問14名、生徒48名

・Bコース

大滝げんきプラザから計画輸送バスで三峯神社に移動し、雲取山往復コースで実施した。女子予選校は正智深谷、坂戸、久喜、上尾、和光国際の5校33名が参加。5

時45分から順次スタートし、上尾高校が14時54分、正智深谷高校が14時55分、和光国際高校が15時22分、久喜高校が15時27分にゴールした。坂戸高校は途中の制限時間に間に合わず白岩山山頂で引き返したが、全チーム無事に下山した。

【代表選考】

・Aコース

選考会議の結果、1位正智深谷高校が全国大会に、2位深谷商業高校、3位川越西高校、4位浦和高校、5位久喜工業高校の関東大会出場が決まった。

・Bコース

選考会議の結果、全国大会に上尾高校、関東大会に久喜高校と和光国際高校が選出された。

【学総体・クライミングの部】

6月14日（火）ロッククラフト川越にてボルダー競技を実施した。感染症流行状況により、今年もビギナーの部は中止となり、参加校数11校、顧問13名、生徒53名（男子42／女子11）の参加。今年度もロッククラフト川越樋山徳彦氏を中心にルートセットをお願いした。エキスパートの部 男子優勝 浦和実業高 中畷颯杜 女子優勝 県立川口高 大澤苺花 レギュラーの部 男子優勝 久喜北陽高 折田正宗 熊谷高 黒柳宗佑（同率1位）女子優勝 上尾南高 原口奈々となった。

【各地区新人大会】

東西南北のブロックごとに地区の特色を活かした大会を実施している。県内すべての大会の中でテント泊の実施は実に3年振り。今年は北部が谷川岳で、南部・西部合同で武甲三山縦走をそれぞれテント泊で実施した。東部は例年通り室内人工壁でのクライミング・リード競技

登山

を行った。

【東部地区大会】

9月25日（日）に加須市民体育館にてリードクライミング競技を行った。本大会は、全国高校選抜スポーツクライミング選手権大会の選考会を兼ねている。今年度も感染症流行の影響を受け、小規模での実施となった。参加校6校、顧問8名、生徒7名（男子4／女子2）となった。優勝は、男子 浦和実業高 中畠颯杜（3年）、女子 久喜工業高 山中琴美（1年）となった。

【北部地区大会】

新型コロナウイルスの影響で2年間実施できずにいたが今年度は久しぶりに開催の運びとなった。5月の学総体で宿泊による大会が開催されていたが、テント泊による大会実施は2年以上の間が空いたため、慎重に感染対策を行った上での実施となった。

校数19校、顧問46人、生徒175人計221人の参加があった。土合山の家に幕営し、田尻尾根を經由しての谷川岳往復の形で大会を実施。当日は天候にも恵まれ秋の谷川岳を楽しむことができた。宿泊登山に不慣れな生徒が多い影響からか、何人かの体調不者が出たが、発熱等の者はおらず無事に大会を終了することができた。

【西部・南部地区大会】

今年度は、西部・南部地区の共催となった。今大会は、10月30日（日）～31日（月）で3年ぶりに泊をともなう形で実施できた。そして、来年度の関東大会に使用可能なコースか否かを確認する目的を持っていた。久しぶりに規模の大きな大会であったが、無事終えられたのは、両地区の常任委員の皆さんの尽力と参加校の顧問・生徒の皆さんがリタイヤもなく楽しんでもらえたからであった。

さて、大会には健脚コースにもかかわらず、15校、215名（生徒174名、顧問41名）という多くの参加者を得た。行動は、あしがくぼキャンプ場を出発して、道の駅果樹園あしがくぼで貸切バスに乗り、表参道の右遠橋で下車、そこから各パーティーとも6時30分には登山行動を開始した。登山ルートは、右遠橋…一の鳥居…妻坂峠…大持山…シラジクボ…武甲山…橋立林道終点…土津園（解散）という歩きがいと江戸湾・富士山・秩父盆地、そして上州の山並みが望めるという好展望コースである。途中、読図ポイントを3カ所設け、地形図にも親しんでもらった。行動時間は、一番遅いパーティーで7時間30分程度であった。

【県新人大会】

県新人大会は、指導者講習会と並行して行っている。昭和43年に積雪期登山技術講習会として始まっており、すでに55年近い実施実績がある。今年は2月4日（土）～6日（日）の2泊3日で実施した。16校（生徒112名、顧問・役員42名 計156名）が参加。

1日目、野地にて開会式を行った後、幕営地に移動して幕営。雪洞制作練習をする学校もあった。2日目、全体での行動で、旧土湯峠から通称反射板までスノーシュー、輪かんをつけてサブザック行動をし、幕営地撤収後、宿舎のマウント磐梯まで約2時間、メインザック行動をした。

コロナ禍により3年ぶりの開催となったこともあり、幕営技術や食当技術など、生徒の力量不足が目についたが、それでも体調不良や怪我の報告が一件もなく、無事に大会を終えることができた。



専門部長



浅倉 直樹
(所沢中央高等学校長)

専門委員長



格地 現
(埼玉栄高等学校)

令和4年度スケート専門部報告書

委員長 格地 現

令和4年度のスケート専門部の行事も、無事に終了することができました。本専門部の運営にご協力、ご支援いただきました関係の皆様、心より御礼申し上げます。

決して恵まれているとは言い難い練習環境の中、今年度もスピードスケート（ショートトラックを含む）・アイスホッケー・フィギュアの各部門の選手諸君はとて精進し、健闘してくれました。令和4年度第72回全国高校総体を中心にその内容を報告いたします。

<スピード競技結果報告>

令和4年度の高体連スケート専門部スピードスケートの行事も、関係各位のご協力並びにご支援をいただき無事に終了することができました。心より御礼申し上げる次第であります。

今年度も、第七波・第八波コロナ禍の影響が残る中で、選手たちは真摯に競技に取り組み、各種大会で健闘してくれました。

スピードスケートの競技人口は年々減少しており、集団による効果的なトレーニングが困難になっていく中で全力を尽くし、成長を果たしてくれました。

本県から世界ジュニア大会に、秀明英光高校3年犬塚莉帆さんと、埼玉栄高校2年金井莉佳さんの2名の選手が選抜され出場を果たしたことは特筆すべきことであると考えます。しかし、世界大会が全国高等学校総合体育大会や、関東高校スケート選手権大会の日程と重なってしまう事もあり、高校総体や関東大会に出場できなかったことは残念でありましたが、2名に刺激を受けた選手たちが、頑張りをを見せてくれたことが、何より頼もしくもありました。

本年度の結果を糧に、一層の成長を果たしてくれるのではと期待しております。

結びにあたり、改めて厳しい練習環境の中で、心身を

鍛錬し、競技に対して真摯に向き合ってくれた選手諸君には感謝いたします。また、この選手たちを支えてくださった監督・コーチ、学校関係者の方々には、心から御礼申し上げます。

1 全国高校総体

開催日：令和5年1月21日～22日

開催場所：総合スポーツセンター伊香保リンク

結 果

男子500M

松津 明希（秀明英光） 39 “90 第28位

男子1,000M

松津 明希（秀明英光） 1 ‘20 “53 第32位

女子500M

川面 紅（秀明英光） 46 “32 第30位

※埼玉県高校記録

女子1,500M

松津 智千（秀明英光） 2 ‘16 “51 第22位

※埼玉県高校記録

女子3,000M

松津 智千（秀明英光） 4 ‘56 “46 第20位

2 関東大会

開催日：令和5年1月7日～8日

開催場所：総合スポーツセンター伊香保リンク

結 果

男子1,000M

松津 明希（秀明英光） 1 ‘21 “38 第10位

男子1,500M

松津 明希（秀明英光） 2 ‘07 “53 第10位

女子500M

川面 紅（秀明英光） 46 “65 第4位

石北愛泉香（本庄東） 57 “78 第6位

女子1,000M

川面 紅（秀明英光） 1 ‘38 “43 第8位

石北愛泉香（本庄東） 2 ‘03 “49 第10位

スケート

女子1,500M

松津 智千 (秀明英光) 2 '19 "02 第1位

女子3,000M

松津 智千 (秀明英光) 4 '46 "01 第1位

3 学校総合体育大会

開催日：令和4年12月17日

開催場所：軽井沢風越公園スケート場

結果

男子1,000M

松津 明希 (秀明英光) 1 '23 "85 第1位

男子1,500M

松津 明希 (秀明英光) 2 '10 "73 第1位

女子500M

川面 紅 (秀明英光) 50 "56 第1位

石北愛泉香 (本庄東) 59 "80 第2位

女子1,000M

川面 紅 (秀明英光) 1 '52 "41 第1位

石北愛泉香 (本庄東) 2 '13 "36 第2位

女子1,500M

松津 智千 (秀明英光) 2 '25 "34 第1位

女子3,000M

松津 智千 (秀明英光) 5 '12 "31 第1位

4 新人大会

開催日：令和5年2月4日～5日

開催場所：軽井沢風越公園スケート場

結果

男子500M

松津 明希 (秀明英光) 40 "67 第1位

男子1,000M

松津 明希 (秀明英光) 1 '25 "02 第1位

女子500M

松津 智千 (秀明英光) 45 "05 第1位

川面 紅 (秀明英光) 46 "36 第2位

女子1,000M

松津 智千 (秀明英光) 1 '31 "09 第1位

川面 紅 (秀明英光) 1 '39 "19 第2位

(スピードスケート競技 萩原 雅人)

<フィギュアスケート競技結果報告>

1 学校総合体育大会

開催日：令和4年10月29日・30日

開催場所：埼玉アイスアリーナ

結果

女子

1位 石田 真綾 淑徳与野高等学校

2位 佐藤 優妃 県立上尾南高等学校

3位 綾部 花恋 県立上尾橋高等学校

男子

1位 山田 琉伸 埼玉栄高等学校

2 全国高校総体

開催日：令和5年1月15日～17日

開催場所：埼玉アイスアリーナ

結果

男子個人総合成績

9位 山田 琉伸 埼玉栄高等学校

女子個人総合成績

12位 石田 真綾 淑徳与野高等学校

21位 佐藤 優妃 上尾南高等学校

34位 綾部 花恋 上尾橋高等学校

(フィギュアスケート競技 西村 尚美)

<アイスホッケー競技結果報告>

1 関東大会

開催日：令和4年12月9日～11日

開催場所：栃木県立日光霧降アイスアリーナ

出場校：埼玉栄高等学校

結果

二回戦 対 高崎工業高等学校 45-0

準決勝 対 早稲田実業高等学校 26-1

決勝 対 県立日光光明峰高等学校 10-3

大会結果 優勝

2 全国高校総体

開催日：令和5年1月21日～24日

開催場所：釧路アイスアリーナ、春採アイスアリーナ、
KKS釧路厚生社アイスアリーナ (柳町アイスホッケー場)

出場校：埼玉栄高等学校

結果

二回戦 対 帯広工業高等学校 9-0

準々決勝 対 東北高等学校 13-0

準決勝 対 武修館高等学校 1-2

大会結果 第3位

(アイスホッケー競技 格地 現)

レスリング

レスリング 専 門 部

専門部長



柴 崎 隆 史
(和光高等学校長)

専門委員長



高 坂 拓 也
(花咲徳栄高等学校)

令和4年度を振り返って

専門委員長 高坂拓也

今年度を振り返ると昨年度は全国的にも下馬評が高かった埼玉栄が今年度もメンバーを残しており、新チームのスタートとなる新人大会でも圧勝が予想されたが、レギュラー陣が負傷棄権するアクシデントがあり、花咲徳栄が昨年度のスコアと同じ4-3で破り2年連続11度目の優勝をした。全国選抜大会の出場権をかけた関東選抜大会（山梨県甲府市）では新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止となってしまった。そのため昨年度に続き各都道府県の学校対抗・各階級1位の学校・選手が全国選抜大会に出場することとなった。本県は学校対抗に出場した花咲徳栄が1回戦から出場し、天理教校学園（奈良）に6-1で勝ち、2回戦は昨年度の優勝校である鳥栖工業（佐賀）と対戦したが、圧倒的な戦力差があったが4-3で勝利した。準々決勝は丹後緑風（京都）に3-4で敗退し、2年連続の3位入賞とはならず5位で終了した。しかし絶対的な優勝候補である鳥栖工業に勝利したのは、大きな爪痕を残せた。個人戦は92kg級の菊地一瑛（栄）が3位、60kg級の荻野大河（栄）が5位と近年としては少し寂しい結果になってしまったが、僅差で負けてしまった試合もあったので、新年度からの大会で良い結果を残そうと誓った大会でもあった。

新年度に入り、ジュニアクイーンズカップでU17の部で53kg級の尾西桜（栄）が優勝、57kg級の太田早也香（栄）、61kg級の諸星菜夏（栄）が2位に入賞した。同じ4月のJOC杯全日本ジュニア選手権ではU20の部でフリー92kg級の菊地一瑛（栄）、グレコ72kg級の菊田創（栄）が大学生の主戦場で堂々の決勝進出（共に2位）し、U17の部でフリー55kg級の大脊戸逞斗（徳栄）、60kg級の荻野大河（栄）、フリー110kg級の宇都宮快斗（栄）が優勝、フリー110kg級の藤田宝星（徳栄）が2位に入賞した。これらの優勝者・2位入賞者はそれぞれの世代の世界・アジア選手権に日本代表として内定した。

5月の関東大会県予選会は新人大会で優勝した花咲徳栄が3階級、埼玉栄が5階級を制したが、埼玉栄の欠場者が響き、僅差で花咲徳栄が学校対抗で優勝した。その勢いそのままに関東大会では堂々の2位に入賞するなか、インターハイ予選に臨んだ。インターハイ予選も両校とも意地のぶつかり合いになったが、埼玉栄が3年生の圧倒的な戦力により、花咲徳栄との勝負に5-2で圧勝で優勝を決めた。個人戦でも4階級で優勝しインターハイに駒を進めた。

インターハイでの埼玉栄は下馬評ではあまり高くはなかったが、2回戦で北部農林（沖縄）に6-1、3回戦で宮古商業（岩手）に6-1、準々決勝で帯広北（北海道）に5-2し、準々決勝で八工大一（青森）に5-2、準決勝で全国選抜2位のいなべ総合学園（三重）に4-3で勝利し、決勝では日体大柏（千葉）に6-1で破れ2位であった。改めて埼玉の力を見せつけた形になった。個人戦でも埼玉栄は学校対抗戦の勢いそのままに男子では65kg級の内田怜児（栄）、71kg級の菊田（栄）、80kg級の増田大将（栄）が3位、女子では57kg級の太田（栄）、62kg級の元木日陽里（栄）が男子と同じく3位に入賞した。

全国グレコ選手権では60kg級の荻野（栄）が優勝、55kg級の永井陸斗（徳栄）が2位に入賞した。

年度最後の大会である国体（栃木）はフリー125kg級の藤田（徳栄）、グレコ55kg級の永井（徳栄）、グレコ71kg級の菊田（栄）が2位に入賞し、県別対抗である天皇杯は3位に入賞した。

また今年度より国際大会も概ね開催され、U20アジア選手権でグレコ72kg級の菊田（栄）が3位に入賞、U17世界選手権で女子53kg級の尾西（栄）が優勝、フリー60kg級の荻野が3位、フリー55kg級の大脊戸（徳栄）が5位に入賞して、再開された国際大会でも埼玉の名を広めることができた。

そして、新チームの初陣となる新人大会では花咲徳栄が埼玉栄に6-1で勝利し、3年連続12度目の優勝をした。しかし個人戦では埼玉栄が4階級で優勝するなど、

レスリング

今年も拮抗しており、来年も注目されている県である。

来年度の関東大会は埼玉県熊谷市で開催される。成功裏に終了できるように高体連からのご指導を仰ぎ、専門部で全力で取り組む所存です。

◎全国選抜大会

(新潟県・新潟東総合スポーツセンター)

○団体戦 花咲徳栄 第5位

- 1 回戦 花咲徳栄 6 - 1 天理教校学園 (奈良)
- 2 回戦 花咲徳栄 4 - 3 鳥栖工業 (佐賀)
- 3 回戦 花咲徳栄 7 - 0 山形商業 (山形)
- 準々決勝 花咲徳栄 3 - 4 丹後緑風 (京都)

○個人戦 51kg級

- 植杉 瑛州 (花咲徳栄) 2回戦敗退
- 上石 柊 (花咲徳栄) 1回戦敗退

○個人戦 55kg級

- 小山内葵生 (埼玉栄) 3回戦敗退

○個人戦 60kg級

- 荻野 大河 (埼玉栄) 第5位

○個人戦 65kg級

- 内田 怜児 (埼玉栄) 2回戦敗退

○個人戦 71kg級

- 高橋 正親 (花咲徳栄) 2回戦敗退

○個人戦 80kg級

- 森 洋勝 (花咲徳栄) 3回戦敗退

○個人戦 92kg級

- 菊地 一瑳 (埼玉栄) 第3位

◎ジュニアクイーンズカップ

(東京都・駒沢体育館)

○U17 53kg級

- 尾西 桜 (埼玉栄) 優勝

○U17 57kg級

- 太田早也香 (埼玉栄) 第2位

○U20 62kg級

- 元木日陽里 (埼玉栄) 2回戦敗退

◎関東大会予選

(富士見市立市民総合体育館)

○団体総合順位

- 花咲徳栄 優勝 38点
- 埼玉栄 第2位 34点

○個人戦優勝者

- 51kg級 植杉 瑛州 (花咲徳栄)
- 55kg級 永井 陸斗 (花咲徳栄)

60kg級 荻野 大河 (埼玉栄)

65kg級 内田 怜児 (花咲徳栄)

71kg級 菊田 創 (埼玉栄)

80kg級 増田 大将 (埼玉栄)

92kg級 菊田 一瑳 (埼玉栄)

125kg級 藤田 宝星 (花咲徳栄)

◎関東大会

(茨城県・アダストリアみと)

○団体総合順位

- 花咲徳栄 第2位 20点
- 埼玉栄 第6位 14点

○個人戦フリー51kg級

- 植杉 瑛州 (花咲徳栄) 第4位

○個人戦フリー55kg級

- 永井 陸斗 (花咲徳栄) 第5位

○個人戦フリー60kg級

- 佐々木力人 (花咲徳栄) 第2位

○個人戦フリー65kg級

- 内田 怜児 (埼玉栄) 第3位

○個人戦フリー80kg級

- 増田 大将 (埼玉栄) 第2位

- 森 洋勝 (花咲徳栄) 第3位

○個人戦フリー92kg級

- 菊地 一瑳 (埼玉栄) 第2位

○個人戦フリー125kg級

- 藤田 宝星 (花咲徳栄) 第3位

○女子57kg級

- 太田早也香 (埼玉栄) 第2位

- 尾西 桜 (埼玉栄) 第3位

○女子62kg級

- 元木日陽里 (埼玉栄) 第2位

◎U17アジア選手権

○女子57kg級

- 太田早也香 (埼玉栄) 第2位

○女子61kg級

- 諸星 菜夏 (埼玉栄) 第4位

◎全国高校総体予選

(富士見市立市民総合体育館)

○団体戦決勝 埼玉栄 5 - 2 花咲徳栄

※埼玉栄が2年連続36回目の優勝・本戦出場

○個人戦優勝者及び本戦出場者

- 51kg級 植杉 瑛州 (花咲徳栄)

55kg級 永井 陸斗 (花咲徳栄)
 60kg級 佐々木力人 (花咲徳栄)
 65kg級 内田 怜児 (埼玉栄)
 71kg級 菊田 創 (埼玉栄)
 80kg級 増田 大将 (埼玉栄)
 92kg級 菊地 一瑛 (埼玉栄)
 125kg級 藤田 宝星 (花咲徳栄)

◎U20アジア選手権

○グレコ72kg級
 菊田 創 (埼玉栄) 第3位
 ○フリー92kg級
 菊地 一瑛 (埼玉栄) 第5位

◎U17世界選手権

○フリー55kg級
 大脊戸逞斗 (花咲徳栄) 第5位
 ○フリー60kg級
 荻野 大河 (埼玉栄) 第3位
 ○女子53kg級
 尾西 桜 (埼玉栄) 第2位

◎全国高校総体

(高知県・高知県立県民体育館)

○団体戦 埼玉栄 第2位
 1 回戦 埼玉栄 6-1 北部農林 (沖縄)
 2 回戦 埼玉栄 5-2 宮古商工 (岩手)
 3 回戦 埼玉栄 5-2 帯広北 (北海道)
 準々決勝 埼玉栄 5-2 八工大一 (青森)
 準決勝 埼玉栄 4-3 いなべ総合 (三重)
 決勝 埼玉栄 1-6 日体大柏 (千葉)
 ○個人戦51kg級
 植杉 瑛州 (花咲徳栄) 1回戦敗退
 ○個人戦55kg級
 永井 陸斗 (花咲徳栄) 2回戦敗退
 ○個人戦60kg級
 佐々木力人 (花咲徳栄) 3回戦敗退
 ○個人戦65kg級
 内田 怜児 (埼玉栄) 第3位
 ○個人戦71kg級
 菊田 創 (埼玉栄) 第3位
 ○個人戦80kg級
 増田 大将 (埼玉栄) 第3位
 ○個人戦92kg級
 菊地 一瑛 (埼玉栄) 棄権

○個人戦125kg級
 藤田 宝星 (埼玉栄) 2回戦敗退
 ○個人戦女子47kg級
 太田 真蓉 (埼玉栄) 第3位
 ○個人戦女子57kg級
 太田早也香 (埼玉栄) 第3位
 ○個人戦女子62kg級
 元木日陽里 (埼玉栄) 第3位

◎全国高校生グレコローマン選手権

(大阪府・堺市金岡公園体育館)

○55kg級
 永井 陸斗 (花咲徳栄) 第2位
 ○60kg級
 荻野 大河 (埼玉栄) 優勝

◎新人大会兼関東選抜予選

(富士見市立市民総合体育館)

○団体決勝 花咲徳栄 6-1 埼玉栄
 ※花咲徳栄は3年連続12度目
 ○個人戦優勝者
 51kg級 森田 結人 (花咲徳栄)
 55kg級 大脊戸逞斗 (花咲徳栄)
 60kg級 永井 陸斗 (花咲徳栄)
 65kg級 内田 怜児 (埼玉栄)
 71kg級 荻野 大河 (埼玉栄)
 80kg級 吉野 飛来 (埼玉栄)
 92kg級 宇都宮快斗 (埼玉栄)
 125kg級 藤田 宝星 (花咲徳栄)

ボクシング

ボクシング 専 門 部

令和4年度を振り返って

関 根 裕 典

令和4年度は、第64回関東高等学校ボクシング大会が6月3日（金）～6日（月）において東京都の日野市市民の森ふれあいホールで実施された。本県からの参加選手は、男子が花咲徳栄高校9名・秀明英光高校6名の8階級15名、女子が花咲徳栄高校3名の3階級3名の選手が参加した。男子はライトウェルター級の高橋心平（花咲徳栄）、ウェルター級の深井龍生（秀明英光）が準優勝に輝き、ピン級の遠藤康生（花咲徳栄）、フライ級の篠田立輝（花咲徳栄）が第3位と健闘した。女子は、ライトフライ級の吉田すず（花咲徳栄）、ライトウェルター級の松本果歩（花咲徳栄）が見事優勝し、女子の学校対抗において2階級を制した花咲徳栄高等学校が第2位に輝いた。

インターハイは、高知県の南国市立スポーツセンターで7月26日（火）～8月2日（火）の8日間にわたって熱戦が繰り広げられた。本県男子からは、花咲徳栄高校5名・秀明英光高校3名の8階級8名が参加した。ライトフライ級の関優多（花咲徳栄）がベスト16となった。

国民体育大会関東ブロック大会ボクシング競技は、東京都の日野市市民の森ふれあいホールにおいて8月18日（木）～21日（日）の期間で開催され、本県少年男子はバンタム級の篠田立輝（花咲徳栄）が見事優勝を果たし、本国体出場を決めた。

第11回関東高等学校選抜大会兼第9回関東高等学校女子ボクシング選抜大会が栃木県の日環アリーナ栃木分館ボクシング場で1月19日（木）～22日（日）の4日間にわたり開催される。本県からは、男子が花咲徳栄高校9名、秀明英光高校7名の8階級16名、女子が花咲徳栄高校4名の4階級4名の選手が参加予定である。

専門部長



齋藤 明 博
(浦和東高等学校長)

専門委員長



関 根 裕 典
(秀明英光高等学校)

関東高等学校体育大会ボクシング競技県予選会

大利根文化体育館

5月20日（金）～22日（日）

[各階級優勝者]

・ピン級	遠藤 康生 (花咲徳栄)
・ライトフライ級	関 優多 (花咲徳栄)
・フライ級	篠田 立輝 (花咲徳栄)
・バンタム級	伊達勇次郎 (花咲徳栄)
・ライト級	中島 悠翔 (花咲徳栄)
・ライトウェルター級	高橋 心平 (花咲徳栄)
・ウェルター級	中村 隼也 (秀明英光)
・ミドル級	青柳 創大 (秀明英光)

[各階級優勝者]

・女子ピン級	益岡 未藍 (花咲徳栄)
・女子ライトフライ級	吉田 すず (花咲徳栄)
・女子ライトウェルター級	松本 果歩 (花咲徳栄)

[学校対抗の部]

1位	花咲徳栄	35点
2位	秀明英光	12点



ボクシング

学校総合体育大会（インターハイ）県予選会

大利根文化体育館
6月20日（月）～22日（水）

[各階級優勝者]

・ライトフライ級	関 優多	(花咲徳栄)
・フライ級	篠田 立輝	(花咲徳栄)
・バンタム級	伊達勇次郎	(花咲徳栄)
・ライト級	新井 千喜	(秀明英光)
・ライトウェルター級	高橋 心平	(花咲徳栄)

[学校対抗の部]

1位	花咲徳栄	35点
2位	秀明英光	10点



県民総合体育大会 新人大会県予選会

大利根文化体育館
12月2日（金）～4日（日）

[各階級優勝者]

・ピン級	遠藤 康生	(花咲徳栄)
・ライトフライ級	石崎 蒼汰	(秀明英光)
・フライ級	小泉 嵐	(秀明英光)
・バンタム級	柿沼 圭佑	(秀明英光)
・ライト級	伊達勇次郎	(花咲徳栄)
・ライトウェルター級	高橋 心平	(花咲徳栄)
・ウェルター級	及川 陽向	(花咲徳栄)
・ミドル級	赤間 空陽	(花咲徳栄)

[各階級優勝者]

・女子ピン級	益岡 未藍	(花咲徳栄)
・女子ライトフライ級	吉田 すず	(花咲徳栄)
・女子フライ級	上沢 茉莉	(花咲徳栄)
・女子ライト級	松本 果歩	(花咲徳栄)

[学校対抗の部]

1位	花咲徳栄	42点
2位	秀明英光	21点



国民体育大会県選考会

花咲徳栄高等学校
6月27日（日）

[埼玉県代表選手]

・ピン級	遠藤 康生	(花咲徳栄)
・ライトフライ級	関 優多	(花咲徳栄)
・バンタム級	篠田 立輝	(花咲徳栄)
・ライト級	伊達勇次郎	(花咲徳栄)
・ライトウェルター級	高橋 心平	(花咲徳栄)



ボクシング

第64回関東高校ボクシング大会（最終結果）

東京都 日野市市民の森ふれあいホール
6月3日（金）～6日（月）

- ・ピン級A 準決勝
遠藤 康生 × R S C ○ 山口 庵莉
(花咲徳栄) (東京：足立東)
- ・ピン級B 1回戦
広瀬 椋 × R S C ○ 濱崎 空
(秀明英光) (千葉：習志野)
- ・ライトフライ級A 1回戦
鈴木 瑠世 × R S C ○ 片岡 雷斗
(花咲徳栄) (千葉：習志野)
- ・ライトフライ級B 1回戦
関 優多 × W P ○ 加藤 准也
(花咲徳栄) (東京：駿台)
- ・フライ級A 準決勝
篠田 立輝 × W P ○ 岡 朱里
(花咲徳栄) (東京：目黒日大)
- ・フライ級B 1回戦
吉田 篤矢 × W P ○ 川田 兜
(花咲徳栄) (群馬：伊勢崎)
- ・バンタム級A 1回戦
柿沼 圭佑 × W P ○ 上原 侖
(秀明英光) (東京：目黒日大)
- ・バンタム級B 1回戦
伊達勇次郎 × W P ○ 阿部 一力
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ライト級A 1回戦
中島 悠翔 × W P ○ 円谷 健聖
(花咲徳栄) (茨城：水戸桜ノ牧)
- ・ライト級B 1回戦
小島 大和 × A B D ○ 保谷 勇次
(秀明英光) (東京：駿台学園)
- ・ライトウェルター級 決勝戦
高橋 心平 × W P ○ 勝又 俊
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ウェルター級A 1回戦
中村 隼也 × A B D ○ 西久 保匠
(秀明英光) (神奈川：武相)
- ・ウェルター級B 決勝戦
深井 龍生 × R S C ○ 高倉ヴェイン
(秀明英光) (神奈川：霧が丘)
- ・ミドル級A 1回戦
青柳 創大 × R S C ○ 伊東 康季
(秀明英光) (千葉：拓殖紅陵)

[女子]

- ・女子ピン級 1回戦
益岡 未藍 × R S C ○ 岩谷 美幸
(花咲徳栄) (東京：目黒日大)
- ・女子ライトフライ級 決勝戦
吉田 すず ○ W P × 田口 永真
(花咲徳栄) (東京：駿台学園)
- ・女子ライトウェルター級 決勝戦
松本 果歩 ○ 認定
(花咲徳栄)



令和4年度全国高等学校総合体育大会（最終結果）

高知県 南国市立スポーツセンター
7月26日（火）～8月2日（火）

- ・ピン級A 1回戦
遠藤 康生 × W P ○ 山田 侑輝
(花咲徳栄) (香川：高松工芸)
- ・ライトフライ級 1回戦
関 優多 × W P ○ 若泉 颯
(花咲徳栄) (福井：武生)
- ・フライ級 2回戦
篠田 立輝 × W P ○ 山下 学人
(花咲徳栄) (宮崎：日章)
- ・バンタム級 1回戦
伊達勇次郎 × W P ○ 島畑 翔
(花咲徳栄) (千葉：習志野)
- ・ライト級 1回戦
新井 千喜 × W P ○ 保谷 勇次
(秀明英光) (東京：駿台学園)
- ・ライトウェルター級 1回戦
高橋 心平 × 判定 ○ 鎌田 士竜
(花咲徳栄) (千葉：習志野)

ボクシング



- ・ライトウェルター級 1回戦
 高橋 心平 × 判定 ○ 森友 宏
 (花咲徳栄) (福井：羽水)

第76回国民体育大会関東ブロック大会 (最終結果)

東京都 日野市市民の森ふれあいホール
 8月18日(木)～21日(日)

- ・ピン級 1回戦
 遠藤 康生 × W P ○ 山口 庵莉
 (花咲徳栄) (東京：足立東)
- ・ライトフライ級 1回戦
 関 優多 × R S C ○ 遠藤 龍匠
 (花咲徳栄) (神奈川：荏田)
- ・バンタム級 決勝戦 1位
 篠田 立輝 ○ W P × 阿部 一力
 (花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ライト級 1回戦
 伊達勇次郎 × W P ○ 円谷 健聖
 (花咲徳栄) (茨城：水戸桜ノ牧)
- ・ライトウェルター級 1回戦
 川田 修矢 × W P ○ 勝又 俊
 (秀明英光) (神奈川：武相)



第77回国民体育大会 (最終結果)

栃木県 日光市大沢体育館
 10月6日(木)～10月10日(月)

- ・ピン級 1回戦
 遠藤 康生 × W P ○ 上窪 星
 (花咲徳栄) (奈良：王子工業)
- ・ライトフライ級 1回戦
 関 優多 × 判定 ○ 好浦 郷介
 (花咲徳栄) (兵庫：西宮香風)
- ・バンタム級 3回戦
 篠田 立輝 × 判定 ○ 伊藤 優希
 (花咲徳栄) (青森：青森山田)
- ・ライト級 3回戦
 伊達勇次郎 × W P ○ 森脇 龍星
 (花咲徳栄) (茨城：水戸桜ノ牧)



フェンシング



専門部長



鈴木 健
(与野高等学校長)

専門委員長



中村 聡
(立教新座高等学校)

令和4年度報告

委員長 中村 聡

令和4年度はフェンシング関連の各種大会が徐々に開催されるようになり、高体連関連の試合も制約を設けながらも例年通り開催された。会場の関係で保護者の観戦が叶わなかったのが残念だったが、来年度は規制が緩和されて通常通り保護者にも見ていただけるようになることを祈念したい。

3月に開催された全国選抜では男子エペで埼玉栄が3位入賞、前年度の大会ではあったが幸先の良いスタートとなった。6月の関東大会（群馬県前橋市）では県勢は個人男子フルーレ3位が唯一の入賞で、昨年度と比較するとやや寂しい結果となった。

今年度からインターハイの個人出場枠が全種目2名となったため、県予選個人戦がトーナメント準決勝進出者4名による15本勝負のリーグ戦に変更された。インターハイ（香川県高松市）では県勢は個人戦男子サーブル2位・7位、女子エペ3位、男子フルーレ7位、団体戦男子ベスト8と活躍した。

秋の新人大会、個人戦は全員が県大会初優勝というフレッシュな顔ぶれで、団体戦男子は埼玉栄と立教新座、女子は埼玉栄が全種目で優勝した。年明け1月に開催された関東選抜（群馬県高崎市）では男子エペ優勝の埼玉栄を筆頭に男女計6種目中5種目で4位以内に入り、全国選抜（3月・長崎県島原市）の出場権を得た。

大会結果

令和3年度

第46回全国高等学校選抜フェンシング大会

令和4年3月25日（金）～27日（日）

熊本県立体育館

○学校対抗男子フルーレ 埼玉栄

- 1回戦 45-24 伊那北（長野）
- 2回戦 32-45 鹿児島南（鹿児島）

○学校対抗男子サーブル 埼玉栄

- 1回戦 45-13 札幌光星（北海道）
- 2回戦 27-45 福岡魁誠（福岡）

○学校対抗男子エペ 埼玉栄

- 1回戦 45-34 石山（滋賀）
- 2回戦 （不戦勝）東京学館新潟（新潟）
- 準々決勝 44-43 黒石（青森）
- 準決勝 29-45 鹿児島南（鹿児島）

○学校対抗女子フルーレ 埼玉栄

- 1回戦 37-38 鳥羽（三重）

○学校対抗女子サーブル 埼玉栄

- 2回戦 45-42 大分豊府（大分）
- 準々決勝 39-45 柳井学園（山口）

○学校対抗女子エペ 埼玉栄

- 2回戦 45-43 大阪国際滝井（大阪）
- 準々決勝 41-45 岡山大安寺（岡山）

令和4年度関東高等学校フェンシング大会埼玉県予選会

5月8日（日）

立教新座高校体育館

○個人対抗男子フルーレ

- 準々決勝
木村 公祐（立教新座）15-10 富田紘永（立教新座）

フェンシング

小林 橋平 (埼玉栄) 15-9	寺嶋慶泰 (埼玉栄)
小林 慧世 (埼玉栄) 15-1	渡部柗大 (埼玉栄)
橋本 雄偉 (立教新座) 15-5	濱松直輝 (埼玉栄)
準決勝	木村 15-7 小林橋
	橋本 15-8 小林慧
決勝	橋本 15-9 木村
3位決定戦	小林慧 15-7 小林橋
5~8位決定予備戦	寺嶋 10-8 富田
	渡部 10-9 濱松
5・6位決定戦	渡部 10-3 寺嶋
7・8位決定戦	濱松 10-9 富田

○個人対抗女子フルーレ

準々決勝

伊達 琴巳 (埼玉栄) 15-2	大溢 千遥 (与野)
岩原 美咲 (埼玉栄) 15-10	小金井桃子 (与野)
小林 安璃 (埼玉栄) 15-6	伊藤 優香 (埼玉栄)
薄葉 芽衣 (埼玉栄) 15-7	川島 麻瑚 (与野)

準決勝

伊達 15-3	岩原
小林 15-6	薄葉

決勝

伊達 15-10	小林
----------	----

3位決定戦

薄葉 15-12	岩原
----------	----

5~8位決定予備戦

小金井 10-3	大溢
伊藤 10-8	川島

5・6位決定戦

小金井 10-4	伊藤
----------	----

【最終順位】

順位	男子		女子	
	学校名	氏名	学校名	氏名
1	立教新座	橋本 雄偉	埼玉栄	伊達 琴巳
2	立教新座	木村 公祐	埼玉栄	小林 安璃
3	立教新座	小林 慧世	埼玉栄	薄葉 芽衣
4	立教新座	小林 橋平	埼玉栄	岩原 美咲
5	埼玉栄	渡部 柗大	与野	小金井桃子
6	埼玉栄	寺嶋 慶泰	埼玉栄	伊藤 優香
7	埼玉栄	濱松 直輝	与野	川島 麻瑚
8	立教新座	富田 紘永	与野	大溢 千遥

※男子は上位7名、女子は上位5名が関東大会に出場。

○学校対抗フルーレ

女子 決勝戦

埼玉栄 5-0 与野

1位 埼玉栄 (伊達、薄葉、小林、小野)

2位 与野

埼玉栄は35連覇

男子 決勝リーグ

立教新座 5-0 与野

埼玉栄 5-1 与野

立教新座 5-2 埼玉栄

1位 立教新座 (木村、富田、橋本、安達)

2位 埼玉栄

3位 与野

立教新座は3大会連続21度目の優勝。

男女とも上位2校が関東大会に出場。

令和4年度関東高等学校フェンシング大会

第64回関東高等学校フェンシング選手権大会

6月11日 (土)・12日 (日)

ヤマト市民体育館前橋

○個人対抗男子フルーレ

予選プール (47名)

橋本 雄偉 (立教新座) 5勝 5位通過

小林 橋平 (埼玉栄) 5勝 6位通過

木村 公祐 (立教新座) 3勝2敗 16位通過

寺嶋 慶泰 (埼玉栄) 2勝2敗 23位通過

渡部 柗大 (埼玉栄) 2勝3敗 25位通過

小林 慧世 (埼玉栄) 2勝3敗 26位通過

濱松 直輝 (埼玉栄) 2勝3敗 34位予選不通過

予選トーナメント

1回戦

木村 公祐 9-10 庄司光太郎 (水戸葵陵)

渡部 柗大 6-10 土澤 悠貴 (宇都宮南)

橋本 雄偉 10-6 小泉 智也 (慶應義塾)

小林 橋平 10-6 最上 堅仁 (王子総合)

小林 慧世 2-10 見目 宏介 (水戸葵陵)

寺嶋 慶泰 2-10 迫田鼓太郎 (開成)

2回戦

橋本 10-7 河野辰海 (沼田)

小林 8-10 矢口泰平 (王子総合)

準々決勝

橋本 15-13 戸島悠翔 (法政二)

準決勝

橋本 6-15 千葉忠輝 (慶應義塾)

【最終順位】

3位 橋本雄偉 (立教新座)

9位 小林橋平 (埼玉栄) ベスト16

18位 木村公祐 (立教新座) ベスト32

23位 寺嶋慶泰 (埼玉栄) ベスト32

25位 渡部柗大 (埼玉栄) ベスト32

26位 小林慧世 (埼玉栄) ベスト32

34位 濱松直輝 (埼玉栄) 予選プール敗退

フェンシング

○個人対抗女子フルーレ

予選プール

小金井桃子（与野） 2勝3敗 28位通過
小林 安璃（埼玉栄） 2勝3敗 28位通過
伊達 琴巳（埼玉栄） 2勝3敗 30位通過
薄葉 芽衣（埼玉栄） 2勝3敗 33位不通過
岩原 美咲（埼玉栄） 1勝4敗 39位不通過

予選トーナメント1回戦

小金井桃子 4-10 笠原 怜姫（沼田女子）
小林 安璃 6-10 横田 彩未（法政二）
伊達 琴巳 2-6 久保田未織乃（東亜学園）

【最終順位】

28位 小金井桃子（与野） ベスト32
29位 小林 安璃（埼玉栄） ベスト32
30位 伊達 琴巳（埼玉栄） ベスト32
33位 岩原 美咲（埼玉栄） 予選プール敗退
39位 薄葉 芽衣（埼玉栄） 予選プール敗退

○学校対抗男子フルーレ

1回戦 立教新座 5-0 早稲田（東京）
2回戦 立教新座 3-5 横浜商大（神奈川）
埼玉栄 5-0 甲斐清和（山梨）
3回戦（準々決勝）
埼玉栄 4-5 法政二（神奈川）

○学校対抗女子フルーレ

1回戦 与野 0-5 王子総合（東京）
2回戦 埼玉栄 3-5 宇都宮南（栃木）

令和4年度埼玉県全国高等学校総合体育大会埼玉県予選

団体戦 6月19日（日） 立教新座高校体育館
個人戦 6月21日（火） さいたま市与野体育館

○学校対抗フルーレ

男子決勝リーグ

立教新座 5-0 与野
埼玉栄 5-1 与野
立教新座 5-2 埼玉栄
1位 立教新座（木村、富田、橋本、安達）
2位 埼玉栄
3位 与野

立教新座は3大会連続24度目の優勝

女子決勝

埼玉栄 5-0 与野
1位 埼玉栄（伊達、薄葉、小林、小野）

2位 与野

埼玉栄は36連覇

男女ともに優勝校がインターハイに出場。

○個人対抗男子サーブル

準々決勝

宮崎孝司郎（星槎川口） 15-6 藤田 悠功（埼玉栄）
菊地隆乃介（埼玉栄） 15-11 川田 一輝（埼玉栄）
河原 資起（立教新座） 15-13 加藤 功聖（立教新座）
坪田 龍知（埼玉栄） 15-2 大山 凜大（立教新座）

順位決定リーグ（15本勝負の総当たり）

1位 宮崎 3勝
2位 河原 2勝1敗
3位 坪田 1勝2敗
4位 菊地 3敗

○個人対抗男子男子エペ

準々決勝

佐藤 結弥（星槎国際） 15-7 島田 悠成（埼玉栄）
今井 瑠人（埼玉栄） 15-14 中村 峻也（埼玉栄）
直井 唯真（立教新座） 15-13 加賀谷弘太郎（立教新座）
濱松 直輝（埼玉栄） 15-11 小幡 諭実（埼玉栄）

順位決定リーグ（15本勝負の総当たり）

1位 佐藤 3勝
2位 今井 2勝1敗
3位 濱松 1勝2敗
4位 直井 3敗

○個人対抗男子フルーレ

準々決勝

橋本 雄偉（立教新座） 15-14 小林 宙大（埼玉栄）
金光 顕（埼玉栄） 15-7 富田 紘永
河原 資起（立教新座） 15-10 渡部 柊大（埼玉栄）
小林 橘平（埼玉栄） 15-14 木村 公祐

順位決定リーグ（15本勝負の総当たり）

1位 橋本 3勝
2位 金光 2勝1敗
3位 河原 1勝2敗
4位 小林 3敗

○個人対抗女子サーブル

順位決定リーグ（15本勝負の総当たり）

1位 大島 愛実（埼玉栄） 3勝
2位 小林 安璃（埼玉栄） 2勝1敗

3位 永島しほ子 (埼玉栄) 1勝2敗

4位 近江 夏苗 (埼玉栄) 3敗

○個人対抗女子エペ

準々決勝

須田 真衣 (星槎川口) 15-6 和田 咲奈 (与野)

小金井桃子 (与野) 15-14 東 天姫 (星槎川口)

小野 瑞葵 (埼玉栄) 15-3 山本真里奈 (埼玉栄)

篠島 優衣 (埼玉栄) 15-10 友部 和心 (埼玉栄)

順位決定リーグ (15本勝負の総当たり)

1位 須田 3勝

2位 小野 2勝1敗

3位 篠島 1勝2敗

4位 小金井 3敗

○個人対抗女子フルーレ

準々決勝

伊達 琴巳 (埼玉栄) 15-1 大湊 千遥 (与野)

岩原 美咲 (埼玉栄) 15-9 伊藤 優香 (埼玉栄)

薄葉 芽衣 (埼玉栄) 15-10 小金井桃子 (与野)

小林 安璃 (埼玉栄) 15-0 川島 麻瑚 (与野)

順位決定リーグ (15本勝負の総当たり)

1位 伊達 3勝

2位 小林 2勝1敗

3位 薄葉 1勝2敗

4位 岩原 3敗

個人は男女とも上位2名がインターハイに出場

令和4年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会 第68回全国高等学校フェンシング選手権大会

8月4日(木)～8日(月)

高松市総合体育館

○個人対抗男子エペ (80名)

予選プール

佐藤 結弥 (星槎国際) 3勝1敗 (13位通過)

今井 瑠人 (埼玉栄) 3勝1敗 (27位通過)

予選トーナメント1回戦

佐藤 9-15 近藤 知我 (岡山大安寺)

今井 15-4 永野 広輝 (茨城・清真学園)

同2回戦

今井 15-7 有賀 尚迪 (長野・伊那農業)

同3回戦

今井 12-15 菊元 雪 (京都・龍谷大平安)

○個人対抗男子サーブル (77名)

予選プール

宮崎孝司郎 (星槎国際) 5勝 (1位通過)

河原 資起 (立教新座) 3勝1敗 (18位通過)

予選トーナメント1回戦

宮崎 15-7 黒澤 星 (千葉・国府台)

河原 15-12 島崎 偉生 (大分豊府)

同2回戦

宮崎 15-5 織田 優晴 (愛媛・新田)

河原 15-7 高岸 挑 (福井・武生商工)

同3回戦

宮崎 15-5 工藤未来翔 (青森・黒石)

河原 15-8 齊藤虎ノ介 (青森・黒石)

決勝トーナメント1回戦 (準々決勝)

宮崎 15-14 岡村 怜音 (鹿児島南)

河原 11-15 堀 智貴 (愛知・愛工大名電)

準決勝

宮崎 15-10 茶野 友秋 (神奈川・法政第二)

決勝

宮崎 10-15 山口 李世 (神奈川・法政第二)

最終順位 宮崎2位、河原7位

○個人対抗男子フルーレ (82名)

予選プール

橋本 雄偉 (立教新座) 3勝1敗 (19位通過)

金光 颯 (埼玉栄) 3勝2敗 (32位通過)

予選トーナメント1回戦

金光 15-14 遠藤駿斗 (島根・安来)

橋本 15-6 和住壮馬 (石川・金沢西)

同2回戦

金光 11-15 上出 桐 (鹿児島南)

橋本 15-7 保知純乃介 (滋賀・玉川)

同3回戦

橋本 15-12 石橋 臣都 (香川・高松北)

決勝トーナメント1回戦 (準々決勝)

橋本 9-15 林川 琉偉 (愛知・愛工大名電)

最終順位 橋本7位

○学校対抗戦男子フルーレ

1回戦 立教新座 5-0 松江工業 (島根)

2回戦 立教新座 5-1 翔陽 (熊本)

3回戦 立教新座 5-0 柏陵 (千葉)

準々決勝 立教新座 1-5 大垣南 (岐阜)

フェンシング

○個人対抗女子エペ（78名）

予選プール

須田 真衣（星槎国際）4勝（2位通過）

小野 瑞葵（埼玉栄）4勝1敗（7位通過）

予選トーナメント1回戦

小野 15-9 藤田 乃彩（石川・金沢西）

須田 15-6 榎坂菜々華（群馬・高崎商大附）

同2回戦

小野 15-14 徳地 彩花（宮崎南）

須田 15-6 中西 莉心（石川・金沢西）

同3回戦

小野 14-15 田中 希佳（静岡・沼津東）

須田 15-6 阿部 佑美（宮城・仙台第三）

決勝トーナメント1回戦（準々決勝）

須田 15-7 田中 希佳（沼津東）

準決勝

須田 12-15 岸本 鈴（京都・龍谷大平安）

最終順位 須田3位

○個人対抗女子サーブル（74名）

予選プール

大島 愛実（埼玉栄）3勝1敗（12位通過）

小林 安璃（埼玉栄）1勝3敗（61位通過）

予選トーナメント1回戦

大島 15-3 武林 柚（和歌山東）

小林 1-15 岡田 彩良（静岡・加藤学園暁秀）

同2回戦

大島 15-7 岡田亜沙美（山口・柳井学園）

同3回戦

大島 10-15 平林七奈子（東京・王子総合）

○個人対抗女子フルーレ（82名）

予選プール

小林 安璃（埼玉栄）3勝1敗（26位通過）

伊達 琴巳（埼玉栄）3勝1敗（32位通過）

予選トーナメント1回戦

伊達 7-15 曾根寿々佳（京都・乙訓）

小林 9-15 安原 愛菜（群馬・沼田女子）

○学校対抗女子フルーレ

1回戦 埼玉栄 5-0 宮崎南（宮崎）

2回戦 埼玉栄 5-0 長崎工業（長崎）

3回戦 埼玉栄 1-5 安来（島根）

令和4年度埼玉県新人大会

個人対抗戦

令和4年11月13日（日）

立教新座高校体育館

○男子サーブル

準々決勝

菊地隆乃介（埼玉栄）10-6 大山 凜大（立教新座）

菅野 昊希（星槎川口）10-9 河邊 諒太（埼玉栄）

永石 直喜（埼玉栄）10-9 藤田 悠功（埼玉栄）

河原 資起（立教新座）10-4 熊谷 遼磨（埼玉栄）

準決勝 菅野 10-8 菊地

河原 10-4 永石

決勝 河原 10-7 菅野

3位決定戦 菊地 10-2 永石

○男子エペ

準決勝

直井 唯真（立教新座）8-7 葛西 浩大（埼玉栄）

塩崎 陽平（立教新座）10-7 加賀谷弘太郎（立教新座）

新井 心輝（与野）10-4 杉野 祥大（立教新座）

今井 瑠人（埼玉栄）10-2 作田 亮智（与野）

準決勝 直井 10-8 塩崎

今井 10-6 新井

決勝 今井 9-8 直井

3位決定戦 新井 10-5 塩崎

○男子フルーレ

準々決勝

橋本 雄偉（立教新座）10-3 直井 唯真（立教新座）

小林 橘平（埼玉栄）10-3 小林 宙大（埼玉栄）

金光 颯（埼玉栄）10-2 石川 雄大（立教新座）

濱松 直輝（埼玉栄）10-4 大木 涼輔（立教新座）

準決勝 小林 10-6 橋本

金光 10-3 濱松

決勝 金光 10-4 小林

3位決定戦 濱松 10-6 橋本

○女子サーブル

準決勝

近江 夏苗（埼玉栄）10-8 阪上 日菜（埼玉栄）

小林 安璃（埼玉栄）10-2 岩原 美咲（埼玉栄）

決勝 小林 10-5 近江

3位決定戦 岩原 10-2 阪上

○女子エペ

準々決勝

小金井桃子 (与 野) 10-8 原田 倅花 (与 野)
 唐澤 栞杏 (埼玉栄) 10-6 川島 麻瑚 (与 野)
 和田 咲奈 (与 野) 10-3 薄葉 芽衣 (埼玉栄)
 篠島 優衣 (埼玉栄) 10-6 安孫子沙織 (埼玉栄)
 準決勝 小金井 10-9 唐澤
 篠島 10-9 和田
 決勝 篠島 10-8 小金井
 3位決定戦 唐澤 10-9 和田

○女子フルーレ

準々決勝

小林 安璃 (埼玉栄) 10-1 和田 咲奈 (与 野)
 伊藤 優香 (埼玉栄) 10-2 小金井桃子 (与 野)
 岩原 美咲 (埼玉栄) 10-1 川島 麻瑚 (与 野)
 薄葉 芽衣 (埼玉栄) 10-2 藤井 礼遊 (埼玉栄)
 準決勝 小林 10-3 伊藤
 岩原 10-3 薄葉
 決勝 小林 10-4 岩原
 3位決定戦 薄葉 10-0 伊藤

学校対抗戦

令和4年11月14日 (月)
立教新座高校体育館

○男子エペ

準決勝 埼玉栄 45-29 与 野
 決勝 埼玉栄 45-28 立教新座
 埼玉栄 (葛西、細井、今井、鈴木幸祐) は2年連続
 5度目の優勝

○男子サーブル

準決勝 立教新座 45-29 与 野
 決勝 立教新座 45-42 埼玉栄
 立教新座 (小林、大山、河原、大木) は3年振り4
 度目の優勝

○男子フルーレ

準決勝 立教新座 45-5 与 野
 決勝 埼玉栄 45-41 立教新座
 埼玉栄 (小林宙大、小林橋平、金光、坂本) は2年
 連続33度目の優勝

○女子エペ

決勝 埼玉栄 45-33 与 野
 埼玉栄 (我孫子、唐澤、篠島、薄葉) は4年連続5
 度目の優勝

○女子フルーレ

決勝 埼玉栄 45-15 与 野
 埼玉栄 (岩原、小林、薄葉、伊藤) は37年連続37度
 目の優勝

学校対抗戦各種目優勝校と女子サーブルの埼玉栄は関
東選抜大会に出場

令和4年度第42回関東高等学校選抜フェンシング大会

令和5年1月20日 (金) ~22日 (日)
群馬県高崎アリーナ

○学校対抗女子エペ 埼玉栄

1回戦 45-36 宇都宮中央女子 (栃木)
 準決勝 31-45 沼田女子 (群馬)
 敗者復活戦 44-43 青山学院 (東京)
 3位決定戦 45-41 松 戸 (千葉)
 埼玉栄は3位で全国選抜へ

○学校対抗女子サーブル 埼玉栄

2回戦 42-45 宇都宮中央女子 (栃木)
 敗者復活戦 42-45 沼田女子 (群馬)

○学校対抗男子エペ 埼玉栄

1回戦 45-33 青山学院 (東京)
 準決勝 22-45 宇都宮中央 (栃木)
 決勝 45-33 慶應義塾 (神奈川)
 埼玉栄は1位で全国選抜へ

○学校対抗男子サーブル 立教新座

1回戦 45-34 宇都宮南 (栃木)
 準決勝 45-33 東葛飾 (千葉)
 決勝 22-45 法政二 (神奈川)
 立教新座は2位で全国選抜へ

○学校対抗女子フルーレ 埼玉栄

1回戦 34-45 沼田女子 (群馬)
 敗者復活予備戦
 45-28 甲斐清和 (山梨)
 敗者復活戦 43-42 国府台 (千葉)
 3位決定戦 23-45 沼田女子 (群馬)
 埼玉栄は4位で全国選抜へ

○学校対抗男子フルーレ 埼玉栄

1回戦 45-15 検見川 (千葉)
 準決勝 43-45 宇都宮南 (栃木)

フェンシング

敗者復活戦 45-18 青山学院（東京）

3位決定戦 45-40 沼田（群馬）

埼玉栄は3位で全国選抜へ

第47回全国高等学校選抜フェンシング大会は令和5年3月24日（金）～26日（日）、長崎県島原復興アリーナ開催される。

令和4年度全国高校総体個人対抗女子エペ3位入賞

星槎国際高校川口キャンパス 須田 真衣

インターハイの舞台を経験できたことに感謝しています。

インターハイ県予選から、膝の故障が長引き、自分の持ち味である速さ・フィジカルの高さを発揮することができるかが不安でした。

そんな不安を取り除いてくれたのが、先生やコーチの言葉でした。

「身体を休めることも大事」

「フェンシングは、紳士なスポーツ。対人競技だけど、実は自分との勝負なんだよ」

と。この言葉で、自分と向き合う時間が増え、どう戦えば良いのかが見えてきました。思い通りに動くことができない自分と自分の強みを活かして勝ちたい欲が、自分を苦しめていたことに気づきました。

相手をリスペクトすることで、不思議なくらいどう戦えば良いのかが見えてきて、道標となりました。

高校生として最後であり、最高の舞台であるインターハイでも、自分との勝負！で臨みました。一戦一戦を大事に戦い抜き、相手をよく見て戦うことができ、順調に勝ち上がりました。準決勝では、格上の選手に、リードするも追い上げられ、敗戦。時間内に、いかに冷静になって、点を重ねられるかの戦術、戦略を考えていかないと勝ちにつながらないことを学びました。この経験と学びを自分の強みにしていきます。

そして、何よりも嬉しかったことは、声援です。自分の名前や自分が得点を取った時の拍手が、自分の背中を押してくれ、諦めずに最後まで戦うことができました。頑張りを讃え、喜んでくれることが嬉しかったです。

コロナ禍で親元を離れ高校生活をスタートし、制限がかかる中でもなんとか光を求めて、3年間過ごしてきました。いざやろうとしても、どこかでストップがかかってしまう。諦めようとしたり、もがいている時でも、支

えてくださった方々の中に私はいました。

レベルの高い戦友がいたからこそ、高みを目指せた。

クラスメイトがいたからこそ、笑顔で過ごせた。

部活の仲間がいたからこそ、自分の居場所があることに気づけた。

先生やコーチがいたからこそ、自分の良さや強みを伸ばすことができた。

家族がいたからこそ、暖かさの大切さに気づいた。

支えてくれた方々がいたからこそ、喜んでもらいたいと踏ん張れた。

思い返してみると、インターハイを核として、「濃密」な3年間だったと感じています。感謝の気持ちでいっぱいです。この濃密で得たことを原動力にして、更なる高みを目指して百折不撓で邁進していきたいです。

ウェイトリフティング

ウェイトリフティング

専 門 部

専門部長



浅見 晃 弘
(川口高等学校長)

専門委員長



福田 行 延
(埼玉栄高等学校)

令和4年度を振り返って

専門委員長 福田 行 延

今年度は、コロナ感染の影響も緩和的なものの制約はまだまだある中で、選手たちは頑張ってくれました。

関東大会では、個人優勝、準優勝、インターハイでは、個人クリーン&ジャーク優勝、スナッチ準優勝を獲得することが出来ました。

今後も関東大会、全国大会優勝を男子、女子ともに目指して取り組んでいきたいです。

埼玉県全体の底上げを図れるように取り組んでいます。競技人口が少なくなっていますので勧誘活動も力を入れて取り組んでいきます。

今年度実施された大会の記録

1 県内大会

○関東高校大会県予選 5/3 (会場：埼玉栄高校)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
55	1	伊藤 輝	川口	73	70	143
61	1	岡 勢智	埼玉栄	80	85	165
	2	長本 朋也	川口	70	80	150
	3	高橋正太郎	埼玉栄	55	70	125
67	1	内藤 仁雄	埼玉栄	90	108	198
	2	上野 佑太	川口	75	95	170
	3	浅野龍之介	埼玉栄	50	72	122
73	1	今 准之輔	川口	56	75	131
81	1	小池 祐士	埼玉栄	95	115	210
	2	洪澤 璃桜	羽生実業	70	90	160
89	1	石井 琉翔	羽生実業	80	90	170
96	1	西山 遥陽	川越西	90	115	205
102	1	鈴木 星空	埼玉栄	113	137	250
+102	1	鈴木 夏空	埼玉栄	110	155	265
学校対抗	第1位		埼玉栄			22点
	第2位		川口			12点
	第3位		羽生実業			6点

女子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
45	1	檜木 美南	埼玉栄	38	51	89
49	1	田口 菜桜	埼玉栄	50	58	108
	2	佐藤 紅羽	吉川美南	28	36	64
64	1	蓑田 天	埼玉栄	40	50	90
	2	鈴木花桜里	埼玉栄	33	40	73

○全国総体県予選 6/19 (埼玉栄高校)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
55	-	伊藤 輝	川口	-	80	-
61	1	長本 朋也	川口	75	95	170
	2	岡 勢智	埼玉栄	80	85	165
	3	高橋正太郎	埼玉栄	73	83	156
67	1	上野 佑太	川口	75	100	175
	2	浅野龍之介	埼玉栄	58	85	143
73	1	内藤 仁雄	埼玉栄	90	105	195
	2	今 准之輔	川口	66	80	146
81	1	小池 祐士	埼玉栄	95	117	212
89	1	石井 琉翔	羽生実業	83	100	183
96	1	西山 遥陽	川越西	90	115	205
	2	朝日 雄一	羽生実業	50	70	120
102	1	鈴木 星空	埼玉栄	110	135	245
+102	1	鈴木 夏空	埼玉栄	120	150	270
学校対抗	第1位		埼玉栄			21点
	第2位		川口			11点
	第3位		羽生実業			6点
女子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
45	1	檜木 美南	埼玉栄	41	53	94
49	1	田口 菜桜	埼玉栄	50	60	110
	2	野内 千裕	川口	25	35	60
55	1	佐々木美海	埼玉栄	27	37	64
59	1	鈴木花桜里	埼玉栄	36	52	88
64	1	蓑田 天	埼玉栄	52	63	115

ウェイトリフティング

○県新人大会 11/13 (会場：埼玉栄高校)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
61	1	高橋正太郎	埼玉栄	78	88	166
	2	田口 温司	川口	60	75	135
67	1	岡 勢智	埼玉栄	90	95	185
	2	上野 佑太	川口	80	103	183
	3	浅野龍之介	埼玉栄	73	97	170
73	1	内藤 仁雄	埼玉栄	98	120	218
		今 准之輔	川口	65	88	153
81	1	原田 順平	埼玉栄	65	82	147
96	1	西山 遥陽	川越西	95	120	215
	2	朝日 雄一	羽生実業	75	90	165
	3	田中 賢治	川口	55	75	130
102	1	鈴木 星空	埼玉栄	115	145	260
学校対抗	第1位 埼玉栄 第2位 川口 第3位 川越西			21点 7点 4点		
女子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
49	1	田口 菜桜	埼玉栄	54	66	120
	2	佐藤 紅羽	吉川美南	31	43	74
	3	野内 千裕	川口	28	37	65
55	1	佐々木美海	埼玉栄	30	41	71
59	1	鈴木花桜里	埼玉栄	48	60	108
64	1	養田 天	埼玉栄	66	72	138

2 関東大会

○関東高校大会 6/4~5 (会場：茨城県石岡市)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
55	4	伊藤 輝	川口	70	80	150
61	2	長本 朋也	川口	80	97	177
	3	岡 勢智	埼玉栄	85	85	170
	10	高橋正太郎	埼玉栄	65	80	145
67	5	内藤 仁雄	埼玉栄	90	110	200
	10	上野 佑太	川口	75	100	175
	15	浅野龍之介	埼玉栄	55	80	135
73	14	今 准之輔	川口	63	77	140
81	4	小池 祐士	埼玉栄	98	120	218
	16	澁澤 璃桜	羽生実業	75	92	167
89	13	石井 琉翔	羽生実業	75	100	175
96	6	西山 遥陽	川越西	85	115	200
102	1	鈴木 星空	埼玉栄	121	150	271
+102	2	鈴木 夏空	埼玉栄	130	165	295
学校対抗	第2位 埼玉栄			88点		

女子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
45	3	檜木 美南	埼玉栄	41	50	91
49	2	田口 菜桜	埼玉栄	45	58	103
	4	佐藤 紅羽	吉川美南	30	42	72
64	3	養田 天	埼玉栄	43	60	103
	5	鈴木花桜里	埼玉栄	35	50	85
学校対抗	第8位 埼玉栄				11点	

○関東選抜大会 1/14~15 (群馬県前橋市)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
61	3	高橋正太郎	埼玉栄	83	93	176
	-	田口 温司	川口	-	80	-
67	5	上野 佑太	川口	80	106	186
	7	岡 勢智	埼玉栄	85	90	175
73	1	内藤 仁雄	埼玉栄	100	122	222
	10	浅野龍之介	埼玉栄	70	97	167
	12	今 准之輔	川口	71	88	159
81	-	原田 順平	埼玉栄	-	93	-
96	3	西山 遥陽	川越西	96	124	220
	7	田中 賢治	川口	55	70	125
	8	朝日 雄一	羽生実業	50	60	110
102	2	鈴木 星空	埼玉栄	115	140	255
女子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
49	1	田口 菜桜	埼玉栄	52	65	117
	7	佐藤 紅羽	吉川美南	34	48	82
55	3	佐々木美海	埼玉栄	33	47	80
59	4	鈴木花桜里	埼玉栄	55	68	123
64	2	養田 天	埼玉栄	67	77	144

3 全国大会

○全国選抜大会 3/26~3/28 (石川県金沢市)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
+102	2	鈴木 夏空	埼玉栄	120	163	283

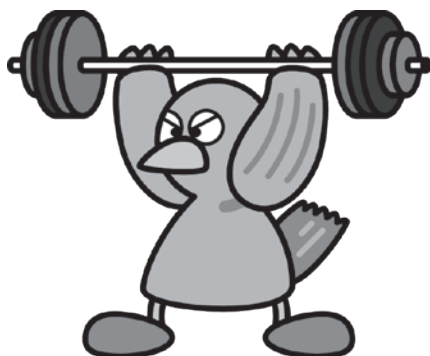
ウェイトリフティング

○全国高校総体 8/5～8/8 (愛媛県新居浜市)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
61	19	長本 朋也	川口	81	102	183
	36	岡 勢智	埼玉栄	80	85	165
67	30	上野 佑太	川口	77	95	172
73	16	内藤 仁雄	埼玉栄	95	115	210
81	11	小池 祐士	埼玉栄	103	120	223
96	-	西山 遥陽	川越西	-	120	-
102	-	鈴木 星空	埼玉栄	121	-	-
+102	2	鈴木 夏空	埼玉栄	130	165	295
女子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
45	14	檜木 美南	埼玉栄	39	50	89
49	10	田口 菜桜	埼玉栄	49	57	106

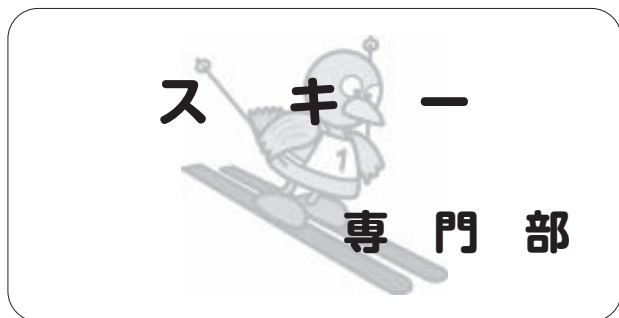
○国民体育大会・少年男子 10/6～10/10(栃木県小山市)

男子個人						
階級	順位	氏名	学校	S	J	T
81	9	小池 祐士	埼玉栄	100	120	220
102	2	鈴木 星空	埼玉栄	118	151	269
+102	2	鈴木 夏空	埼玉栄	131	170	301



埼玉県マスコット「コバトン」

スキー



令和4年度を振り返って

委員長 綾部 俊二

今年度は様々な活動を再開することができ、本専門部として例年行っている教員対象の2回の講習会も7月予定の陸上講習会は第7波により3ヶ月遅れで、雪上講習会は例年より2ヶ月早めて行うことが出来た。陸上、雪上での講習会にて競技／ルールなどを再度顧問に確認、周知徹底をはかることができたので、その目的を十分に達成できた。大会開催においては、昨年末から蔓延し始めた第8波の中、1月9日（月）～11日（水）の日程で、長野県菅平高原にて全国高校総体県予選会を行うことができた。昨年末は新潟県で大雪による大渋滞のニュースが流れていたが、大雪だったのは海側で、山は雪不足であった。しかし大会会場となっている菅平高原スキー場スタッフによるコース整備、菅平スキークラブの支援協力もあり、大会を無事開催することが出来た。開催にあたり、ご協力いただいた関係各位に、心から感謝申し上げます。

今年度の詳細な大会結果は別項をご参照いただきたい。関東大会は3年ぶりの開催となり、アルペンはスノーパーク尾瀬戸倉にて行われた。全国的な大寒波のため大会会場は強風および吹雪となり、大会2日目（回転競技）の実施が危ぶまれたが、何とか1本レースを行うことが出来た。大会結果は、埼玉県勢は男女ともに活躍を見せ、男子大回転で大澤 俊（松山）選手が第5位、鈴木 琉生（西武文理）選手が第9位、男子回転で大澤 俊（松山）選手が第4位、安藤 啓人（城北埼玉）選手が第9位、女子回転で伊能 百香（早大本庄）選手が第8位で入賞と健闘した。次年度以降も今年度同様、更なる活躍を期待したい。

全国高等学校スキー大会は2月7日（火）～11日（土）まで、アルペンは山形県最上町赤倉温泉スキー場にて、クロスカントリー・スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインドは上山市坊平高原クロスカントリー競技場および、山形市アリオンテック蔵王シャンツェにて行わ

専門部長



佐藤 忠博
(立教新座高等学校長)

専門委員長



綾部 俊二
(立教新座高等学校)

れた。全国の壁はとても厚かったが、田村 柊陽（立教新座）選手が男子大回転で第15位、男子回転で第25位と大健闘した。

参加した選手諸君は持てる力を十分に発揮することができたのではないと思う。ゲレンデを持たない、雪なし県というハンディを克服し、日ごろの練習の成果を十分に発揮できていたようである。どんな状況においても、技術力だけでなく強靱な精神力も要求される大会であったが、その強さは豊富な練習量と経験によって身に付けられる自信に他ならないであろう。選手諸君には今年度の大会を糧に、結果に甘んじることなく一層の精進と更なる奮起を期待したい。

次年度もコロナウィルスの感染拡大防止に十分注意を払いながら、スキー専門部の発展を目指し、関係各位の協力を得ながら、一つ一つ解決に向けて進んで行きたい。

最後に、選手諸君の一層の活躍を期待するとともに、スキー専門部の活性化とより柔軟な運営体制を目標として令和4年度総括とする。

令和3年度 県民総合スポーツ大会 兼 新人県大会女子大回転 2022/3/30

順位	競技者	所 属	1 本目	2 本目	合 計
1	伊能 百花	早大本庄高校	34.53	34.36	1:08.89
2	福地 恋奈	クラーク記念国際高校	35.82	35.97	1:11.79
3	廣瀬 彩那	聖望学園高校	36.96	38.61	1:15.57
4	柿沼 香凜	聖望学園高校	38.68	40.61	1:19.29
5	澤 陽奈子	浦和ルーテル学院高校	40.49	40.72	1:21.21
6	篠 えみか	西武文理高校	41.12	40.48	1:21.60

令和3年度 県民総合スポーツ大会 兼 新人県大会男子大回転 2022/3/30

順位	競技者	所 属	1 本目	2 本目	合 計
1	鍋山 颯斗	春日部共栄高校	33.05	34.18	1:07.23
2	櫻井 翔太	本庄東高校	34.30	35.10	1:09.40
3	飛山龍之介	伊奈学園高校	34.86	34.88	1:09.74
4	中根 凌牙	熊谷高校	34.91	36.48	1:11.39
5	武田 馨	立教新座高校	35.18	36.31	1:11.49
6	竹谷 晴人	西武文理高校	37.33	37.54	1:14.87
7	新井 巧琉	慶応志木高校	36.53	38.35	1:14.88
8	石村 航	西武文理高校	37.28	39.13	1:16.41
9	赤塩 和希	西武文理高校	38.00	38.41	1:16.41
10	貴志 葉月	川越東高校	38.27	39.72	1:17.99
11	平田 歩夢	西武文理高校	38.92	39.13	1:18.05
12	三輪 凌慈	立教新座高校	39.62	39.31	1:18.93
13	齋藤 貴啓	川越東高校	39.37	39.94	1:19.31
14	麻生 賢也	伊奈学園高校	40.67	40.10	1:20.77
15	松本 拓希	熊谷高校	40.13	40.80	1:20.93
16	落合 和也	西武文理高校	39.77	41.30	1:21.07
17	平河内涼大	西武文理高校	40.18	41.25	1:21.43
18	樋川 楓	松山高校	41.05	42.49	1:23.54
19	小林 凌輔	西武文理高校	42.57	41.28	1:23.85
20	大原 和也	松山高校	41.35	43.31	1:24.66
21	小田朔太郎	川越東高校	41.95	43.35	1:25.30
22	菊地 優太	川越東高校	42.39	43.91	1:26.30
23	雨森 帆飛	熊谷高校	43.18	43.65	1:26.83
24	山本 伶真	川越東高校	42.78	44.88	1:27.66
25	木村 優太	西武文理高校	44.25	43.50	1:27.75
26	小林 空矢	城北埼玉高校	44.75	44.36	1:29.11
27	佐藤 芯亮	川越東高校	45.93	46.80	1:32.73
28	大野真希人	西武文理高校	47.20	46.22	1:33.42
29	荒井 水瀬	立教新座高校	47.18	46.58	1:33.76
30	匂坂 航	立教新座高校	48.01	47.67	1:35.68
31	上柳 宏介	西武文理高校	51.65	47.54	1:39.19
32	宍戸 裕元	松山高校	50.34	50.17	1:40.51

スキー

33	遠藤 優文	西武文理高校	51.94	51.09	1:43.03
34	高山 琢	伊奈学園高校	51.42	53.48	1:44.90
35	橋本 将希	松山高校	55.34	52.95	1:48.29

令和3年度 県民総合スポーツ大会 兼 新人県大会女子回転 2022/3/31

順位	競技者		1 本目	2 本目	合 計
	氏名	所 属	時 間	時 間	時 間
1	伊能 百香	早大本庄高校	50.89	54.11	1:45.00
2	福地 恋奈	クラーク記念国際高校	53.86	53.00	1:46.86
3	廣瀬 彩那	聖望学園高校	1:01.39	1:01.92	2:03.31
4	澤 陽奈子	浦和ルーテル学院高校	1:02.72	1:04.92	2:07.64
5	柿沼 香凛	聖望学園高校	1:05.05	1:06.40	2:11.45
6	篠 えみか	西武文理高校	1:09.49	1:38.53	2:48.02
7	土屋 真心	西武文理高校	2:04.79	1:15.78	3:20.57

令和3年度 県民総合スポーツ大会 兼 新人県大会男子回転 2022/3/31

順位	競技者		1 本目	2 本目	合 計
	氏名	所 属	時 間	時 間	時 間
1	鍋山 颯斗	立教新座高校	51.30	52.86	1:44.16
2	飛山龍之介	城北埼玉高校	54.81	56.47	1:51.28
3	中根 凌牙	川越東高校	55.14	56.28	1:51.42
4	齋藤 優太	川越東高校	56.45	58.32	1:54.77
5	池田 創	立教新座高校	58.37	59.00	1:57.37
6	三嶋 成周	川越東高校	58.84	59.34	1:58.18
7	赤塩 和希	川越東高校	1:00.66	1:00.74	2:01.40
8	武田 馨	西武文理高校	57.13	1:04.48	2:01.61
9	麻生 賢也	川越東高校	1:04.49	1:02.73	2:07.22
10	貴志 葉月	川越東高校	1:05.33	1:03.84	2:09.17
11	新井 巧琉	西武文理高校	1:05.89	1:04.53	2:10.42
12	大原 和也	熊谷高校	1:05.32	1:05.27	2:10.59
13	櫻井 翔太	城北埼玉高校	1:13.17	57.87	2:11.04
14	松本 拓希	川越東高校	1:07.57	1:07.06	2:14.63
15	平田 歩夢	城北埼玉高校	1:08.17	1:07.28	2:15.45
16	平河内涼大	川越東高校	1:08.55	1:06.99	2:15.54
17	落合 和也	西武文理高校	1:09.61	1:09.56	2:19.17
18	小田朔太郎	立教新座高校	1:10.66	1:10.79	2:21.45
19	吉川 一道	西武文理高校	1:14.27	1:10.17	2:24.44
20	小林 凌輔	松山高校	1:12.32	1:13.78	2:26.10
21	山本 伶真	伊奈学園高校	1:14.08	1:13.98	2:28.06
22	樋川 楓	川越東高校	1:13.16	1:16.26	2:29.42
23	齋藤 貴啓	慶応志木高校	1:23.22	1:09.31	2:32.53
24	竹谷 晴人	松山高校	1:03.89	1:28.73	2:32.62
25	木村 優太	伊奈学園高校	1:16.09	1:17.18	2:33.27

26	荒井 水瀬	松山高校	1:17.19	1:16.13	2:33.32
27	菊地 優太	西武文理高校	1:15.27	1:19.48	2:34.75
28	橋本 将希	松山高校	1:21.06	1:19.15	2:40.21
29	雨森 帆飛	西武文理高校	1:20.00	1:20.50	2:40.50
30	宍戸 裕元	春日部工業高校	1:28.85	1:21.84	2:50.69
31	佐藤 芯亮	春日部工業高校	1:27.20	1:24.33	2:51.53
32	匂坂 航	松山高校	1:23.55	1:37.07	3:00.62

令和4年度学総体 兼 インターハイ県予選会 女子大回転 2023/1/10

順位	競技者	所 属	1 本目	2 本目	合 計
1	伊能 百香	早大本庄高校	43.15	42.95	1:26.10
2	福地 恋奈	クラーク記念国際高校	43.91	44.27	1:28.18
3	廣瀬 彩那	聖望学園高校	46.34	46.80	1:33.14
4	小島 恵菜	開智高校	47.66	48.18	1:35.84
5	柿沼 香凛	クラーク記念国際高校	50.90	50.39	1:41.29
6	野崎 園	叡明高等学校	50.50	52.36	1:42.86
7	三嶋 櫻子	西武文理高校	57.38	56.33	1:53.71
8	渡邊 未蘭	西武文理高校	56.88	56.90	1:53.78
9	小川 祥穂	西武文理高校	57.48	56.74	1:54.22

令和4年度学総体 兼 インターハイ県予選会 男子大回転 2023/1/10

順位	競技者	所 属	1 本目	2 本目	合 計
1	田村 柊陽	立教新座高校	38.33	38.94	1:17.27
2	大澤 俊	松山高校	38.15	39.37	1:17.52
3	安藤 啓人	城北埼玉高校	39.48	40.52	1:20.00
4	鈴木 琉生	西武学園文理高校	40.15	40.13	1:20.28
5	倉澤 秀太	ふじみ野高校	41.23	40.02	1:21.25
6	櫻井 翔太	城北埼玉高校	43.23	43.12	1:26.35
7	池田 創	立教新座高校	43.36	43.85	1:27.21
8	中根 凌牙	川越東高校	43.39	45.38	1:28.77
9	依田 真実	立教新座高校	43.16	45.80	1:28.96
10	飛山龍之介	城北埼玉高校	43.67	45.49	1:29.16
11	赤塩 和希	川越東高校	44.79	46.61	1:31.40
12	田坂 颯人	伊奈学園高校	47.31	45.30	1:32.61
13	石村 航	立教新座高校	46.29	46.58	1:32.87
14	齊藤 貴啓	慶応志木高校	47.29	46.65	1:33.94
15	貴志 葉月	川越東高校	47.18	47.37	1:34.55
16	北山 理人	慶応志木高校	46.87	48.51	1:35.38
17	平田 歩夢	城北埼玉高校	49.20	51.39	1:40.59
18	小田朔太郎	立教新座高校	49.66	51.53	1:41.19
19	伊佐 歩紀	松山高校	50.66	51.46	1:42.12
20	高橋 健人	慶応志木高校	52.86	54.79	1:47.65
21	伊井 悠馬	西武学園文理高校	56.26	52.76	1:49.02

スキー

22	小林 空矢	松山高校	53.72	55.57	1:49.29
23	遠藤 優文	松山高校	55.48	57.76	1:53.24
24	阿部俊太郎	立教新座高校	56.05	57.46	1:53.51
25	橋本 将希	松山高校	58.49	58.60	1:57.09
26	山岸 直寛	川越東高校	1:00.25	59.54	1:59.79
27	金子 一稀	川越東高校	1:01.24	58.93	2:00.17
28	高山 琢	春日部工業高校	58.86	1:02.22	2:01.08
29	金子 悠太	松山高校	1:03.25	1:01.85	2:05.10
30	服部 由聖	松山高校	1:02.26	1:04.03	2:06.29
31	安藤 恒人	松山高校	1:10.37	1:05.18	2:15.55
32	石倉 巧貴	松山高校	1:21.67	1:16.92	2:38.59
33	比嘉アイル	松山高校	1:38.34	1:31.54	3:09.88

令和4年度学総体 兼 インターハイ県予選会 女子回転 2023/1/11

順位	競技者 氏名	所 属	1 本目 時 間	2 本目 時 間	合 計 時 間
1	福地 恋奈	クラーク記念国際高校	48.72	48.92	1:37.64
2	伊能 百香	早大本庄高校	52.36	50.96	1:43.32
3	小島 恵菜	開智高校	54.60	54.73	1:49.33
4	廣瀬 彩那	聖望学園高校	55.36	55.02	1:50.38
5	柿沼 香凛	クラーク記念国際高校	59.28	59.66	1:58.94
6	野崎 園	叡明高等学校	1:03.33	1:03.56	2:06.89
7	飯星 遙	西武文理高校	59.95	1:13.32	2:13.27
8	三嶋 櫻子	西武文理高校	1:08.82	1:07.41	2:16.23
9	篠 えみか	西武文理高校	1:18.23	1:03.21	2:21.44
10	渡邊 未蘭	西武文理高校	1:13.73	1:10.37	2:24.10
11	小川 祥穂	西武文理高校	1:13.56	1:12.61	2:26.17

令和4年度学総体 兼 インターハイ県予選会 男子回転 2023/1/11

順位	競技者 氏名	所 属	1 本目 時 間	2 本目 時 間	合 計 時 間
1	田村 柁陽	立教新座高校	42.27	43.00	1:25.27
2	安藤 啓人	城北埼玉高校	42.61	43.48	1:26.09
3	鈴木 琉生	西武学園文理高校	43.77	45.04	1:28.81
4	大澤 俊	松山高校	43.64	56.79	1:40.43
5	倉澤 秀太	ふじみ野高校	57.47	45.38	1:42.85
6	赤塩 和希	川越東高校	53.61	53.05	1:46.66
7	櫻井 翔太	城北埼玉高校	52.26	54.87	1:47.13
8	飛山龍之介	城北埼玉高校	56.68	52.45	1:49.13
9	貴志 葉月	川越東高校	56.65	57.39	1:54.04
10	石村 航	立教新座高校	57.03	57.67	1:54.70
11	齊藤 貴啓	慶応志木高校	1:01.16	56.74	1:57.90
12	井合暁太郎	浦和西高校	58.56	59.40	1:57.96

13	中根 凌牙	川越東高校	1:07.94	53.25	2:01.19
14	小田朔太郎	立教新座高校	1:01.80	59.70	2:01.50
15	吉川 一道	西武学園文理高校	1:00.42	1:02.54	2:02.96
16	樋川 楓	川越東高校	1:00.92	1:03.65	2:04.57
17	池田 創	立教新座高校	1:10.30	55.11	2:05.41
18	平田 歩夢	城北埼玉高校	1:03.93	1:03.24	2:07.17
19	伊井 悠馬	西武学園文理高校	1:05.79	1:07.57	2:13.36
20	小林 空矢	松山高校	1:06.61	1:07.50	2:14.11
21	高橋 健人	慶応志木高校	1:09.47	1:09.49	2:18.96
22	金子 一稀	川越東高校	1:14.27	1:10.83	2:25.10
23	遠藤 優文	松山高校	1:14.22	1:13.17	2:27.39
24	阿部俊太郎	立教新座高校	1:15.09	1:16.41	2:31.50
25	高山 琢	春日部工業高校	1:18.19	1:16.43	2:34.62
26	金子 悠太	松山高校	1:19.67	1:18.74	2:38.41
27	山本 健太	春日部工業高校	1:25.30	1:18.97	2:44.27
28	橋本 将希	松山高校	1:37.11	1:09.99	2:47.10
29	服部 由聖	松山高校	1:24.86	1:23.95	2:48.81
30	石倉 巧貴	松山高校	1:35.97	1:33.55	3:09.52
31	安藤 恒人	松山高校	1:41.89	1:29.28	3:11.17
32	渡会徳乃助	春日部工業高校	1:33.82	1:43.63	3:17.45
33	比嘉アイル	松山高校	2:39.23	3:04.03	5:43.26
34	二橋 悠起	松山高校	3:27.81	3:53.98	7:21.79

第58回関東高等学校スキー大会

2023/1/24・25

男子回転

4位	大澤 俊	松山
9位	安藤 啓人	城北埼玉
25位	櫻井 翔太	城北埼玉
30位	中根 凌牙	川越東
43位	赤塩 和希	川越東
47位	池田 創	立教新座
50位	井合暁太郎	浦和西
66位	飛山龍ノ介	城北埼玉
69位	石村 航	立教新座
82位	樋川 楓	川越東
94位	吉川 一道	西武文理
99位	小田朔太郎	立教新座
100位	小林 空矢	松山
106位	齋藤 貴啓	慶応志木
108位	平田 歩夢	城北埼玉
114位	高橋 健人	慶応志木
118位	伊井 悠馬	西武文理
119位	貴志 葉月	川越東
DNF	鈴木 琉生	西武文理

男子大回転

5位	大澤 俊	松山
9位	鈴木 琉生	西武文理
36位	櫻井 翔太	城北埼玉
42位	飛山龍ノ介	城北埼玉
44位	赤塩 和希	川越東
61位	北山 理人	慶応志木
65位	齋藤 貴啓	慶応志木
78位	小田朔太郎	立教新座
88位	伊佐 歩紀	松山
93位	小林 空矢	松山
94位	阿部俊太郎	立教新座
DNF	石村 航	立教新座
DNF	伊井 悠馬	西武文理
DNF	依田 真実	立教新座
DNF	池田 創	立教新座
DNF	遠藤 優文	松山
DNF	貴志 葉月	川越東
DNF	中根 凌牙	川越東
DNF	高橋 健人	慶応志木

スキー

DNF 平田 歩夢 城北埼玉
DNF 安藤 啓人 城北埼玉

女子回転

8位 伊能 百香 早大本庄
11位 福地 恋奈 クラーク記念国際
18位 廣瀬 彩那 聖望学園
19位 小島 恵菜 開智
33位 野崎 園 叡明
38位 柿沼 香凜 クラーク記念国際
DNS 飯星 遙 西武文理
DNS 篠 えみか 西武文理
DNS 三嶋 櫻子 西武文理
DNS 渡邊 未蘭 西武文理

女子大回転

17位 伊能 百香 早大本庄
18位 福地 恋奈 クラーク記念国際
25位 廣瀬 彩那 聖望学園
31位 小島 恵菜 開智
33位 飯星 遙 西武文理
37位 野崎 園 叡明
42位 柿沼 香凜 クラーク記念国際
48位 小川 祥穂 西武文理
DNF 渡邊 未蘭 西武文理
DNF 三嶋 櫻子 西武文理

第72回全国高等学校スキー大会

2023/2/8～11

男子回転

25位 田村 柊陽 立教新座
63位 鈴木 琉生 西武文理
116位 赤塩 和希 川越東
121位 倉澤 秀太 ふじみ野
DNS 大澤 俊 松山
DNF 安藤 啓人 城北埼玉

男子大回転

15位 田村 柊陽 立教新座
91位 櫻井 翔太 城北埼玉
DNS 大澤 俊 松山
DNF 鈴木 琉生 西武文理
DNF 倉澤 秀太 ふじみ野
DNF 安藤 啓人 城北埼玉

女子回転

47位 福地 恋奈 クラーク記念国際
50位 伊能 百香 早大本庄
89位 廣瀬 彩那 聖望学園
105位 小島 恵菜 開智

女子大回転

45位 伊能 百香 早大本庄
70位 福地 恋奈 クラーク記念国際
99位 廣瀬 彩那 聖望学園
107位 小島 恵菜 開智

ホッケー

ホッケー 専門部

専門部長



吉野 勝美
(飯能南高等学校長)

専門委員長



藤井 靖士
(飯能高等学校)

令和4年度の報告

委員長 藤井 靖士

令和4年度の行事がコロナ禍にもかかわらず、無事に終了できましたことは、各学校の先生方、県高体連、その他関係者の皆様のご尽力によるものです。感謝申し上げます。

令和4年度は4月の関東大会予選からスタートしました。飯能南、慶應志木の2チームでの争いとなったが力に勝る飯能南の勝利で終わった。続く5月の学総体兼2次予選も2チームによる戦いとなり飯能南が1次予選に続き力をみせ大勝し、飯能南の優勝となった。その結果、関東大会兼インターハイ関東地区予選には男子飯能南と女子飯能が出場することとなった。

6月、栃木県で行われた関東大会では、男子飯能南が2年連続で決勝に進出したものの、今市高校（栃木）に敗れ、準優勝となった。女子は決勝で巨摩高校（山梨）に勝利し、優勝となり、男女ともに関東代表としてインターハイの出場を決めた。飯能南は17年連続17回目、飯能は14年連続25回目の出場となる。

インターハイは、徳島県阿南市で開催された。男子の飯能南は1回戦、岐阜総合学園高校（岐阜）に敗れた。女子は1回戦で高鍋高校（宮崎）に勝利し、続く2回戦も、地元の阿南光高校（徳島）に勝利したものの、準々決勝で、米沢商業高校（山形）に惜しくも敗れ、ベスト8という結果に終わった。

10月の関東選抜予選では、慶應志木が部員不足により、予選に出場することができず、予選なしで男子飯能南、女子飯能が関東選抜大会に出場することとなった。

11月の関東選抜大会は、全国選抜大会への切符（男子4枠・女子3枠）を争い、男子の飯能南は決勝でまたしても今市高校に敗れ準優勝となり全国選抜大会の出場を決めた。女子の飯能は準決勝で巨摩高校に敗れたものの、出場権獲得戦に勝利し、全国選抜大会出場となった。

12月の全国選抜大会、男子の飯能南は1回戦、川薩清

修館高校（鹿児島）に勝ち、迎えた2回戦、前年度優勝の天理高校（奈良）に敗れ、女子の飯能は1回戦、地元岐阜の東濃実業高校に勝利し、続く2回戦、前年度3位の石動高校（富山）に敗れ、男女ともにベスト16という結果であった。

年が明けて1月の県新人戦は、県内すべてのチームが試合成立の人数がそろわず大会開催ができなかった。

今年度は1次予選、2次予選と2チームの参加となり、秋の選抜大会は1チームのみ、新人大会では参加校なしと、どのチームも部員の確保に苦勞しているところである。来年度以降も特に普及活動に力を入れていきたい。

強化の面で見ると男女ともに全国大会でベスト4（第3位）という結果を残すことができず来年度以降への課題となった。しかし、明るい話題として飯能南高校の伊藤弘紀選手がU17日本代表に選出された。それと高体連ではないが、男子については少年種別で4年ぶりに関東ブロック予選を突破し国体に出場することができたことも明るい話題となった。

ホッケー専門部として登録校数や登録部員数も年々減少傾向にあり、厳しい現状にある。その中で、普及と強化を並行して行っていけるよう、専門部一丸となって努力していきたい。

ホッケー

令和4年度大会記録

関東高等学校ホッケー大会県1次予選

4月24日 飯能市阿須ホッケー場

飯能南 16 $\left(\begin{array}{cc} 1-0 & 5-0 \\ 3-0 & 7-0 \end{array} \right)$ 0 慶應志木

結果 1位 飯能南 2位 慶應志木

学校総合体育大会兼

関東高等学校ホッケー大会県2次予選

5月15日 飯能市阿須ホッケー場

慶應志木 0 $\left(\begin{array}{cc} 0-5 & 0-6 \\ 0-6 & 0-9 \end{array} \right)$ 26 飯能南

結果 1位 飯能南 2位 慶應志木

第51回関東高等学校ホッケー大会兼

全国高校総体関東地区予選会

6月4日～5日 栃木県 日光市ホッケー場

今市青少年スポーツセンター

男子1回戦

飯能南 10 - 0 慶應義塾(神奈川)

男子準決勝

飯能南 13 - 0 大原(千葉)

男子決勝

飯能南 3 - 5 今市(栃木)

女子1回戦

飯能 13 - 0 成城学園(東京)

女子準決勝

飯能 7 - 2 東海(茨城)

女子決勝

飯能 2 - 2 巨摩(山梨)

SO 4 - 3

結果 飯能南 準優勝 飯能 優勝

全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会

7月30日～8月3日

徳島県 阿南光高校ホッケー場人工芝・天然芝

橘港中浦緑地ホッケー場

男子1回戦

飯能南 1 - 2 岐阜総合学園

女子1回戦

飯能 2 - 1 高鍋(宮崎)

女子2回戦

飯能 11 - 0 阿南光(徳島)

女子準々決勝

飯能 2 - 3 米沢商業(山形)

結果 飯能南 出場 飯能 ベスト8

第40回関東高等学校選抜ホッケー大会

11月12日～13日 東京都 大井ホッケー競技場

男子2回戦

飯能南 4 - 1 早大学院(東京)

男子準決勝

飯能南 2 - 1 慶應義塾(神奈川)

男子決勝

飯能南 1 - 3 今市(栃木)

女子2回戦

飯能 17 - 0 利根商業(群馬)

女子準決勝

飯能 0 - 1 巨摩(山梨)

女子出場権獲得戦

飯能 6 - 0 東海(茨城)

結果 飯能南 準優勝 飯能 第3位

第54回全国高等学校選抜ホッケー大会

12月23日～28日 岐阜県 川崎重工ホッケースタジアム

男子1回戦

飯能南 1 - 0 川薩清修館(鹿児島)

男子2回戦

飯能南 0 - 4 天理(奈良)

女子1回戦

飯能 3 - 0 東濃実業(岐阜)

女子2回戦

飯能 0 - 6 石動(富山)

結果 飯能南 ベスト16 飯能 ベスト16

国民体育大会 ホッケー競技

10月2日～6日 栃木県 日光市ホッケー場

今市青少年スポーツセンター

男子1回戦

埼玉県 0 - 2 滋賀県



今年度の活動報告

専門委員長 吉川明憲

今年度馬術専門部としての競技大会参加は、6月の学校総合体育大会、9月の関東高等学校自馬競技大会のみであった。例年通り、関東高等学校馬術リーグ戦、全日本高等学校馬術競技会関東地区予選、関東高等学校馬術選手権が行われたが、本県からそれらの大会に出場することはできなかった。高校馬術の全国大会への出場は、県代表ではなく関東地区からの代表であり、全国大会の予選も兼ねているこれら大会に参加できなかったことで、本県から全国大会へ出場することはできなかった。過去にも全国大会に出場する高校、選手がゼロの年はあったが、関東地区予選会にすら出場することができないことは初めてである。要因としては、加盟校、部員数の減少と技術力の低下が考えられる。昨年度で浦和学院高校が活動を停止したことに伴い、今年度馬術専門部で活動しているのは、本庄第一高校と立教新座高校の2校のみである。高校馬術部部員が最大の目標としている全日本高等学校馬術競技会は、団体戦（選手登録6名、出場選手3名）で相応の騎乗資格が必要な大会である。本庄第一高校は部員数が少なく団体を組むことができず、立教新座高校はコロナ禍の影響もあり練習量が不足した影響で、当大会に出場するレベルに達しなかった。来年度以降、改善を模索しているが、具体的な方策は見当たらない。

加盟校数の少なさは、永年の大きな課題であるが、馬術の活動は、馬匹の管理、練習には相応の広さがある馬場が必要であり、幾つかの大会では馬匹輸送も必要となる。従って部を設立、運営するには費用も含め多大なる負担がかかる。本県では、埼玉県高等学校体育連盟にある35専門部の一つとして、馬術専門部が認められているが、各都道府県高体連でも馬術専門部がある都道府県は少ない。茨城県高体連では専門部として認められているが、関東高等学校体育連盟にも馬術専門部はない。さらには全国高等学校体育連盟に馬術専門部はなく、夏に行われている全国高等学校総合体育大会でも馬術競技は実

専門部長



佐藤忠博
(立教新座高等学校長)

専門委員長



吉川明憲
(立教新座高等学校)

施されていない。

部員数の少なさも大きな課題となっている。馬術競技は、高貴で華やかな競技と思われるが、他の運動部同様、華やかさは氷山の一角であり、むしろ日頃の馬房作業と馬匹手入れなど、地道な作業がメインである。単に動物が好きとか、少し騎乗経験がある程度では、高校馬術部の活動を3年間継続していくのは無理である。馬術部の活動を続けていくのは、継続的に作業をする忍耐力と、馬への愛情、上手くなりたいという強い向上心が必要となってくる。馬術部の活動は、馬房や手入れ作業で馬への愛情を育てるだけでなく、馬にふれあうことで豊かな人間性を育むことができる。これらの魅力をいかに生徒に伝えていくかがポイントになるであろう。

現在の埼玉県の高体連大会参加規程では、顧問もしくは部活動員指導者の引率が義務付けられており、引率者無しでは高体連主催の大会に参加することはできない。前述の通り馬術部を学内に設置することは簡単なことではなく、加盟校数を増加させることは大変難しいとの問題も抱えている。一方、個人で乗馬クラブに属し活動している高校生はいるが、大会参加となると顧問等の引率がハードルとなる。埼玉県高校馬術活性化のために大会参加資格の緩和を強く希望する。

～大会報告～

○令和4年度埼玉県学校総合体育大会馬術競技

期日：令和4年6月7日

場所：日本乗馬倶楽部

今年度の埼玉県学校総合体育大会には、本庄第一高等学校と立教新座高等学校が出場した。種目はジムカーナと障害飛越の複合競技であった。例年と比べ、コロナ禍による練習時間減少の影響が考えられたが、各選手ともしっかりと、問題なく走行を終えた。結果は、嶋岡ひかり（本庄第一）が優勝し、第2位が小松郁仁（立教新座）、第3位は小坂俊太郎（立教新座）となり、総合優勝は立教新座となった。本大会は、例年三芳町にある日本乗馬倶楽部で開催されている。クラブの財産である馬匹や施設を安価で提供していただき、さらには乗馬倶楽部のス

馬術

スタッフの方もご協力をいただいている。今年も無事に大会が開催されたこと、日本乗馬クラブの方々に感謝いたします。

○第58回関東高等学校自馬競技大会

期日：令和4年9月16日～18日

場所：茨城県立水戸農業高等学校 乗馬センター

今年度の関東高等学校の自馬競技大会は、水戸農業高校で開催された。今回の大会は、多様な種目が用意されており、多くの選手がそれぞれのレベルにあった種目にエントリーすることができたように見受けられた。

埼玉県からは立教新座高等学校1校のみが出場した。選手は、1年生が中心で、2年生から1名、3年生から2名がエントリーした。4つの競技に出場し、山上（1年生）がジムカーナ競技で優勝し、入賞は延べ10名となった。多くの入賞者を出したジムカーナ競技は初級者の競技であるが1年が多く入賞したことは、来年度以降に期待が持てる。

[大会結果]

ジムカーナ競技 基準タイム57秒

第1位 山上 走行タイム52.85秒

第2位 伊藤 走行タイム52.43秒

第3位 神川 走行タイム61.64秒、減点2

第5位 大澤 走行タイム68.14秒、減点9

第7位 馬場 走行タイム73.80秒、減点14

クロスバー競技 基準タイム59秒 減点4

第5位 西出 走行タイム57.76秒

第8位 小松 走行タイム65.45秒、減点4)

バーティカル障害飛越競技 基準タイム59秒

第2位 小坂 走行タイム50.11秒

第3位 西出 走行タイム48.09秒

小障害飛越競技70

第3位 小坂 減点4



令和4年度を振り返って

委員長 野口 義 晃

◇年間のまとめ

令和3年度関東選抜大会（千葉県開催、全国選抜大会予選）が新型コロナの感染拡大により中止となり、全ての関東選抜出場校・選手が全国選抜大会（宮城県開催）に出場できることになった。しかし、その全国選抜大会が3月11日深夜に東北地方で発生した地震の影響で中止を余儀なくされ、その代替大会が4月下旬に日本空手道会館（東京・辰巳）にて行われた。紆余曲折があつて開かれた全国大会だったが、ここでも埼玉県勢が活躍してくれた。

今年度もコロナ禍ではあつたが、徐々にコロナ前に戻しつつ関東大会県予選・インターハイ県予選を実施した。感染症対策に万全を期し、試合時間の変更や開・閉会式の省略、表彰に工夫をした。また、今年度は入場者名簿の提出と確認のステッカー貼付を義務化することで、保護者が観戦できるようにした。昨年度同様、消毒や練習会場の監視などの衛生面の係が必要になり、運営面では顧問の先生方にたいへんな労力をお掛けする形となった。

関東大会（山梨県開催）も観客を入れて大会が行われた。団体形で埼玉栄高校が男女とも優勝をはじめ、女子団体組手で花咲徳栄高の優勝、男子団体組手で埼玉栄高校の準優勝、女子個人形で戸張花音（埼玉栄）・佐藤歌南（同）の2選手が優勝・第3位に輝くなど埼玉県勢の活躍が目立った。

愛媛インターハイでは団体・個人ともベスト8止まりであったが、井上晴喜（埼玉栄）・宇都宮令菜（同）が2年生ながら入賞を果たし、来年の活躍を期待したい。

新人大会でもこれまでの経験を生かし感染防止対策を徹底して有観客で実施した。今年度から新たに3人制の団体組手が加わり、参加形態やシードの関係で頭を悩ませることになった。来年度への課題とし、各都県の様子も参考にして最善策を見出したい。

また、昇級・昇段審査も昨年度同様に申請という形に

専門部長



長谷川 靖
(坂戸西高等学校長)

専門委員長



野口 義 晃
(久喜工業高等学校)

をとつたが、今年度は形講習会で実力チェックテストを行って実力の伴わない“黒帯”とならないように工夫した。

令和4年度もコロナ禍のなか、県内大会が観客を入れて開催できたのは、各校の顧問の先生方が各部会で意見を出し合い様々な工夫でコロナ前に戻していこうと努力していただいたおかげである。改めて感謝申し上げたい。また、高校入学以来、コロナ禍の部活動で高校生の競技生活を引退するのは生徒も未練の残るところだが、高校3年間の空手道は区切りとなるが、今後も続けてくれることを期待したい。空手道は元来は武道であり、生涯を通して極める性格のものだと考えるからである。

◇今後への抱負

▽競技人口の拡大

年々競技人口の減少が進んでいる空手道専門部だが、東京オリンピックから、メディアで取り上げる機会が多くなったことで、競技人口が増えることを期待している。また、インターネットなども活用して魅力ある空手道をアピールし、地域の指導者との連携を密にして部員数の拡大につなげたい。

▽指導者の育成

指導者講習会や審判員講習会などにより、指導者の資質向上を図る。また、新しく空手道部顧問になった先生方が末永く指導できるような環境作りもしていきたい。

▽競技力の更なる向上と底辺のレベルアップ

本県の選手・チームが近年、関東・全国大会でも常に上位で活躍できるようになってきている。さらに内容を工夫して強化対策を実施し、埼玉県全体の底上げにつなげたい。

▽人格形成を目指す部活動指導

今後も勝ち負けだけにこだわらず、生徒の心身の健全な育成を目指す専門部活動をさらに進める。全国高体連空手道専門部のスローガンである「最強の人から最高の人へ」の教育活動を実践する所存である。

空手道

県外大会成績

大会名 令和3年度全国高等学校空手道選抜大会

期日 令和4年4月21日(木)～24日(日)

会場 日本空手道会館

▼女子

□個人形

▽ROUND1-G3

3位 宇都宮令菜(埼玉栄) クルルンファ
TEC16.10 ATH6.72 Total22.82

▽ROUND1-G8

3位 佐藤 歌南(埼玉栄) ニーパイボ
TEC15.82 ATH6.66 Total22.48

▽ROUND2-G2

7位 宇都宮令菜(埼玉栄) スーパーリンペイ
TEC14.42 ATH6.18 Total20.60

▽ROUND2-G4

4位 佐藤 歌南(埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
TEC16.24 ATH7.02 Total23.26

▽ROUND3-G4

5位 佐藤 歌南(埼玉栄) パープーレン
TEC15.68 ATH6.48 Total22.16

□個人組手

○女子-48kg

▽1回戦

岡田 亜衣(埼玉栄) 6-1 甲斐 日向(倉敷)

▽2回戦

岡田 亜衣(埼玉栄) 4-1 山下 奈々(九州学院)

▽3回戦

岡田 亜衣(埼玉栄) 3-2 高橋 穂帆(聖和学園)

▽準決勝

岡田 亜衣(埼玉栄) 0-8 小川 千尋(御殿場西)

○女子-53kg

▽2回戦

廣瀬 歌音(花咲徳栄) 3-0 鎌田 菜央(不来方)

▽3回戦

廣瀬 歌音(花咲徳栄) 5-1 田畑 楓音(東灘)

▽準決勝

廣瀬 歌音(花咲徳栄) 1-7 光武 奈央(高松中央)

○女子-59kg

▽1回戦

船川 陽香(埼玉栄) 3-9 渡辺 碧空(光明学園相模原)

○女子+59kg

▽1回戦

小林 温奈(埼玉栄) 0-1 荒木 柚乃(済美)

□団体形

▽ROUND1-G7

1位 埼玉栄 ニーパイボ
TEC16.24 ATH7.08 Total23.32

▽ROUND2-G4

3位 埼玉栄 ニーパイボ
TEC16.10 ATH6.84 Total22.94

▽ROUND3-G2

1位 埼玉栄 パープーレン
TEC17.78 ATH7.44 Total25.22

▽GOLD MATCH

2位 埼玉栄 アーナン
TEC16.80 ATH7.14 Total23.94

□団体組手

▽1回戦

埼玉栄 2-2(内容勝ち) 瓊 浦(長崎)

花咲徳栄 4-1 常葉大学附属菊川(静岡)

▽2回戦

埼玉栄 4-1 沖縄尚学(沖縄)

花咲徳栄 1-4 福井工大附属福井(福井)

▽3回戦

埼玉栄 2-0 天童(山形)

▽準決勝

埼玉栄 1-3 御殿場西(静岡)

▼男子

□個人形

▽ROUND1-G4

4位 近藤 拓人(埼玉栄) クルルンファ
TEC15.68 ATH6.72 Total22.40

▽ROUND1-G8

3位 井上 晴喜(埼玉栄) ニーパイボ
TEC16.24 ATH6.96 Total23.20

▽ROUND2-G2

7位 近藤 拓人(埼玉栄) スーパーリンペイ
TEC15.12 ATH6.42 Total21.54

▽ROUND2-G4

4位 井上 晴喜(埼玉栄) パープーレン
TEC17.36 ATH7.38 Total24.74

▽ROUND3-G2

8位 井上 晴喜(埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー

TEC16.10 ATH6.90 Total23.00

□個人組手

○男子-55kg

▽1回戦

藤江 功大 (埼玉栄) 1-0 三田 遥 (恵庭南)

▽2回戦

藤江 功大 (埼玉栄) 7-2 政岡 隆雅 (宮崎第一)

▽3回戦

藤江 功大 (埼玉栄) 3-2 山本 大雅 (浪速)

▽準決勝

藤江 功大 (埼玉栄) 1-2 萩原 楓 (御殿場西)

○男子-61kg

▽1回戦

石浦 旭陽 (埼玉栄) 3-2 安井 楽斗 (呉港)

▽2回戦

石浦 旭陽 (埼玉栄) 2-0 兼光 凱士 (日章学園)

▽3回戦

石浦 旭陽 (埼玉栄) 1-1 (先取)
南 秀之輔 (浪速)

○男子-68kg

▽1回戦

東 勇作 (花咲徳栄) 3-1 高吉 陽太 (神戸第一)

根岸航太郎 (埼玉栄) 5-2 永渕 颯哉 (芦北)

▽2回戦

東 勇作 (花咲徳栄) 3-2 安東 創大 (福井大附属福井)

根岸航太郎 (埼玉栄) 4-2 佐藤 秀也 (日本航空)

▽3回戦

東 勇作 (花咲徳栄) 4-2 土田 柊介 (横浜立野)

根岸航太郎 (埼玉栄) 4-4 (先取)
稲垣 博大 (高松中央)

▽準決勝

東 勇作 (花咲徳栄) 5-4 星 晴貴 (仙台育英学園)

▽決勝

東 勇作 (花咲徳栄) 1-3 稲垣 博大 (高松中央)

○男子-76kg

▽1回戦

朝倉 一輝 (埼玉栄) 0-3 五十嵐理希 (日本航空)

金井 龍己 (埼玉栄) 5-0 佐藤 蓮 (下関国際)

▽2回戦

金井 龍己 (埼玉栄) 1-3 阿部 遥佑 (世田谷学園)

○男子+76kg

▽2回戦

濱名 颯斗 (花咲徳栄) 1-2 角川 滉寿 (博多)

川島基和萌 (埼玉栄) 0-6 岩本 遼 (高松中央)

□団体形

▽ROUND1-G2

1位 埼玉栄 ニーパイポ

TEC16.94 ATH7.26 Total24.20

▽ROUND2-G1

3位 埼玉栄 ニーパイポ

TEC16.24 AT6.96 Total23.20

▽ROUND3-G1

5位 埼玉栄 パープレーン

TEC17.22 ATH7.32 Total24.54

□団体組手

▽1回戦

花咲徳栄 5-0 榎権

埼玉栄 4-1 常葉大学附属菊川 (静岡)

▽2回戦

花咲徳栄 3-2 山口県鴻城 (山口)

埼玉栄 5-0 釜石 (岩手)

▽3回戦

花咲徳栄 1-3 京都外大西 (京都)

埼玉栄 0-3 宮崎第一 (宮崎)

大会名 令和4年度関東高等学校空手道大会

期日 令和4年6月11日(土)~12日(日)

会場 甲府市小瀬武道館アリーナ

▼女子

□個人形

▽ROUND1-G1

1位 佐藤 歌南 (埼玉栄) ニーパイポ

Total24.26

▽ROUND1-G2

3位 宇都宮令葉 (埼玉栄) クルルンファ

Total23.94

▽ROUND1-G3

2位 新城 花音 (埼玉栄) ニーパイポ

Total23.34

▽ROUND1-G4

3位 戸張 花音 (埼玉栄) ニーパイポ

Total25.14

▽ROUND2-G1

2位 佐藤 歌南 (埼玉栄) チャタンヤラクターサンク

Total24.80

3位 宇都宮令葉 (埼玉栄) パープレーン

Total24.22

空手道

▽ ROUND2-G2

5位 新城 花音 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
Total22.80

1位 戸張 花音 (埼玉栄) パープーレン
Total24.80

▽ 3位決定戦

① 3位 佐藤 歌南 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー
Total24.04

② 3位 宇都宮令菜 (埼玉栄) アーナン
Total24.28

▽ 決勝戦

1位 戸張 花音 (埼玉栄) アーナン
Total24.88

□ 個人組手

▽ 1回戦

山中 栞璃 (花咲徳栄) 6 - 0 町田 友花 (水戸商業)
菅野 綾音 (埼玉栄) 3 - 4 千本松海鈴 (駒商科大学附属)
醍醐 泉水 (花咲徳栄) ③先取 - 3
青沼 未優 (日本航空)

大久保カエラ (花咲徳栄) 1 - 6 久保田 歩 (帝京)

▽ 2回戦

山中 栞璃 (花咲徳栄) 6 - 1 田中 希 (帝京)
醍醐 泉水 (花咲徳栄) 3 - 4 長谷川 唯 (帝京)

▽ 3回戦

山中 栞璃 (花咲徳栄) 2 - 3 瀬沼奈々子 (日本航空)

□ 団体形

▽ ROUND1-G1

1位 埼玉栄 ニーパイボ
Total25.66

▽ ROUND1-G2

4位 伊奈学園総合 ジオン
Total21.14

▽ ROUND1-G3

3位 栄北 ジオン
Total22.62

▽ ROUND1-G4

5位 松山女子 バッサイダイ
Total21.40

▽ ROUND2-G1

1位 埼玉栄 パープーレン
Total25.80

8位 伊奈学園総合 ゴジュウシホショウ
Total20.00

▽ ROUND2-G2

4位 栄北 ゴジュウシホショウ
Total23.60

▽ 決勝戦

1位 埼玉栄 アーナン
Total25.14

□ 団体組手

▽ 1回戦

栄北 0 - 5 日本航空 (山梨)

花咲徳栄 5 - 0 水戸商業 (茨城)

伊奈学園総合 2 - ②(内容) 目黒学院 (東京)

埼玉栄 4 - 1 高崎商業 (群馬)

▽ 2回戦

花咲徳栄 3 - 0 伊勢崎清明 (群馬)

埼玉栄 3 - 1 拓殖大学紅陵 (千葉)

▽ 3回戦

花咲徳栄 3 - 1 光明学園相模原 (神奈川)

埼玉栄 1 - 3 横浜創学館 (神奈川)

▽ 準決勝

花咲徳栄 3 - 0 秀明八千代 (千葉)

▽ 決勝

花咲徳栄 3 - 0 東洋大牛久 (茨城)

▼ 男子

□ 個人形

▽ ROUND1-G1

4位 藤野 蓮 (栄北) ニーパイボ
Total22.82

▽ ROUND1-G2

6位 新妻 遥斗 (埼玉栄) クルルンファ
Total21.48

▽ ROUND1-G3

8位 新井 彪翔 (埼玉栄) ニーパイボ
Total20.40

▽ ROUND1-G4

5位 近藤 拓人 (埼玉栄) クルルンファ
Total24.08

▽ ROUND1-G1

8位 藤野 蓮 (栄北) パープーレン
Total20.02

□ 個人組手

▽ 1回戦

関 風斗 (埼玉栄) 8 - 3 武部 颯輝 (木更津総合)

空手道

川上 想太 (花咲徳栄)	0 - 9	藤田 寛士 (光明学園相模原)
鍵山 柊斗 (埼玉栄)	2 - 5	中村 太耀 (日本航空)
五百川 邑優 (埼玉栄)	5 - 3	野口 楯太 (高崎商業)
▽2回戦		
関 風斗 (埼玉栄)	6 - 1	大内 英斗 (光明学園相模原)
五百川 邑優 (埼玉栄)	3 - 4	五十嵐理希 (日本航空)
▽3回戦		
関 風斗 (埼玉栄)	2 - 3	稲田 舜 (世田谷学園)

□団体形

▽ROUND1-G1

4位 栄北 ジオン

Total22.08

▽ROUND1-G2

4位 立教新座 エンピ

Total22.34

▽ROUND1-G3

5位 杉戸 エンピ

Total21.74

▽ROUND1-G4

1位 埼玉栄 ニーパイポ

Total26.28

▽ROUND2-G1

7位 栄北 ウンス

Total20.40

4位 立教新座 ウンス

Total22.26

▽ROUND2-G2

1位 埼玉栄 パープーレン

Total25.60

▽決勝戦

1位 埼玉栄 アーナン

Total25.32

□団体組手

▽2回戦

埼玉栄 5 - 0 相 洋 (神奈川)

栄北 3 - 2 高崎商業 (群馬)

伊奈学園総合 0 - 5 日本航空 (山梨)

花咲徳栄 (内容)② - 2 古河第一 (茨城)

▽3回戦

埼玉栄 3 - 1 秀明八千代 (千葉)

栄北 2 - ② (内容) 横浜創学館 (神奈川)

花咲徳栄 3 - 0 栃木工業 (栃木)

▽4回戦

埼玉栄	3 - 0	保善 (東京)
花咲徳栄	1 - 3	拓殖大学紅陵 (千葉)
▽準決勝		
埼玉栄	3 - 0	横浜創学館 (神奈川)
▽決勝		
埼玉栄	0 - 3	日本航空 (山梨)

大会名 令和4年度全国高校総体空手道競技 第49回全国高等学校空手道選手権大会

期 日 令和4年8月17日 (月) ~ 20日 (木)

会 場 愛媛県伊予三島公園体育館

▼女子

□個人形

▽ROUND1-G3

1位 宇都宮令葉 (埼玉栄) クルルンファ

TEC18.06 ATH7.74 Total25.80

▽ROUND1-G8

1位 新城 花音 (埼玉栄) ニーパイポ

TEC17.50 ATH7.50 Total25.00

▽ROUND2-G2

3位 宇都宮令葉 (埼玉栄) アーナン

TEC17.08 ATH7.26 Total24.34

▽ROUND2-G3

1位 新城 花音 (埼玉栄) パープーレン

TEC17.50 ATH7.50 Total25.00

▽ROUND3-G1

2位 宇都宮令葉 (埼玉栄) パープーレン

TEC17.64 ATH7.56 Total25.20

▽ROUND3-G2

5位 新城 花音 (埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー

TEC16.66 ATH7.14 Total23.80

▽BRONZE-G1

2位 宇都宮令葉 (埼玉栄) スーパーリンペイ

TEC17.36 ATH7.38 Total24.74

□個人組手

▽1回戦

船川 陽香 (埼玉栄) 4 - 0 山下 奈々 (九州学院)

▽2回戦

渡邊 真帆 (花咲徳栄) 3 - 4 森 彩希 (筑紫学園)

船川 陽香 (埼玉栄) 1 - 5 岩城 来幸 (華頂女子)

□団体組手

▽2回戦

空手道

花咲徳栄(内容)②-2 博多(福岡)

▽3回戦

花咲徳栄 3-0 東洋大牛久(茨城)

▽4回戦

花咲徳栄 1-3 華頂女子(京都)

▼男子

□個人形

▽ROUND1-G3

5位 藤野 蓮(栄北) ニーパイポ

TEC16.10 ATH6.90 Total23.00

▽ROUND1-G6

4位 井上 晴喜(埼玉栄) ニーパイポ

TEC15.96 ATH6.78 Total22.74

▽ROUND2-G3

4位 井上 晴喜(埼玉栄) パープレーン

TEC16.24 ATH6.96 Total23.20

▽ROUND3-G2

4位 井上 晴喜(埼玉栄) チャタンヤラクーサンクー

TEC17.36 ATH7.44 Total24.80

□個人組手

▽1回戦

石浦 旭陽(埼玉栄) 4-1

メレディース怜士ジェームズ(神港学園)

藤江 功大(埼玉栄) 判定①-1

藤塚虎汰郎(東福岡)

▽2回戦

石浦 旭陽(埼玉栄) 判定①-0

崎山 力(明德義塾)

藤江 功大(埼玉栄) 6-1 大村金太郎(鹿児島城西)

▽3回戦

石浦 旭陽(埼玉栄) 1-4 小川 大道(青森明の星)

藤江 功大(埼玉栄) 2-4 下村 彪馬(福井工大附属福井)

▽4回戦

朝倉 一輝(埼玉栄) 4-7 久保 雅人(宮崎第一)

※朝倉一輝(埼玉栄)はベスト16。

□団体組手

▽2回戦

埼玉栄 4-1 御殿場西(静岡)

▽3回戦

埼玉栄 2-0 高岡第一(富山)

▽4回戦

埼玉栄 0-3 福井工大附属福井(福井)

空手道

空手道専門部 県内大会結果報告

令和4年度 関東高等学校空手道大会埼玉県予選会				団体				
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	埼玉栄	立教新座	栄北	杉戸	川越西			
組手	花咲徳栄	埼玉栄	栄北	伊奈学園総合	慶應義塾志木	杉戸	秀明英光	浦和実業学園
女子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	埼玉栄	栄北	伊奈学園総合	松山女子	花咲徳栄	川越西		
組手	花咲徳栄	埼玉栄	伊奈学園総合	栄北	川越西	杉戸	浦和西	浦和実業学園
令和4年度 関東高等学校空手道大会埼玉県予選会				個人				
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	近藤 拓人	藤野 蓮	新井 彪翔	新妻 遥斗	佐藤 一颯	清水 健心	佐藤 智哉	榎田 悠太
	埼玉栄	栄北	埼玉栄	埼玉栄	立教新座	埼玉栄	慶應義塾志木	秀明英光
組手	鍵山 柊斗	関 風斗	五百川 邑優	川上 想太	中山 翼	大橋 大憧	生田目 祥吾	山田 和弥
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	花咲徳栄	花咲徳栄	花咲徳栄	秀明英光	栄北
女子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	戸張 花音	佐藤 歌南	新城 花音	宇都宮 令菜	鶴見 心愛	新城 凜聖	佐々木 天良	宮崎 まひろ
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	松山女子	埼玉栄	埼玉栄	川越西
組手	醍醐 泉水	菅野 綾音	山中 葉璃	大久保 カエラ	金子 麗	花井 杏露	向山 結花	森下 悠菜
	花咲徳栄	埼玉栄	花咲徳栄	花咲徳栄	浦和実業学園	花咲徳栄	花咲徳栄	栄北

令和4年度インターハイ空手道競技埼玉県予選会				団体				
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	埼玉栄	栄北	立教新座	杉戸	川越西	浦和西		
組手	埼玉栄	花咲徳栄	栄北	伊奈学園総合	松山	立教新座	坂戸	秀明英光
女子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	埼玉栄	松山女子	栄北	伊奈学園総合	杉戸	川越西		
組手	花咲徳栄	埼玉栄	栄北	伊奈学園総合	川越南	川越西	松山女子	杉戸
令和4年度インターハイ空手道競技埼玉県予選会				個人				
男子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	井上 晴喜	藤野 蓮	中澤 昇龍	近藤 拓人	清水 健心	佐藤 一颯	新妻 遥斗	新井 彪翔
	埼玉栄	栄北	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	立教新座	埼玉栄	埼玉栄
組手	藤江 功大	石浦 旭陽	金井 龍己	濱名 颯斗	川上 想太	谷口 隼大	東 勇作	朝倉 一輝
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	花咲徳栄	花咲徳栄	花咲徳栄	花咲徳栄	埼玉栄
女子	1位	2位	3位	4位	5位~8位			
形	新城 花音	宇都宮 令菜	佐藤 歌南	戸張 花音	鶴見 心愛	新城 凜聖	宮崎 まひろ	栗原 遥
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	松山女子	埼玉栄	川越西	埼玉栄
組手	船川 陽香	渡邊 真帆	廣瀬 歌音	酒井 ひな	向山 結花	佐々木 天良	岡田 亜衣	小林 温奈
	埼玉栄	花咲徳栄	花咲徳栄	花咲徳栄	花咲徳栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄

空手道

令和4年度 埼玉県高等学校空手道新人大会										
種目		順位								
		1	2	3	3	5	6	7	8	
男子	個人形	井上 晴喜 埼玉栄	藤野 蓮 栄北	小林 龍生 埼玉栄	並木 護 埼玉栄	近藤 拓人 埼玉栄	新井 彪翔 埼玉栄	吉澤 輝空 立教新座	榎田 悠太 秀明英光	
	個人組手	-55KG級	市原 征吾 埼玉栄	菅田 杏真 埼玉栄	吉澤 輝空 立教新座	岡崎 健汰 花咲徳栄				
		-61KG級	木村 蓮 埼玉栄	笈沼 知広 伊奈学園総合	小林 瀬七 花咲徳栄	川上 想太 花咲徳栄				
		-68KG級	金井 龍己 埼玉栄	東 勇作 花咲徳栄	大館 一心 戸坂	渡部 鳳介 戸坂				
		-76KG級	五百川 邑優 埼玉栄	原 篠瑛多 花咲徳栄	西澤 卓杜 栄北	垂見 正和 松山				
		+76KG級	山田 和弥 栄北	木村 航己 戸坂	高寺 伊織 浦和実業学園	村山 結希斗 花咲徳栄				
	団体形	埼玉栄	栄北	杉戸	慶應義塾志木	立教新座	浦和西			
	団体組手	埼玉栄	花咲徳栄	浦和実業学園	栄北	慶應義塾志木	戸坂	杉戸	伊奈学園総合	
団体組手【3人制】	立教新座	浦和東	川越南	本庄第一						
女子	個人形	宇都宮 令菜 埼玉栄	新城 花音 埼玉栄	佐藤 歌南 埼玉栄	新城 凜聖 埼玉栄	小杉 咲楽 北埼玉栄	栗原 遥 埼玉栄	白木 温葉 北埼玉栄	小室 琴葉 埼玉栄	
	個人組手	-48KG級	廣瀬 歌音 花咲徳栄	森下 悠菜 北埼玉栄	山崎 桜子 北埼玉栄	佐々木 遥香 伊奈学園総合				
		-53KG級	小村 凜花 花咲徳栄	花井 杏露 花咲徳栄	佐々木 蘭奈 浦和実業学園	小俣 文音 北埼玉栄				
		-59KG級	船川 陽香 埼玉栄	小室 琴葉 埼玉栄	田中 詩 花咲徳栄	田川 楓花 市立浦和				
		+59KG級	吉野 梨瑚 北埼玉栄	竹見 希叶 花咲徳栄	菅野 彩音 埼玉栄	榎原 雛子 浦和実業学園				
	団体形	埼玉栄	栄北	伊奈学園総合	浦和実業学園	杉戸	松山女子			
団体組手	花咲徳栄	埼玉栄	浦和実業学園	栄北	戸坂	杉戸	松山女子	伊奈学園総合		
団体組手【3人制】	川西	市立浦和								

アーチェリー

アーチェリー 専門部

年間のまとめと抱負

委員長 後藤孝雄

新型コロナウイルス感染症は未だ収束の目途は立っていませんが、大会を含めた多くの活動が徐々に戻り始めていることを実感する年になりました。8月に行われた全国高校総体では、有観客での開催が実現し、国民体育大会も3年振りに開催することが出来ました。

今後も新型コロナウイルス感染症とどのように関わっていくかが問われている状況ではありますが、今年度のここまでの諸行事を無事終了することに御尽力いただいた関係各位に、この場をお借りして感謝申し上げます。また、常日頃から組織運営や指導者育成、選手の競技力向上に対する御指導や御理解、御協力をいただいたことに、改めて感謝申し上げます。

1 県外各種大会結果

(1) 令和3年度全国選抜大会（令和4年3月開催）

県内高校の練習時間確保が困難な時期が続いたこともあり、2年連続でシード選手を輩出することが出来ませんでした。

静岡県掛川市で開催された全国選抜は、選手の控え TENT 数を倍にして選手同士が密にならないような工夫をするなど、コロナ対策に万全を期していました。

本県からの参加選手は男子4名、女子2名で、決勝トーナメントに進んだのは男子では渡辺颯真選手（栄東）と二瓶来飛選手（豊岡）の2名、女子では中野琴和選手（栄東）の1名でした。その中で、渡辺選手は1/4ファイナルまで勝ち進み、ベスト8に入ることが出来ました。

(2) 全国高校総体

香川県丸亀市で開催された高校総体では、上記の通り有観客で開催されましたが、昨年同様、例年よりも競技内容を縮小した形での実施となりました。

県内選手の結果を見ても、男子団体に出場した栄東は準々決勝で敗退したものの5位と、昨年に引

専門部長



山崎正義
(宮代高等学校長)

専門委員長



後藤孝雄
(越ヶ谷高等学校)

き続き2年連続での入賞を果たしました。

(3) 国民体育大会

東京都江東区・夢の島で開催された関東ブロック大会は、1名72射による1チーム3名の合計点数で競います。少年男子（渡辺颯真・孫徳軒（栄東）・浅井陽亮（大宮開成））は2位、少年女子（金田侑咲希（越ヶ谷）・三浦朱生（豊岡）・中野琴和）は5位でした。今年は3位までに本国体への出場権が与えられたため、久しぶりに男子が本国体に出場することができました。

10月8日～10日に栃木県で行われた「いちご一会とちぎ国体」では、少年男子が15位で予選を通過し、決勝トーナメント1回戦で敗退したものの11位という成績を収めることが出来ました。

(4) 関東大会

今年度は、埼玉県宮代町はらっパーク宮代にて開催されました。地元開催のため、県協会や各校の多くの部員の協力を得ての大会運営となりました。前日準備では、突風によるテント損壊等の大きなトラブルに見舞われましたが、専門部一丸となつての速やかな復旧により、無事大会日程を乗り切ることが出来ました。

団体出場校は、男女ともに栄東と大宮開成でした。団体男子では栄東が2位、女子団体では栄東、大宮開成ともに5位と、3校が入賞しました。個人男子では、渡辺颯真選手が3位、孫徳軒選手が5位に入賞しました。女子では、残念ながら入賞はありませんでした。

(5) 関東選抜大会

神奈川県大磯町で行われました。昨年度は新型コロナウイルス感染症対策により日程を1日に短縮しての開催でしたが、今年度は日程を2日間に戻して開催されました。

結果を振り返りますと、埼玉県からは男子9名、女子3名が出場しました。男子では渡辺颯真選手、高城颯汰選手（豊岡）がともに5位入賞を果たしました。

2 指導者の負担軽減と指導技術・方法の工夫・改善

新型コロナウイルス感染症の影響による練習時間確保が困難であること、また、「部活動の在り方に関する総

アーチェリー

合的なガイドライン」順守により、以前に比べて活動時間が著しく減少しております。その中にありながらも、全国と渡り合う選手が現れていることは嬉しくもあります。活動時間の確保にこだわることなく、活動内容の改善を図りながら、選手育成に取り組んでいくことの大切さを感じている次第です。

3 危険防止の徹底

全国高体連専門部では、各都道府県専門部に対して毎年2回の安全指導講習会を義務付けております。埼玉県では関東大会県予選と新人大会のときに安全指導を実施しています。幸いにも、県内ではアーチェリーに関する重大な事故等は起こっていません。また、3年に一度、各校練習場の一斉安全点検を行っており、今年度が実施年でした。この定期点検を活用して、施設の経年劣化や老朽化等に速やかに対処できるようにしていくことが求められます。

事故はいつ起こるか分からないものです。常に細心の注意を払って生徒への指導を行う必要があると考えています。

上級大会の記録(全国)

全国高校総体

種目 オリンピックラウンド 団体・個人
期日 8月9日～10日 場所 香川県丸亀市 Pikaraスタジアム陸上競技場

団体									
予選ラウンド									
〈男子〉				〈女子〉					
順位	学校名 (選手名)	得点	結果	順位	学校名 (選手名)	得点	結果		
7	栄東 (渡辺・孫・森本)	1730	通過	24	大宮開成 (本郷・市川・秋山)	1544	予選落ち		
決勝トーナメント									
1回戦	栄東 四日市四郷 (三重)	5 3	準々決勝へ	1回戦					
準々決勝	栄東 佐伯 (広島)	2 6	第5位	準々決勝					
準決勝				準決勝					
3位決定戦				3位決定戦					
決勝				決勝					
個人									
予選ラウンド (確定順位)									
〈男子〉				〈女子〉					
順位	選手名	学校名	得点	結果	順位	選手名	学校名	得点	結果
27	渡辺 颯真	栄東	598		83	本郷 杏奈	大宮開成	526	
32	孫 徳軒	栄東	592		97	市川 葉奈	大宮開成	513	
87	森本 大介	栄東	540		103	秋山 優羽	大宮開成	505	
137	吉岡 虎太郎	豊岡	499		115	金田 侑咲希	越ヶ谷	497	
決勝トーナメント (未実施)									
1回戦				1回戦					
2回戦				2回戦					
3回戦				3回戦					
準々決勝				準々決勝					
準決勝				準決勝					
3位決定戦				3位決定戦					
決勝				決勝					

国民体育大会 関東ブロック大会

種目 70mラウンド団体予選
期日 8月27日～28日 場所 東京都江東区 夢の島公園アーチェリー場

〈男子〉				〈女子〉			
順位	選手名 (学校名)	得点	結果	順位	選手名 (学校名)	得点	結果
2	渡辺 颯真 (栄東)	1705	通過	5	金田 侑咲希 (越ヶ谷)	1224	予選落ち
	孫 徳軒 (栄東)				三浦 朱生 (豊岡)		
	浅井 陽亮 (大宮開成)				中野 琴和 (栄東)		

国民体育大会 いちご一会とちぎ国体

種目 オリンピックラウンド
期日 10月8日～10日 場所 栃木県那須烏山市 那須烏山市緑地運動公園多目的競技場

団体							
予選ラウンド							
〈男子〉				〈女子〉			
順位	選手名 (学校名)	得点	結果	順位	選手名 (学校名)	得点	結果
15	渡辺 颯真 (栄東)	1645	通過				
	孫 徳軒 (栄東)						
	浅井 陽亮 (大宮開成)						
個人							
予選ラウンド							
〈男子〉				〈女子〉			
順位	選手名	得点		順位	選手名	得点	
43	渡辺 颯真	557					
46	浅井 陽亮	555					
59	孫 徳軒	533					
決勝トーナメント							
1回戦	埼玉県 岐阜県	3 5	第11位	1回戦			

アーチェリー

全国選抜大会

種目 オリンピックラウンド 個人

期日 令和4年3月26日～28日

場所 静岡県掛川市 彩の郷リゾート「つま恋」

個人 予選ラウンド									
〈男子〉					〈女子〉				
順位	選手名	学校名	得点	結果	順位	選手名	学校名	得点	結果
9	渡辺 颯真	栄東	600	通過	39	中野 琴和	栄東	509	通過
55	二瓶 来飛	豊岡	525	通過	65	渡邊 陽奈	栄東	446	
79	山川 観影	所沢中央	470						
82	藤田 大輝	所沢中央	457						
決勝トーナメント									
1/32	渡辺 颯真	7	1/16へ	1/32	中野 琴和	6	1/16へ		
	糺 いさみ (徳島科技)	1			木村 彩乃 (西京)	2			
	二瓶 来飛	0	第33位						
1/16	柴田 貴嗣 (四日市四郷)	6		1/16	中野 琴和	2	第17位		
	渡辺 颯真	6	1/8へ		道添 彩芽 (桜井)	6			
1/8	川嶋 涼矢 (浜松湖東)	4		1/8					
	渡辺 颯真	6	1/4へ						
1/4	松野 智一 (浜松商業)	2		1/4					
	渡辺 颯真	2	第5位						
	斉藤 史弥 (大垣西)	6							
Semi					Semi				
Gold					Gold				

上級大会の記録(関東)

関東大会

種目 オリンピックラウンド 団体・個人
 期日 6月4日～6月5日 場所 埼玉県南埼玉郡宮代町 はらっパーク宮代多目的広場

団体							
予選ラウンド							
〈男子〉				〈女子〉			
順位	学校名 (選手名)	得点	結果	順位	学校名 (選手名)	得点	結果
3	栄東 (渡辺・孫・森本)	1676	通過	6	大宮開成 (本郷・秋山・岡村)	1514	通過
9	大宮開成 (谷口・浅井・橋本)	1541	通過	9	栄東 (中野・秋山・荒川)	1398	通過
決勝トーナメント							
1回戦	栄東	6	2回戦へ	1回戦	大宮開成	6	2回戦へ
	東海大甲府 (山梨)	0			水城 (茨城)	0	
	大宮開成	2	第9位		栄東	5	2回戦へ
	千葉黎明 (千葉)	6			日体大桜華 (東京)	4	
2回戦	栄東	5	準決勝へ	2回戦	大宮開成	2	第5位
	水城 (茨城)	3			東海大相模 (神奈川)	6	
準決勝	栄東	5	決勝へ	準決勝	栄東	4	第5位
3位決定戦	横須賀総合 (神奈川)	4		3位決定戦	横浜 (神奈川)	5	
決勝	栄東	2	第2位	決勝			
	太田 (群馬)	6					
個人							
予選ラウンド							
〈男子〉				〈女子〉			
順位	選手名	学校名	得点 結果	順位	選手名	学校名	得点 結果
4	渡辺 颯真	栄東	591 通過	11	中野 琴和	栄東	522 通過
11	孫 徳軒	栄東	564 通過	15	本郷 杏奈	大宮開成	517 通過
17	谷口 耀一	大宮開成	547 通過	19	秋山 優羽	大宮開成	506 通過
18	高城 颯汰	豊岡	539 通過	24	金田 侑咲希	越ヶ谷	497 通過
24	浅井 陽亮	大宮開成	530 通過	25	岡村 柚	大宮開成	491 通過
29	森本 大介	栄東	521 通過	29	三角 珠優	大宮開成	472 通過
44	緒 忠瑜	栄東	477 予選落ち	43	秋山 要	栄東	442 予選落ち
48	橋本 悠雅	大宮開成	464 予選落ち	45	荒川 愛里紗	栄東	434 予選落ち
54	田岡 正誠	大宮開成	418 予選落ち	54	鹿嶋 七瀬	栄東	277 予選落ち
決勝トーナメント							
1回戦	渡辺 颯真	6	2回戦へ	1回戦	中野 琴和	6	2回戦へ
	森本 大介	0	第17位		中村 かな (日体大桜華)	2	
	孫 徳軒	6	2回戦へ		本郷 杏奈	6	2回戦へ
	川上 颯大 (鳥山)	2			本間 花清 (都立東)	4	
	谷口 耀一	6	2回戦へ		秋山 優羽	6	2回戦へ
	大掛 咲八 (千葉英和)	4			平野 薫 (鳥山)	4	
	高城 颯汰	2	第17位		金田 侑咲希	2	第17位
	宗像 颯人 (水城)	6			石川 公菜 (都立東)	6	
浅井 陽亮	0	第17位	岡村 柚	6	2回戦へ		
高木 智矢 (水城)	6		土志田 愛那 (東海大相模)	2			
2回戦	渡辺 颯真	6	準々決勝へ	2回戦	三角 珠優	4	第17位
	鈴木 敦也 (千葉英和)	2			谷本 夏子 (横浜)	6	
	孫 徳軒	6	準々決勝へ		中野 琴和	1	第9位
	平田 悠貴 (横須賀総合)	2			五関 暁子 (足立新田)	7	
	谷口 耀一	0	第9位		本郷 杏奈	4	第9位
	奥村 礼矢 (星槎湘南)	6			木村 佳央 (横浜学園)	6	
準々決勝	渡辺 颯真	6	準決勝へ	準々決勝	秋山 優羽	0	第9位
	村田 瑛俊 (横須賀総合)	2			佐藤 春菜 (千葉英和)	6	
	孫 徳軒	3	第5位		岡村 柚	2	第9位
準決勝	野田 慶一郎 (成立)	7		準決勝	石川 公菜 (都立東)	6	
	渡辺 颯真	4	3位決定戦へ				
3位決定戦	奥村 礼矢 (星槎湘南)	6		3位決定戦			
決勝	渡辺 颯真	6	第3位	決勝			
	デイビス 琉音 (太田)	2					

アーチェリー

関東選抜大会

種目 オリンピックラウンド 個人

期日 11月12日～11月13日

場所 神奈川県中郡大磯町 大磯運動公園

クオリフィケーションラウンド(最終順位を兼ねる)

〈 男子 〉				〈 女子 〉				
順位	選手名	学校名	得点	順位	選手名	学校名	得点	
9	高城 颯汰	豊岡	593	6	中野 琴和	栄東	562	
29	渡辺 颯真	栄東	560	46	横瀬 世莉菜	豊岡	439	
32	森本 大介	栄東	556	49	幡谷 優惟華	大宮開成	418	
38	疋田 翔大	栄東	547					
45	浅井 陽亮	大宮開成	538					
51	孫 徳軒	栄東	529					
61	高山 幹人	大宮開成	506					
66	鈴木 耶雲	大宮開成	486					
67	水藤 天翔	豊岡	479					
決勝トーナメント								
1/4 8	高城 颯汰		1/2 4へ	1/4 8				
	Bye							
	渡辺 颯真		1/2 4へ					
	Bye							
	森本 大介		1/2 4へ					
	Bye							
	疋田 翔大	6	1/2 4へ					
	古屋 凜之佑 (千葉英和)	0						
	浅井 陽亮	0	第5 7位					
	鍋田 崇斗 (流山OM)	6						
	孫 徳軒	6	1/2 4へ					
	江波戸 歩 (千葉英和)	0						
高山 幹人	6	1/2 4へ						
山本 健太 (駒場東邦)	4							
鈴木 耶雲	6	1/2 4へ						
西村 恒輝 (千葉英和)	2							
水藤 天翔	6(so9)	1/2 4へ						
近藤 拓優 (横須賀総合)	5(so7)							
1/2 4	高城 颯汰	6	1/1 6へ	1/2 4	中野 琴和		1/1 6へ	
	阿部 要太 (都立四商)	2			Bye			
	渡辺 颯真	6	1/1 6へ		横瀬 世莉菜	6	1/1 6へ	
	長谷川裕亮 (NI T駒場)	4			稲葉 楓 (市立前橋)	2		
	森本 大介	5(so8)	第3 3位		幡谷 優惟華	4	第3 3位	
	丸山 雄大 (甲府城西)	6(so9)			勅使河原京佳 (都立四商)	6		
	疋田 翔大	2	第3 3位					
	三原 朋樹 (慶應義塾)	6						
	孫 徳軒	2	第3 3位					
	永田 終哉 (千葉英和)	6						
	高山 幹人	6	1/1 6へ					
	上原 涼 (高崎商大附)	2						
鈴木 耶雲	6	1/1 6へ						
富澤 僚亮 (高崎商大附)	2							
水藤 天翔	6	1/1 6へ						
野尻 健瑠 (高崎商大附)	2							
1/1 6	高城 颯汰	6	1/8へ	1/1 6	中野 琴和	4	第1 7位	
	青木 壮太 (高崎商大附)	0			芝沼 亜衣果 (鳥山)	6		
	渡辺 颯真	6	1/8へ		横瀬 世莉菜	2	第1 7位	
	赤地 竜哉 (千葉黎明)	0			蓮見 日菜 (高崎商大附)	6		
	高山 幹人	6	1/8へ					
	宮本 和秀 (横浜)	0						
	鈴木 耶雲	0	第1 7位					
	細谷 和真 (千葉英和)	6						
水藤 天翔	4	第1 7位						
永田 終哉 (千葉英和)	6							
1/8	高城 颯汰	6	1/4へ	1/8				
	谷田部 敦也 (水城)	0						
	渡辺 颯真	6	1/4へ					
1/4	高山 幹人	0	第9位	1/4				
	高城 颯汰	2	第5位					
	奥村 礼矢 (星槎湘南)	6						
	渡辺 颯真	4	第5位					
	浦田 唯 (横須賀総合)	6						
準決勝				準決勝				
3位決定戦				3位決定戦				
決勝				決勝				

令和4年度 各種埼玉県大会入賞記録

〈 男子 〉

大会名	種目	期日	団体順位	学校名 (チーム得点)	選手名	得点 TOTAL	個人順位	選手名	学校名	得点 TOTAL	70m	70m
											1S	2S
関東予選	70mラウンド	5月1日(日)	1	栄東 (1672)	孫 徳軒	583	1	孫 徳軒	栄東	583	289	294
					渡辺 颯真	547	2	谷口 耀一	大宮開成	576	305	271
					楮 忠瑜	542	3	高城 颯汰	豊岡	553	271	282
			2	大宮開成 (1635)	谷口 耀一	576	4	渡辺 颯真	栄東	547	276	271
					橋本 悠雅	531	5	楮 忠瑜	栄東	542	272	270
					田岡 正誠	528	6	橋本 悠雅	大宮開成	531	271	260
			3	豊岡 (1559)	高城 颯汰	553	7	田岡 正誠	大宮開成	528	276	252
					二瓶 来飛	505	8	藤田 大輝	所沢中央	528	265	263
					清水 壮騎	501	会場 はらっパーク宮代					
学校総体兼全国予選	70mラウンド	6月12日(日)	1	栄東 (1629)	渡辺 颯真	598	1	渡辺 颯真	栄東	598	304	294
					孫 徳軒	539	2	吉岡虎太郎	豊岡	547	280	267
					森本 大介	492	3	清水 壮騎	豊岡	543	275	268
			2	豊岡 (1619)	吉岡虎太郎	547	4	孫 徳軒	栄東	539	269	270
					清水 壮騎	543	5	谷口 耀一	大宮開成	537	278	259
					二瓶 来飛	529	6	二瓶 来飛	豊岡	529	259	270
			3	大宮開成 (1545)	谷口 耀一	537	6	竹田 千紘	豊岡	527	286	241
					浅井 陽亮	523	8	浅井 陽亮	大宮開成	523	255	268
					川村 匠	485	会場 上尾橘高校グラウンド					
新人兼県民総体	オリピッククラウンド	11月6日(日)	1	大宮開成	浅井 陽亮		1	孫 徳軒	栄東	563	289	274
					魏 宸旭		2	浅井 陽亮	大宮開成	560	266	294
					高山 幹人		3	森本 大介	栄東	550	267	283
			2	所沢中央	吉田 秀誓		4	吉田 秀誓	所沢中央	525	270	255
					古川 凜斗		5	魏 宸旭	大宮開成	523	245	278
					原 悠人		6	高山 幹人	大宮開成	518	262	256
			3	栄東	孫 徳軒		7	川村 匠	大宮開成	501	248	253
					森本 大介		8	大磯 晴斗	大宮開成	500	250	250
					野本 寛太		会場 上尾橘高校グラウンド					

アーチェリー

< 女子 >

大会名	種目	期日	団体順位	学校名 (チーム得点)	選手名	得点 TOTAL	個人順位	選手名	学校名	得点 TOTAL	70m	70m		
											1S	2S		
関東 予選	70m	5月1日	1	大宮開成 (1553)	本郷 杏奈	540	1	中野 琴和	栄東	567	284	283		
					岡村 柚	528	2	本郷 杏奈	大宮開成	540	268	272		
					三角 珠優	485	3	金田侑咲希	越ヶ谷	529	260	269		
			2	栄東 (1473)	中野 琴和	567	4	青木あのん	宮代	529	257	272		
					鹿嶋 七瀧	456	5	岡村 柚	大宮開成	528	264	264		
					荒川愛里紗	450	6	坂田 桃菜	豊岡	493	249	244		
		3	豊岡 (1402)	坂田 桃菜	493	7	寺西 希望	越ヶ谷	489	248	241			
				三浦 朱生	470	8	三角 珠優	大宮開成	485	234	251			
				横瀬世莉菜	439	会場 はらっパーク宮代								
		学校 兼 全国 予選	70m	6月12日	1	大宮開成 (1473)	本郷 杏奈	498	1	金田侑咲希	越ヶ谷	529	257	272
							川本 理紗	495	2	三浦 朱生	豊岡	512	239	273
							市川 葉奈	480	3	本郷 杏奈	大宮開成	498	241	257
2	豊岡 (1401)				三浦 朱生	512	4	川本 理紗	大宮開成	495	246	249		
					坂田 桃菜	466	5	中野 琴和	栄東	489	234	255		
					齋藤 瑠維	423	6	市川 葉奈	大宮開成	480	222	258		
3	栄東 (1397)			中野 琴和	489	7	秋山 優羽	大宮開成	480	243	237			
				鹿嶋 七瀧	457	8	三角 珠優	大宮開成	480	235	245			
				荒川愛里紗	451	会場 上尾橋高校グラウンド								
新人 兼 民 総 体	オリ ン ピ ッ ク			11月6日	1	大宮開成	近藤 憶実		1	金田侑咲希	越ヶ谷	537	268	269
							幡谷優惟華		2	中野 琴和	栄東	505	240	265
							島田 真尋		3	寺西 希望	越ヶ谷	484	242	242
		2	春日部共栄		横田 愛美		4	近藤 憶実	大宮開成	467	232	235		
					野口 怜那		5	鹿嶋 七瀧	栄東	450	209	241		
					菊池 杏彩		6	幡谷優惟華	大宮開成	446	240	206		
		3	越ヶ谷	金田侑咲希		7	臼井 麟	宮代	441	217	224			
				寺西 希望		8	荒川愛里紗	栄東	422	224	198			
				牧野 雪花		会場 上尾橋高校グラウンド								



専門部長



中山 望
(越谷東高等学校長)

専門委員長



會田 浩二
(越谷東高等学校)

令和4年度を振り返って

専門委員長 會田 浩二

令和4年度の諸行事は、各学校顧問の先生方、県高体連、県カヌー協会の方々の御支援並びに御協力により無事終了することができました。この場をおかりして心より御礼申し上げる次第であります。

カヌー専門部では毎年、関東大会県予選・インターハイ県予選を兼ねた県総体と、関東選抜大会県予選を兼ねた高校新人大会を実施しています。

今年度の県総体は5月15日(日)行幸湖カヌー競技場(権現堂調節池)にて、男子36名、女子12名の計48名が参加し、9種目全15レースを行いました。競技終了後、関東大会・インターハイの出場選手選考会議を経て、県代表選手を決定しました。出場艇数の増減はあるものの競い合うことができているので、他校にも意識を向け切磋琢磨することができています。各学校の顧問の先生方には部員確保のために、御尽力をいただいていることに対し感謝しております。

令和4年度関東高等学校カヌー大会は6月11日(土)、12日(日)に山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場で9種目の競技が行われました。埼玉県勢は、シングル全種目において決勝進出を果たすことができませんでした。ペア3艇・フォア7艇は、入賞することができましたが、上位との実力差は大きく、全国高校総体へ向けて不安を残す大会となってしまいました。

7月24日(日)には、東京都江東区海の森水上競技場(東京オリンピック開催会場)にて第77回国民体育大会関東ブロック大会が開催されました。少年男子K-1で、越谷東高校2年生の滝澤がブロック通過を果たしてくれました。2年生ながら全国高校総体、国民体育大会への出場を決定し、多くの経験を積んできているので来年度へ期待したい選手の一人へと成長をしています。

令和4年度全国高等学校総合体育大会(第38回全国高等学校カヌー選手権大会)は8月2日(火)から6日(土)

まで香川県坂出市府中湖カヌー競技場にて開催されました。関東大会以降、新型コロナウイルス感染防止対策を行いつながりながら合同練習や強化練習を行ってきましたが、全国上位選手との力の差を縮められず、全種目決勝進出を果たすことができませんでした。今年度の全国高等学校総合体育大会には、3校16名の選手が参加し、うち11名が2年生でした。全国での経験を生かし、来年度こそは決勝へ進み入賞を果たせるよう頑張ってもらいたいと思います。

8月28日(日)行幸湖で開催された、県民総合体育大会兼高校新人大会兼関東高等学校カヌー選手権選抜大会県予選会には、男子44名、女子13名の57名が参加し、9種目21レースを実施しました。競技終了後には関東選抜大会への出場選手選考会議を行い、県代表選手を決定しました。

令和4年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会は、9月17日(土)、18日(日)に山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場で開催されました。この大会では、男子が活躍してくれました。カヤックシングル2艇、カナディアンシングル1艇が決勝進出と入賞を果たし、県立浦和高カヤックペアが3位、越谷東高カヤックフォア3位、越谷東高カナディアンフォア2位と上位入賞を果たす種目もありました。

第77回栃木国体は、10月7日(金)から10日(月)まで栃木市谷中湖特設カヌー競技場で開催されました。滝澤(越谷東高2年)は準決勝敗退でしたが、今年度の経験を来年度へ活かしてくれることを期待しています。

専門部加盟校が少ない状況には変わりありませんが、各校の選手や顧問の先生方のおかげで、活気ある大会が行われています。関東選抜大会での結果に甘んずることなく、来年度へ向けて全国でも通用する競技力を身につけるために、合同練習や記録会を開催し切磋琢磨できる環境を整えていこうと考えます。また、技術指導が行える者が少ない状況であるため、専門部が中心となり県カヌー協会との連携を密に図っていくことにより、競技力向上のための強化練習等を実施できるよう、今後も努力していく所存であります。

カヌー

《活動の記録》

様式(記)-3

令和4年度学校総合体育大会兼関東高等学校カヌー選手権大会県予選会兼
全国高等学校総合体育大会カヌー競技県予選会

競技会委員長		審判部長	
會	田 浩 二	保	坂 善 彦

2022/5/15
行幸湖カヌー競技場

500m

成績一覽表

種目	Deta	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位
		関東	関東	関東	関東	関東	関東			
K-1	選手名	滝澤 空明	山田 雄飛	大森 昊輝	遠藤 匠	山中 健太郎	関 敦士	鈴木 龍祥	田村 正太	中森 慎
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校
	Time	2.02.180	2.02.633	2.11.109	2.13.965	2.14.080	2.15.269	2.16.182	2.19.897	2.23.154
C-1	選手名	平沢 英士	松崎 龍哉	谷口 開理	宮沢 憲太	福島 直弥	花輪 優人	池津 惣一郎	見田 伊吹	赤津 勇瑠
	学校名	浦和高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.13.534	2.16.310	2.21.621	2.28.203	2.32.139	2.38.113	2.41.420	2.57.321	2.57.999
WK-1	選手名	中塩 亜弥	平塚 春花	河野 碧	萩野 南菜	中村 雪乃	青木 愛実	棚橋 佳穂	川崎 汐織	清水 里穂
	学校名	大宮北高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.29.227	2.32.201	2.35.159	2.41.392	2.46.308	2.53.079	2.58.455	2.59.760	3.05.935
K-2	選手名	大森 昊輝 山田 雄飛	関 敦士 高田 孝太郎	志田 千裕 田村 正太	相原 峻人 渡辺 泰雅	新井 孔明 白鳥 隼人	石井 颯人 遠藤 匠			
	学校名	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校			
	Time	1.59.125	2.06.807	2.10.954	2.12.992	2.22.468	2.24.413			
C-2	選手名	平沢 英士 松崎 龍哉	谷口 開理 見田 伊吹	氏家 涼介 水村 駿希	宮沢 憲太 福島 直弥	齋藤 岳 藤森 裕太	坂巻 颯 藤原 泰輔			
	学校名	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校			
	Time	2.13.145	2.38.639	2.41.270	2.44.128	3.06.384	3.17.858			
WK-2	選手名	中塩 亜弥 河野 碧	中村 雪乃 青木 愛実	平塚 春花 川崎 汐織	棚橋 佳穂 萩野 南菜	清水 里穂 山崎 理南	加藤 梨佳 山田 愛			
	学校名	大宮北高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校			
	Time	2.22.006	2.28.262	2.30.425	2.46.207	3.28.282	3.29.650			
K-4	選手名	関 敦士 大森 昊輝	中森 慎 遠藤 匠	増田 帆高 滝澤 空明						
	学校名	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校						
	Time	1.51.765	1.54.793	1.57.419						
C-4	選手名	宮沢 憲太 花輪 優人	谷口 開理 齋藤 岳							
	学校名	越谷東高等学校	大宮北高等学校							
	Time	2.11.824	2.22.200							
WK-4	選手名	中塩 亜弥 平塚 春花	加藤 梨佳 棚橋 佳穂							
	学校名	大宮北高等学校	越谷東高等学校							
	Time	2.13.877	2.31.801							

学校対抗

男子			女子		
順位	高等学校名	得点	順位	高等学校名	得点
1位	浦和高等学校	66	1位	大宮北高等学校	58
2位	越谷東高等学校	57	2位	越谷東高等学校	26
3位	大宮北高等学校	51			

◎関東高等学校カヌー選手権大会

6月11日(土)～12日(日)

山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場

花輪・福島

6位 谷口・見田 大宮北高 2' 23"00

齋藤・坂巻

男子 K-2

5位 大森 昊輝 浦和高 1' 57"51
山田 雄飛

女子 K-2

8位 中塩 亜弥 大宮北高 2' 27"30
河野 碧

男子 K-4

5位 増田・相原 越谷東高 1' 55"82
滝澤・渡辺
6位 大森・鈴木 浦和高 1' 55"98
関・高田
7位 中森・塚谷 大宮北高 2' 01"64
遠藤・山中

女子 K-4

6位 中塩・平塚 大宮北高 2' 13"03
河野・中村
9位 加藤・清水 越谷東高 2' 25"71
棚橋・山崎

男子 C-2

4位 平沢 英士 浦和高 2' 12"70
松崎 龍哉

男子 C-4

4位 宮沢・赤津 越谷東高 2' 10"20

様式(記)-3

第35回県民総合スポーツ大会 兼 令和4年度高等学校新人大会 兼
 関東高等学校カヌー選手権選抜大会県予選会

競技会委員長	審判部長
會 田 浩 二	保 坂 善 彦

2022/8/28
 行幸カヌー競技場

種目	Deta	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位
		関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東	関東
K-1	選手名	山田 雄飛	滝澤 空明	大森 昊輝	山中 健太郎	渡辺 泰雅	高田 孝太郎	遠藤 匠	田村 正太	関 敦士
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校
	Time	2.04.350	2.08.687	2.17.146	2.21.778	2.22.467	2.24.531	2.27.385	2.29.125	2.35.459
C-1	選手名	福島 直弥	池津 悠一朗	朝倉 諒	花輪 優人	赤津 勇瑠	藤森 裕太	石川 寿一	氏家 涼介	
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	
	Time	2.29.673	2.55.247	2.56.119	2.57.570	2.58.776	3.00.593	3.01.155	3.16.505	
WK-1	選手名	萩野 南菜	中村 雪乃	棚橋 佳穂	加藤 梨佳	青木 愛実	宮崎 友菜	川崎 夕織	清水 里穂	福田 愛子
	学校名	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.52.617	2.55.440	2.55.652	3.05.451	3.06.394	3.07.778	3.13.080	3.15.474	3.21.334
K-2	選手名	大森 昊輝 山田 雄飛	遠藤 匠 山中 健太郎	志田 千裕 田村 正太	関 敦士 高田 孝太郎	相原 峻人 渡辺 泰雅	小林 俐央 鈴木 龍祥	新井 孔明 白鳥 風人	秋山 友馬 中村 俊太	菊地 真也 岩寄 元
	学校名	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.04.652	2.11.340	2.12.510	2.16.512	2.19.814	2.26.168	2.28.304	2.39.070	3.17.325
C-2	選手名	花輪 優人 赤津 勇瑠	内山 遥介 松崎 龍哉	朝倉 諒 水村 駿希	石川 寿一 齋藤 岳	氏家 涼介 執行 空翔	藤原 恭輔 坂巻 駆	藤森 裕太 田村 敦		
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校		
	Time	2.31.047	2.43.300	2.54.820	2.56.349	2.58.213	3.13.200	3.25.276		
WK-2	選手名	萩野 南菜 棚橋 佳穂	青木 愛実 中村 雪乃	橋本 心花 宮崎 友菜	加藤 梨佳 清水 里穂	山田 愛 福田 愛子	橋本 みなみ 竹口 夏菜			
	学校名	越谷東高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校			
	Time	2.43.651	2.48.572	2.50.346	2.50.531	2.52.687	3.31.843			
K-4	選手名	滝澤 空明 田村 正太	関 敦士 小林 俐央	山中 健太郎 新井 孔明	相原 峻人 瀧澤 良太					
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	越谷東高等学校					
	Time	1.54.675	2.12.120	2.15.854	2.17.708					
C-4	選手名	福島 直弥 赤津 勇瑠	藤森 裕太 齋藤 岳	池津 悠一朗 内山 遥介						
	学校名	越谷東高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校						
	Time	2.13.700	2.39.767	2.46.116						
WK-4	選手名	加藤 梨佳 棚橋 佳穂	山田 愛 福田 愛子							
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校							
	Time	2.29.613	2.34.058							

学校対抗

男子			女子		
順位	高等学校名	得点	順位	高等学校名	得点
1位	越谷東高等学校	85	1位	越谷東高等学校	64
2位	浦和高等学校	60	2位	大宮北高等学校	20
3位	大宮北高等学校	44			

◎第77回国民体育大会関東ブロック大会
 カヌー競技カヌースプリント

7月24日(日)
 東京都江東区海の森水上競技場

少年女子 K-1	5位	萩野 南菜	越谷東高	2' 57" 828
少年女子 K-2	5位	中村 雪乃	大宮北高	1' 52" 830
		青木 愛実		
少年男子 C-1	5位	平沢 英士	浦和高	2' 19" 909
少年男子 K-1	4位	滝澤 空明	越谷東高	2' 06" 834
				【関東ブロック通過】
少年男子 K-2	4位	山田 雄飛	浦和高	1' 52" 830
		大森 昊輝		

◎令和4年度全国高等学校総合体育大会
 第38回全国高等学校カヌー選手権大会

8月2日(火)～6日(土)
 香川県坂出市府中湖カヌー競技場

男子 K-1	滝澤 空明	越谷東高	200m	準決勝 6位	45" 817
			500m	準決勝 7位	2' 10" 943
男子 K-2	大森 昊輝	浦和高			
	山田 雄飛				
			200m	準決勝 3位	38" 989
			500m	準決勝 5位	1' 55" 796
男子 K-4	大森・鈴木	浦和高			
	関・高田				
			200m	準決勝 5位	42" 193
			500m	準決勝 7位	1' 51" 156
男子 C-1	平沢 英士	浦和高	200m	準決勝 8位	55" 842
			500m	準決勝 5位	2' 25" 274

カヌー

男子 C-2	平沢 英士 浦 和 高 松崎 龍哉		
200m	準決勝 4位	46"470	
500m	準決勝 5位	2'25"108	
男子 C-4	宮沢・赤津 越谷東高 花輪・福島		
200m	準決勝 4位	45"045	
500m	準決勝 6位	2'17"373	
女子 K-1	中塩 亜弥 大宮北高		
200m	準決勝 9位	1'03"412	
500m	準決勝 8位	2'48"006	
女子 K-2	中塩 亜弥 大宮北高 河野 碧		
200m	準決勝 7位	58"246	
500m	準決勝 9位	2'34"488	
女子 K-4	中塩・河野 大宮北高 平塚・中村		
200m	準決勝 7位	51"531	
500m	準決勝 8位	2'16"925	

男子 C-4			
2位	赤津・氏家 越谷東高	2'07"95	
	花輪・福島		
5位	石川・齋藤 大宮北高	2'29"99	
	坂巻・藤森		
6位	池津・内山 浦 和 高	2'46"61	
	大坪・松崎		
女子 K-4			
6位	加藤・清水 越谷東高	2'20"23	
	棚橋・萩野		
7位	橋本・福田 越谷東高	2'26"84	
	宮崎・山田		

◎第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体

10月7日(金)～10日(月)

栃木県栃木市谷中湖特設カヌー競技場

少年男子 K-1	滝澤 空明 越谷東高		
200m	準決勝 6位	44"478	
500m	準決勝 7位	2'04"610	

◎関東高等学校カヌー選手権選抜大会

9月17日(土)～18日(日)

山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場

男子 K-1			
5位	山田 雄飛 浦 和 高	1'58"11	
8位	滝澤 空明 越谷東高	2'01"76	
男子 K-2			
4位	大森 昊輝 浦 和 高 山田 雄飛	1'53"05	
男子 K-4			
3位	志田・滝澤 越谷東高 田村・渡辺	1'47"13	
7位	関・小林 浦 和 高 高田・鈴木	1'58"65	
8位	石井・山中 大宮北高 遠藤・山中	2'04"35	
9位	相原・滝澤(良) 越谷東高 菊地・グエン	2'10"81	
男子 C-1			
7位	福島 直弥 越谷東高	2'22"93	
男子 C-2			
7位	花輪 優人 越谷東高 赤津 勇瑠	2'23"32	
9位	内山 遥介 浦 和 高 松崎 龍哉	2'35"69	



なぎなた
専門部

専門部長



齋藤 明博
(浦和東高等学校長)

専門委員長



稲津 知子
(浦和東高等学校)

今年度を振り返って

稲津 知子

今年度も新型コロナウイルス感染防止対策をしつつ、各行事を実施することができました。また今年度は、関東大会開催県にあたり、県高体連、県なぎなた連盟、県立武道館等、多くの関係者の皆様にご協力いただきました。改めて深く感謝申し上げます。

令和4年3月の全国選抜大会は例年よりも規模を縮小して行われました。本県開催の関東大会は、無観客ではありましたが、競技内容は例年の形に戻し、熱気あふれる大会となりました。インターハイも同様です。例年の形に戻せたことは、生徒の日頃の頑張りを発揮する場としてよかったと思います。

県内大会もすべて予定通り行うことができました。関東大会予選会、インターハイ予選会では3年生を中心に白熱した試合を展開しました。私学が中学から育てている生徒が高校に上がり、力を発揮する姿も見られました。また、新人大会では2年生とともに、なぎなた初心者の1年生も試合に臨む姿が見られました。昨年度活動が制限され、生徒の技量が例年に及ばないところも見受けられます。また、部員の獲得にも各校それぞれ苦慮しているようです。そのような中でも生徒は主体性をもって工夫して稽古しています。頑張る生徒を応援できるよう、今後も感染症とうまく付き合いながら、支援していきたいと思えます。

令和4年度の大会結果

【県内大会】

関東大会 県予選

4月25日(月)・26日(火) 入間市武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
- 第2位 大宮開成高等学校

第3位 浦和東高等学校

個人

- 第1位 鈴木 志穂 (埼玉栄高等学校)
- 第2位 白澤 瑞希 (大宮開成高等学校)
- 第3位 村上萌々夏 (埼玉栄高等学校)

演技

- 第1位 村上萌々夏 福田くるみ(埼玉栄高等学校)
- 第2位 駒田 羽奏 鈴木 志穂(埼玉栄高等学校)
- 第3位 森田 愛衣 安川 絵里(埼玉栄高等学校)

男子個人

- 第1位 倉島 星央 (埼玉栄高等学校)
- 第2位 瀬山 慧 (大宮開成高等学校)
- 第3位 竹田 光寿 (埼玉栄高等学校)

全国高校総体 県予選

6月15日(水) 県立武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
- 第2位 大宮開成高等学校
- 第3位 浦和東高等学校

個人

- 第1位 安川 絵里 (埼玉栄高等学校)
- 第2位 鈴木 志穂 (埼玉栄高等学校)
- 第3位 白澤 瑞希 (浦和東高等学校)

演技

- 第1位 鈴木 志穂 安川 絵里(埼玉栄高等学校)
- 第2位 村上萌々夏 福田くるみ(埼玉栄高等学校)
- 第3位 高道麻亜紗 関根はるら(浦和東高等学校)

男子個人

- 第1位 瀬山 慧 (大宮開成高等学校)

なぎなた

第2位 倉島 星央 (埼玉栄高等学校)

第3位 福島 寛登 (大宮開成高等学校)

男子オープン

第3位 倉島 星央 (埼玉栄高等学校)

新人大会 兼 全国選抜大会予選

11月16日 (水) 県立武道館

団体

第1位 埼玉栄高等学校

第2位 大宮開成高等学校

第3位 浦和東高等学校

個人

第1位 鈴木 志穂 (埼玉栄高等学校)

第2位 森田 愛衣 (埼玉栄高等学校)

第3位 阿部 杏純 (埼玉栄高等学校)

男子個人

第1位 倉島 星央 (埼玉栄高等学校)

第2位 竹田 光寿 (埼玉栄高等学校)

第3位 高松 俊太 (埼玉栄高等学校)

演技

第1位 駒田 羽奏 森田 愛衣 (埼玉栄高等学校)

第2位 阿部 杏純 鈴木 志穂 (埼玉栄高等学校)

第3位 高道麻亜紗 佐藤 愛莉 (浦和東高等学校)

【県外記録】

令和3年度全国高等学校なぎなた選抜大会

3月20日 (日) 21日 (月)

兵庫県・伊丹市立伊丹スポーツセンター体育館

男子個人

ベスト8 瀬山 慧 (大宮開成高等学校)

関東高等学校なぎなた競技大会

6月4日 (土) 5日 (日) 埼玉県・県立武道館

団体

予選リーグ敗退 埼玉栄高等学校

個人

決勝トーナメント進出・1回戦敗退

鈴木 志穂 (埼玉栄高等学校)

演技

ベスト8

村上萌々夏 福田くるみ (埼玉栄高等学校)

全国高校総体

8月12日 (金) ~15日 (月)

香川県・丸亀市民体育館

団体

予選リーグ敗退 埼玉栄高等学校

少林寺拳法

少林寺拳法 専門部



東部支部専門委員長 内木雄飛
(羽生実業高等学校)

南部支部専門委員長 飯野直道
(いずみ高等学校)

専門部長



中里尚樹
(小川高等学校長)

専門委員長



原淳一
(深谷第一高等学校)

西部支部専門委員長 谷嶋良夫
(城北埼玉高等学校)

北部支部専門委員長 明戸冬華
(小川高校高等学校)

令和4年度を振り返って

委員長 原 淳 一

1：専門部概況

今年度は関東専門部事務局の2年目、12月には関東選抜大会の主管県であったことなど、大変忙しい1年であった。関東以上の大会の主管も1クール前ともなると、大会の運営などもう覚えになっており、手探りでの準備となったが、幸い若手の専門部委員も増えてきており、モニターによる点数表示など、前回は実施していなかった項目もあったが、わりとスムーズに開催できたように思われる。6月にも関東大会が予定されており、怠りなく万全の準備を進めていきたい。

2：令和4年度インターハイ

インターハイ県1次予選兼関東大会県予選は4月に行われた。男子に関しては、例年インターハイでの活躍も期待できる川越東高校が、3月の全国選抜大会以降、部員の半数が大学受験を理由に退部してしまい、大幅な戦力ダウンとなってしまった。結果としては男子全3種目とも川越東が制したが、レベルの低下は目に見えて明らかであった。一方女子に関しては、3月の全国選抜大会で優勝した和光国際高校の八木希望選手を軸にクオリティーの高さを堅持しており、先々に十分期待できる結果だった。

6月に行われた関東大会では、優勝を期待されていた単独演武の男女のエースである川越東高校の野崎篤彦選手、和光国際高校の八木希望選手ともに準優勝に終わってしまった。

同じく6月に行われたインターハイ県2次予選も順当な結果ではあったが、特に男子のレベル低下が深刻な状

況であり、インターハイ本番に不安を感じさせた。

不安は的中してしまい、高知インターハイ直前に川越東高校の選手が新型コロナウイルスに罹患してしまい、組演武1組は出場辞退、団体演武も補欠の下級生を起用せざるを得なくなってしまった。その結果、男子団体演武において、インターハイが始まってから一度もなかった決勝進出を逃すという、不名誉な結果となってしまった。単独演武の男女のエースである川越東高校の野崎篤彦選手、和光国際高校の八木希望選手ともに第7位と、入賞をぎりぎりでも逃してしまい、入賞は和光国際高校の女子団体演武第6位のみという、埼玉県として過去最低の結果に終わってしまった。

出場した選手は、各々よく頑張り、全力を尽くして演武をしてくれた。しかし、結果としては惨敗であった。この悔しさをバネに、今後の選手強化に努めていきたいと専門部委員が全員心に誓った高知インターハイであった。

3：全国選抜大会、令和5年度インターハイにむけて

代替わりが行われ、各校新たな布陣で臨んだ11月の県新人大会。男子は川越東高校の5種目全制覇に終わったが、春とは明らかに違う、レベルの高さを感じられる演武を見ることが出来た。川越東高校の各選手はもちろんのこと、城北埼玉高校、いずみ高校の選手も将来的に期待できる内容の出来映えであった。女子は和光国際高校が組演武2種目と団体、越ヶ谷高校が単独演武2種目を制し、次に期待できる内容でもあった。

12月の関東選抜大会は、地元深谷市において行われた。結果としては、男子は川越東高校の2種目制覇を含む7組入賞により、4年連続で男子総合優勝校となった。県新人大会の時点より、各校レベルを上げていて、特に男子自由単独演武の部においては、川越東高校の栗原大輔

少林寺拳法

選手が優勝、城北埼玉高校の渡辺海太選手が準優勝、いずみ高校の松本銀太選手が第3位と、埼玉で1・2・3フィニッシュと、埼玉県レベルの高さを示すことが出来た。女子は和光国際高校が、女子規定組演武で熊木咲・名田珠希組が優勝、多田梓・千葉優莉香組が準優勝と、1・2フィニッシュで存在感を示したが、全体的には東京都と千葉県の後塵を拝する結果に終わってしまった。今後の巻き返しに期待したい。

ともあれ、県新人大会の優勝者に加え、この関東選抜大会においても新たに17組が全国選抜大会へと駒を進めることとなった。各都県で争われる選抜枠をほぼフルに獲得できたことは、現在の埼玉県レベルの高さを示すことが出来たように思う。

3月に行われる全国選抜大会、そして、北海道で行われる令和5年度インターハイにむけて、更なる向上を目指して努力していきたい。

令和4年度大会結果

令和4年度関東大会予選

4月24日

会場 小川高校

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	梶谷 流星	櫻井 公稀	1位	小川	穴澤 由紀乃	東 優愛
2位	小川	知久 晃大	吉野 拳	2位	和光国際	安野 結空	原島 志帆
3位	川越東	金子 歩睦	並木 拓海	3位	いずみ	富松 杏朱	白吉 陽菜
4位	いずみ	大場 歩	松本 銀太	4位	小川	田島 葉里	屋良 明実
5位	越ヶ谷	大場 千渚	唐鎌 優人	5位	和光国際	高野 有季	岸本 侑花
6位	城北埼玉	大久保 尚輝	須田 太郎	6位	和光国際	下山 葉月	小池 杏花

男子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	川越東	野崎 篤彦
2位	和光国際	高橋 樹右
3位	城北埼玉	渡辺 海太
4位	城北埼玉	池田 隼都
5位	川越東	栗原 大輔
6位	熊谷工業	村田 光駿

女子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	八木 希望
2位	越ヶ谷	曾我部 優花
3位	和光国際	宗則 光香
4位	和光国際	堀田 実那
5位	川越女子	遠藤 緋
6位	和光国際	盛下 歩乃花

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東
2位	城北埼玉
3位	いずみ

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際

組演武、単独演武は6位までは関東大会出場
団体演武は3位までは関東大会出場

令和4年度第53回関東高等学校少林寺拳法大会

6月4日～6月5日

群馬県

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
8位	川越東	金子 歩睦	並木 拓海	4位	小川	穴澤 由紀乃	東 優愛

男子単独演武		
順位	学校	氏名
2位	川越東	野崎 篤彦
3位	和光国際	高橋 樹右
4位	城北埼玉	池田 隼都
6位	城北埼玉	渡辺 海太

女子単独演武		
順位	学校	氏名
2位	和光国際	八木 希望
8位	和光国際	宗則 光香

男子団体演武	
順位	学校名
4位	城北埼玉
5位	川越東
7位	いずみ

女子団体演武	
順位	学校名
4位	和光国際

少林寺拳法

令和4年度 インターハイ少林寺拳法競技埼玉県予選大会
6月12日(日) いずみ高校

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	金子 歩陸	並木 拓海	1位	小川	穴澤 由紀乃	東 優愛
2位	川越東	梶谷 流星	櫻井 公稀	2位	和光国際	安野 結空	原島 志帆
3位	いずみ	大場 歩	松本 銀太	3位	和光国際	高野 有季	岸本 侑花

男子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	高橋 樹右
2位	川越東	野崎 篤彦
3位	城北埼玉	渡辺 海太

女子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	八木 希望
2位	越ヶ谷高	曾我部 優花
3位	和光国際	宗則 光香

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東
2位	城北埼玉
3位	いずみ

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際
2位	
3位	

組演武、単独演武は2位まではインターハイ出場
団体演武は1位がインターハイ出場

令和4年度四国総体 少林寺拳法競技大会

男子単独演武		
順位	学校	氏名
7位	川越東	野崎 篤彦

高知県立春野総合運動公園

女子単独演武		
順位	学校	氏名
7位	和光国際	八木 希望

女子団体演武	
順位	学校名
6位	和光国際

令和4年 埼玉県高等学校少林寺拳法新人大会
11月23日 城北埼玉高等学校

男子規定組演武				女子規定組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	光森 有吾	粕谷 叶和	1位	和光国際	熊木 咲	名田 珠希
2位	川越東	横堀 祐大	石藤 太一	2位	小川	浅見 桃香	新井 杏佳
3位	小川	石川 煌	武田 滉輝	3位	和光国際	多田 梓	千葉 優莉香

男子規定単独演武		
順位	学校	氏名
1位	川越東	山崎 晴登
2位	川越東	熊谷 惟吹
3位	越ヶ谷	海老沢 賢

女子規定単独演武		
順位	学校	氏名
1位	越ヶ谷	阿武 弥里
2位	和光国際	坂巻 杏奈
3位	和光国際	横井 咲乃

男子自由組演武				女子自由組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	梶谷 流星	櫻井 公稀	1位	和光国際	高林 亜衣	井上 心
2位	川越東	長谷 鷹平	仲井 太一	2位	小川	田島 菜里	屋良 明実
3位	城北埼玉	水井 一星	中島 慧	3位	和光国際	長谷場 玲美	佐島 玲音

男子自由単独演武		
順位	学校	氏名
1位	川越東	栗原 大輔
2位	城北埼玉	渡辺 海太
3位	いずみ	松本 銀太

女子自由単独演武		
順位	学校	氏名
1位	越ヶ谷	石川 菜優
2位	和光国際	堀田 実那
3位	和光国際	盛下 歩乃花

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東
2位	越ヶ谷

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際
2位	越ヶ谷

組演武、単独演武については1位が全国選抜へ、3位までは関東選抜への出場権を獲得した。
団体は1位が全国選抜へ、2位までが関東選抜への出場権を獲得した。

令和4年度第25回関東高等学校選抜少林寺拳法大会
12月18日 深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)

男子規定組演武				女子規定組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
2位	小川	石川 煌	武田 滉輝	1位	和光国際	熊木 咲	名田 珠希
3位	川越東	光森 有吾	粕谷 叶和	2位	和光国際	多田 梓	千葉 優莉香
6位	川越東	横堀 祐大	石藤 太一	4位	小川	浅見 桃香	新井 杏佳

男子規定単独演武		
順位	学校	氏名
3位	川越東	山崎 晴登
4位	川越東	熊谷 惟吹
8位	越ヶ谷	海老沢 賢

女子規定単独演武		
順位	学校	氏名
3位	越ヶ谷	阿武 弥里
5位	和光国際	坂巻 杏奈
棄権	和光国際	横井 咲乃

男子自由組演武				女子自由組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東	梶谷 流星	櫻井 公稀	4位	和光国際	高林 亜衣	井上 心
8位	川越東	水井 一星	中島 慧	6位	小川	田島 菜里	屋良 明実
9位	川越東	長谷 鷹平	仲井 太一	10位	和光国際	長谷場 玲美	佐島 玲音

男子自由単独演武		
順位	学校	氏名
1位	川越東	栗原 大輔
2位	城北埼玉	渡辺 海太
3位	いずみ	松本 銀太

女子自由単独演武		
順位	学校	氏名
5位	越ヶ谷	石川 茉優
9位	和光国際	堀田 実那
11位	和光国際	盛下 歩乃花

男子団体演武	
順位	学校名
3位	川越東
5位	越ヶ谷

女子団体演武	
順位	学校名
5位	和光国際
7位	越ヶ谷

ダンス



副委員長 嶋田 敦子
(西武学園文理高等学校)

令和4年度を振り返って

委員長 稲垣 夏

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の流行に対応しながら、新しい様式を整え大会運営に努めるなど、対応に追われた1年であり、通常の活動ができることのあるありがたさを改めて感じた1年だった。今年度の行事を終了することができたのも、常任委員、各校顧問の先生方、関係の先生方のご協力があったからこそであり、関係各所に深く感謝申し上げたい。

学習指導要領において中学体育でダンスが必修化され現代的なリズムのダンスが位置づけられたことで、メディアでもはやされるようになった。現状、学校体育として扱うダンスと社会一般で取り扱われるダンスがあり、ダンス領域は非常に広範囲に渡っている。県内のダンス事情も非常に混沌としている。本専門部は創作ダンスの全国大会を目標に設立された。本県は、毎年神戸で行われている全日本高校大学ダンスフェスティバルで、ほぼ入賞をおさめており（ベスト16以上という位置づけ）、全国的にみて高いレベルにいる。一方、ストリートダンスを主体として活動する学校も、民間の大会や全国高体連が共催する全国ダンス選手権などで優秀な成績を収めている学校が多数ある。このように、県内のダンス部は二極化しているが、県のダンスレベルはどちらも全国で高く評価されている。専門部として、初心を忘れることなく、多岐にわたるダンスが一同に活躍できる環境を整えていきたいと考えている。『ステージで、ダンスで、自己を表現する』を共通の目標にして、顧問・部員の意識向上を図りたい。今後、新型コロナウイルス感染症への対応、ノロウイルス等その他の感染症の脅威に対し対策を練り、しっかりと対応すべく、一同が協力していきたい。そして、生徒たちの貴重な作品発表の場を整えていくことが使命と考えている。

専門部長



齋藤 俊樹
(大宮商業高等学校長)

専門委員長



稲垣 夏
(大宮商業高等学校)

副委員長 茂木 千沙
(芸術総合高等学校)

○令和4年度学校総合体育大会 第25回埼玉県高等学校ダンス発表会・第22回ダンスコンクール兼 第34回全日本高校大学ダンスフェスティバル県予選会

創作コンクール部門の結果と参加校、参加作品は表1の通りである。最優秀賞、秋草学園高校の作品『不退転の勝ち虫』は、前に踏み出せない自分が、何事にも屈することなく飛び進むトンボの姿に背中を押されて一步を踏み出そうとする姿を表現した作品。全国大会では入賞こそ逃したが、他県に引けをとらない秀逸なダンスだった。今大会のコンクール出場校はそれぞれ独自の作品を創作し、入賞を目指し懸命に取り組む姿がうかがえた。創作ダンスの永遠のテーマである「思いを伝える」というダンスの原点を押さえ、安易な動きに流れず、作品にふさわしい動きを見つけたゆめぬ努力が大切である。部員同士で話し合い、顧問と協力しながら時間をかけて創り上げた作品であることが、その発表を通して表現されており、観客の心に響いていた。本県は県代表以外の学校も全国大会へオープン参加しており、県代表の秋草学園、埼玉栄、本庄第一が入選、さらに本庄第一は準入賞(上位16校)した。(作品名「Evolution into Sharbhesha」)切磋琢磨し県全体のダンス部レベルアップを図っていきたい。

○令和4年度埼玉県高等学校ダンス新人合同発表会

午前・午後に各5部門を設定、生徒たちが昼食をとらずに参加できる2部開催とした。2時間の講習の成果を発表しあう大会で、年々質の高い大会になっている。学総体等、まだまだ他校の作品をじっくり鑑賞できない状況が続いているので、生徒同士がお互いにいい刺激となり、有意義な大会となった。参加状況は表2に、講師の方々は以下の通りである。

- 1) ジャズダンス 指導：佐藤 萌
- 2) ヒップホップ 指導：中野凜香・小林隼大
- 3) ロック 指導：駒崎 光・小久保波留
- 4) 創作ダンス 指導：大川采恵
- 5) リーダー育成 指導：久保田舞

県コンクール ○最優秀賞
『トンボ』—不転転の勝ち虫—
秋草学園高等学校



○優秀賞

人と生きる
埼玉栄高等学校



○優秀賞

掌（こころ）～幸せは手から～
西武文理高等学校



○特別賞

土筆
上尾南高等学校



○特別賞

Flimingo
大妻嵐山高等学校



ダンス

表1 令和4年度学校総合体育大会第25回埼玉県高等学校ダンス発表会・第22回ダンスコンクール
兼 第34回全日本高校・大学ダンスフェスティバル県予選会 結果

- 1 日 時 令和4年5月4日(水) <開場> 9:00 <開演> 10:00
 2 会 場 さいたま市文化センター大ホール
 3 参加校数 32校(コンクール部門14作品 参加発表部門28作品)
 4 コンクール審査結果
 最優秀賞 作品名 『トンボ』—不退転の勝ち虫— 秋草学園高校
 優 秀 賞 作品名 人と生きる 埼玉栄高等学校
 優 秀 賞 作品名 掌 ～幸せは手から～ 西武学園文理高等学校
 特 別 賞 作品名 土筆 上尾南高等学校
 特 別 賞 作品名 Flamingo 大妻嵐山高等学校

5 参加校並びに出品作品 *部門:「コン」はコンクールの部 部門:「参加」は参加発表の部

	学校名	部門	作品名	人数
1	本庄東高校	コン	駆ケロ! 続ケロ! 跳び抜ケロ!	11
2	越ヶ谷高校	コン	identity ～うまれ変わるために～	9
3	本庄第一高校	コン	シャルベージュ	22
4	熊谷西高校	コン	黙～最後の晚餐より～	20
5	上尾南高校	コン	土筆	15
6	秋草学園高校	コン	『トンボ』—不退転の勝ち虫—	14
7	大宮商業高校	コン	ころをひらく	23
8	朝霞西高校	コン	鏡人形の舞踊	24
9	西武学園文理高校	コン	掌 ～しあわせは手から～	7
10	芸術総合高校	コン	escapeしちやおう!	13
11	大宮北高校	コン	16shots	12
12	大妻嵐山高校	コン	Flamingo	15
13	栄北高校	コン	未来への標 ～桜ライン311より～	17
14	埼玉栄高校	コン	人と生きる	27
コンクール 計				229
1	本庄東高校	参加	get out of here	11
2	越ヶ谷高校	参加	21	21
3	本庄第一高校	参加	キミに夢中	22
4	上尾南高校	参加	Rather Be	15
5	大宮商業高校	参加	Attract you	23
6	朝霞西高校	参加	私は今日も	33
7	西武学園文理高校	参加	仮面舞踏会 ～今、昭和が蘇る～	7
8	芸術総合高校	参加	チャーリーとチョコレート工場より「おもちゃのパーティー」	13
9	大宮北高校	参加	fire ball	25
10	大妻嵐山高校	参加	ヤンキーくんの恋愛大作戦!	15
11	栄北高校	参加	君のヒーロー!	14
12	埼玉栄高校	参加	Have a crush on U	27
	辞退			
14	大宮東高校	参加	Valley Girl	22
15	大宮高校	参加	Can't Hold Us	28
16	聖望学園高校	参加	spy ring	29
17	草加西高校	参加	Stop War	27
18	坂戸高校	参加	青天の霹靂	30
19	川口市立高校	参加	I are	35
20	川越南高校	参加	J☆CATS	24
21	山村学園高校	参加	狼	29
22	蕨高校	参加	Lucky Strike	31
23	草加東高校	参加	奮迅	27
24	花咲徳栄高校	参加	Revived Zombie	27
25	開智未来高校	参加	Break Through	8
26	山村国際高校	参加	寿司～sushi～	27
27	浦和商业高校	参加	Young lady	22
28	伊奈学園総合高校	参加	花魁	43
29	桶川高校	参加	SWAG	13
30	熊谷女子高校	参加	Stand out fit in	14
31	岩槻北陵高校	参加	Cool farewell	13
32	川越西高校	参加	輝け青春	28
	辞退			
参加発表 計				648

表2 令和4年度埼玉県高等学校ダンス新人合同発表会

1	日	時	令和4年12月17日(土) 9:30~16:30
2	会	場	県立武道館 主道場・第2道場
3	参加校	数	33校 281名
4	内	容	各分野の内容と参加人数は、以下の表のとおり

	学校名	1			2			3			4			5			合計		
		ジャズダンス			ヒップホップ			ロック			創作ダンス			リーダー育成					
		男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
東部	1 開智未来高等学校		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	5	5
	2 越ヶ谷高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	3 草加西高等学校		2	2		1	1		1	1		1	1		1	1	0	6	6
	4 草加東高等学校		2	2		2	2	1	1	2		2	2		2	2	1	9	10
	5 花咲徳栄高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
西部	6 朝霞西高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	7 大妻嵐山高等学校		2	2		2	2		1	1		2	2		2	2	0	9	9
	8 川越西高等学校		2	2		2	2	1	1	2		2	2		2	2	1	9	10
	9 川越南高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	10 芸術総合高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	11 坂戸高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	12 秀明高等学校		1	1		1	1			0					1	1		3	3
	13 西武文理高等学校		2	2		1	1		1	1		2	2		1	1	0	7	7
	14 聖望学園高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	15 所沢高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2	1	1	2	1	9	10
	16 山村学園高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	17 山村国際高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
南部	18 上尾南高等学校		2	2	1	1	2		2	2	1	1	2		2	2	2	8	10
	19 岩槻北陵高等学校		1	1		2	2		0	0		1	1		2	2	0	6	6
	20 浦和明の星女子高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	21 浦和商业高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	22 大宮高等学校		2	2		2	2	1	1	2		2	2		2	2	1	9	10
	23 大宮商業高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	24 大宮東高等学校		2	2		2	2		2	2		1	1		0	0	0	7	7
	25 桶川高等学校		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1	0	5	5
	26 川口市立高等学校	1		1		1	1	1		1		1	1		1	1	2	3	5
	27 埼玉栄高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2	1	1	2	1	9	10
	28 栄北高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	29 秀明英光高等学校		2	2		1	1		1	1		1	1		2	2		7	7
北部	30 熊谷女子高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		1	1	0	9	9
	31 熊谷西高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	32 本庄第一高等学校		2	2		2	2		2	2		2	2		2	2	0	10	10
	33 本庄東高等学校		2	2		1	1		2	2		2	2		2	2	0	9	9
合計		1	60	61	1	57	58	4	51	55	1	56	57	2	55	57	9	279	288

ライフル射撃

ライフル射撃 専門部

令和4年度をふりかえって

委員長 松田信義

新型コロナウイルス感染症は収束していないが、3月の全国高校選抜大会を残して、今年度は関東大会、関東選抜大会、全国選手権大会等の各大会を恙なく消化することができた。これは、大会運営に携わる方々、生徒自身、保護者、そして私たち教員が、日々感染症対策を意識した成果といえるであろう。生徒が高校生としてライフル射撃に触れ合う時間はとても短い。しかし、生徒はその分熱意を持って競技に取り組んでいる。その熱意に応えることができたことを嬉しく思うとともに、多くの人々に心から感謝している。

例年通りであれば、4月に岐阜県で開催される全日本ジュニアビーム大会で一年がはじまるが、依然としてコロナ禍にある社会情勢を鑑み、今年も大会が中止となった。まだまだ先が見えない一年がはじまると感じた。しかし、専門部が開催する最初の試合である関東大会県予選を、予定通りにゴールデンウィーク中に開催することができたことで軌道に乗ることができた。昨年と同様に換気、除菌、検温などの感染症対策を徹底して大会を開催したが、昨年と比べて生徒の意識が高く、その行動はより頼もしく感じた。また、昨年とは異なり、「生徒が競技をしているときに、当該生徒の保護者のみの観戦を許可する」など、社会情勢に合わせて一部制限を緩和した。こどもの成長を見たい保護者の要求に応えたものだが、この緩和の正否は今でも分からない。

6月上旬、山梨県笛吹市で関東大会が開催された。石和温泉で有名な笛吹市での開催で、生徒の意識が高揚していた。その分、多くの人と接する機会があるため、引率する側としては心配が募るばかりであった。昨シーズンを通して感じたことだが、コロナに対する危機感に関東地方と他では大きく異なる。九州のある県の先生に「部活動の停止などにはなっていないよ。埼玉県とかは大変だね。」と言われたが、まさにその通りで、今大会

専門部長



大野博之
(国際学院高等学校長)

専門委員長



松田信義
(栄北高等学校)

では女子ARの団体が2チームしか参加できなかった。このような厳しい状況下であるため、無事に開催されたことに対して心から嬉しく感じた。大会の結果としては後述の通り、学校対抗戦において栄北高校が男子ARと女子AR、国際学院高校が男子BRで優勝を果たすなど好成績を残すことができた。他県と比べて練習量が少ない中、生徒たちが前向きに努力した成果である。個人戦では国際学院高校の活躍が顕著で、男子BRの山領選手、女子BRの加藤選手が優勝を果たした。関東大会後、6月中旬には全国選手権予選を開催し、下旬には栃木県で開催された東日本選手権に参加することができた。

7月の中旬には、宮城県石巻市でBRとBPの全日本選手権が開催され、埼玉県からも多くの選手が参加した。そして下旬には、全国高校選手権大会が広島県で開催された。昨年度と同様に、「コロナ禍仕様」の大会運営方針で開催された。具体的には、

- ①団体戦と個人戦を兼ね、一日一種目とする。
- ②無観客試合とする。
- ③選手以外はホテルに待機とする。
- ④個々の行動計画を提出する。

などである。残念ながら多少守らない学校や親も散見されたが、昨年よりは混乱なく開催することができた。しかし、今年度はコロナの発生により急遽参加を取り止めた学校も発生した。本当に心苦しい感じがした。県勢の大会の成績としては、「苦戦」という感じであった。前述した通り、全国と比較すると埼玉県は部活動の制限が最も厳しかったが、その影響は学校対抗戦に顕著に表れた。学校対抗戦では、男子ARで国際学院高校が6位、女子ARで栄北高校が4位、男子BRで栄北高校が5位、女子BRで国際学院高校が6位と各種目で入賞できたが、優勝争いに加わることができなかった。学校対抗戦で勝つにはチーム3人の総合力が求められるため、この敗戦は「力負け」といえる悔しい結果だ。それでも私個人としては満足している。埼玉県の選手が感染せずに参加できたので。

今年度に関しては、西武学園文理高校の嘉部選手の活

ライフル射撃

躍が顕著であった。各大会において優勝争いを演じ、高校を代表する女子選手として成長した。この嘉部選手に続く選手が各校で成長してきている。ぜひ、来年度は全国選手権の場において、埼玉県らしい他を圧倒する射撃を見せて欲しい。

行動制限のない年末年始が原因かは分からないが、この執筆をしている1月は感染者が増加傾向にある。3月下旬に福井県で全国選抜大会が開催されるが、この大会が無事に開催されることを祈っている。なぜなら、コロナ禍に入って最初に中止を決断したのがこの大会であり、その判断を下した一人だからだ。このコロナ禍がいつまで続くかは分からないが、専門部が一致団結し、生徒の人間的な成長を促すことができるように、今できることに全力で取り組んでいきたい。

1. 県内大会

<関東大会県予選>

令和4年5月4日(水)・5日(木)
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1818.1点
	2位	国際学院高校	1798.0点
個人戦	優勝	富岡 亮太 栄 北	612.4点
	2位	鯉沼 巧光 栄 北	604.5点
	3位	大山 誠道 国際学院	602.8点
	4位	岡田 理玖 国際学院	602.0点
	5位	竹田 翼 栄 北	601.2点
	6位	津田隆之介 栄 北	599.7点
	7位	池田 颯太 栄 北	598.2点
	8位	福永 涼介 国際学院	597.2点

A R 60W J (女子)

団体戦	優勝	栄北高校	1801.6点
個人戦	優勝	嘉部 恋 西武文理	617.2点
	2位	大野 遥香 栄 北	605.8点
	3位	鯉沼 汐 自由の森	605.4点
	4位	入江 瑞枝 国際学院	603.7点
	5位	小宮山和花 栄 北	600.2点
	6位	小谷野夏希 栄 北	599.5点
	7位	小川 輝里 栄 北	598.0点
	8位	松澤 美佑 栄 北	595.6点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1863.0点
	2位	栄北高校	1843.6点
個人戦	優勝	江川 翔波 国際学院	626.0点
	2位	村上 隆人 西武文理	623.4点
	3位	山領 悠翔 国際学院	622.7点
	4位	大山 誠道 国際学院	619.5点
	5位	岡田 理玖 国際学院	618.3点
	6位	富岡 亮太 栄 北	617.8点
	7位	栗栖 光輝 栄 北	617.6点
	8位	鯉沼 巧光 栄 北	615.6点

B R 60W J (女子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1850.8点
	2位	西武学園文理高校	1847.3点
	3位	栄北高校	1813.6点
個人戦	1位	嘉部 恋 西武文理	629.9点
	2位	加藤那々実 国際学院	626.2点
	3位	坂本 蒼良 西武文理	625.2点
	4位	小宮山和花 栄 北	622.8点
	5位	入江 瑞枝 国際学院	622.4点
	6位	小谷野夏希 栄 北	620.8点
	7位	鯉沼 汐 自由の森	619.9点
	8位	松澤 美佑 栄 北	616.5点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦	優勝	福永 涼介 国際学院	552点
	2位	椎野 杳真 国際学院	549点
	3位	横田 大和 栄 北	546点
	4位	千葉 晴輝 栄 北	534点
	5位	高井 遼平 栄 北	525点
	6位	江川 翔波 国際学院	523点
	7位	市場 琉一 国際学院	517点
	8位	川越 幹太 国際学院	515点

B P 60W J (女子)

個人戦	優勝	倉田 萌衣 栄 北	520点
	2位	大湊 柚花 栄 北	515点
	3位	山口さくら 国際学院	510点

ライフル射撃

<全国高校選手権大会県予選>

令和4年6月18日(土)・19日(日)
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1820.5点
	2位	栄北高校	1796.9点
個人戦	優勝	平田 翔大 国際学院	608.6点
	2位	大山 誠道 国際学院	607.4点
	3位	岡田 理玖 国際学院	604.5点
	4位	富岡 亮太 栄 北	602.5点
	5位	山領 悠翔 国際学院	602.4点
	6位	津田隆之介 栄 北	600.1点
	7位	竹田 翼 栄 北	595.9点
	8位	高橋 洸陽 国際学院	592.9点

A R 60 W J (女子)

団体戦	優勝	栄北高校	1805.8点
個人戦	優勝	嘉部 恋 西武文理	617.7点
	2位	鯉沼 汐 自由の森	611.5点
	3位	小谷野夏希 栄 北	606.9点
	4位	北村 倅江 栄 北	603.1点
	5位	松澤 美佑 栄 北	599.7点
	6位	大野 遥香 栄 北	599.2点
	7位	入江 瑞枝 国際学院	596.9点
	8位	鈴木 優杏 栄 北	596.0点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1863.3点
	2位	国際学院高校	1858.3点
	3位	西武学園文理高校	1804.1点
個人戦	優勝	村上 隆人 西武文理	624.7点
	2位	津田隆之介 栄 北	623.5点
	3位	江川 翔波 国際学院	622.0点
	4位	平田 翔大 国際学院	621.9点
	5位	山領 悠翔 国際学院	620.5点
	6位	三宅 拓未 栄 北	620.2点
	7位	縫島 柊 栄 北	619.6点
	8位	大山 誠道 国際学院	619.0点

B R 60 W J (女子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1847.1点
	2位	西武学園文理高校	1820.7点
	3位	栄北高校	1817.6点

個人戦	優勝	嘉部 恋 西武文理	628.5点
	2位	鯉沼 汐 自由の森	625.0点
	3位	加藤那々実 国際学院	621.4点
	4位	大野 遥香 栄 北	614.2点
	5位	小宮山和花 栄 北	613.4点
	6位	関 美空 国際学院	613.1点
	7位	入江 瑞枝 国際学院	612.6点
	8位	真家 晴香 西武文理	612.2点

<新人戦兼関東高校選抜大会県予選>

令和4年11月3日(木)・11月6日(日)
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

個人戦	優勝	鯉沼 巧光 栄 北	606.3点
	2位	津田隆之介 栄 北	602.2点
	3位	粕谷 優真 国際学院	601.1点
	4位	吉野 蓮二 栄 北	600.7点
	5位	小山 祐生 西武文理	596.7点
	6位	関野 大成 栄 北	594.3点
	7位	中田 柊平 栄 北	594.1点
	8位	大山 誠道 国際学院	589.5点

A R 60 W J (女子)

個人戦	優勝	小谷野夏希 栄 北	603.7点
	2位	入江 瑞枝 国際学院	603.2点
	3位	鯉沼 汐 自由の森	603.1点
	4位	小川 輝里 栄 北	601.7点
	5位	鈴木 優杏 栄 北	598.8点
	6位	小宮山和花 栄 北	596.8点
	7位	石井 柚葉 西武文理	591.2点
	8位	北村 倅江 栄 北	590.7点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

個人戦	優勝	江川 翔波 国際学院	627.8点
	2位	村上 隆人 西武文理	623.6点
	3位	大山 誠道 国際学院	623.2点
	4位	津田隆之介 栄 北	619.2点
	5位	津田隆之介 栄 北	618.6点
	6位	中田 柊平 栄 北	617.3点
	7位	三宅 拓未 栄 北	615.9点
	8位	小山 祐生 西武文理	614.8点

ライフル射撃

B R 60W J (女子)

個人戦	1位	瀬川 桜	国際学院	626.3点
	2位	坂本 蒼良	西武文理	623.2点
	3位	小谷野夏希	栄 北	621.5点
	4位	真家 晴香	西武文理	621.0点
	5位	小宮山和花	栄 北	620.6点
	6位	石井 柚葉	西武文理	618.2点
	7位	入江 瑞枝	国際学院	617.3点
	8位	小川 輝里	栄 北	617.2点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦	優勝	横田 大和	栄 北	539点
	2位	江川 翔波	国際学院	529点
	3位	赤羽根 輝	栄 北	499点
	4位	神谷 康成	国際学院	494点
	5位	一条 悠斗	国際学院	397点
	6位	高松 大翔	国際学院	398点
	7位	舘野珠右座	国際学院	380点

B P 60W J (女子)

個人戦	優勝	倉田 萌衣	栄 北	509点
	2位	山口さくら	国際学院	471点
	3位	関 美空	国際学院	403点

2. 関東大会 (高体連主催)

<関東高等学校ライフル射撃競技大会>

令和4年6月3日(金)～5日(日)
於 山梨県笛吹市

◎エアライフル *個人戦は入賞者のみ

A R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1815.6点	
	3位	国際学院高校	1807.7点	
個人戦	2位	大山 誠道	国際学院	F240.5点
	5位	富岡 亮太	栄 北	F177.2点
	7位	鯉沼 巧光	栄 北	F133.5点

A R 60W J (女子)

団体戦	優勝	栄北高校	1798.4点	
個人戦	2位	嘉部 恋	西武文理	F241.4点
	3位	鯉沼 汐	自由の森	F219.2点
	7位	大野 遥香	栄 北	F133.5点
	8位	松澤 美佑	栄 北	F113.8点

◎ビームライフル *個人戦は入賞者のみ

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1846.8点	
	2位	栄北高校	1842.9点	
個人戦	優勝	山領 悠翔	国際学院	F245.5点
	2位	縫島 柊	栄 北	F243.3点
	4位	江川 翔波	国際学院	F202.9点
	5位	村上 隆人	西武文理	F183.2点
	8位	栗栖 光輝	栄 北	F119.2点

B R 60W J (女子)

団体戦	3位	西武学園文理高校	1841.7点	
	5位	国際学院高校	入賞なし	1838.1点
個人戦	優勝	加藤那々実	国際学院	F246.3点
	5位	坂本 蒼良	西武文理	F181.9点

◎ビームピストル *個人戦は入賞者のみ

B P 60 J (男子)

個人戦	2位	福永 涼介	国際学院	F224.0点
	4位	椎野 杏真	国際学院	F187.3点

B P 60W J (女子)

個人戦	2位	倉田 萌衣	栄 北	F233.0点
	5位	大湊 柚花	栄 北	F160.1点

<関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会>

令和4年11月19日(土)・20日(日)
於 埼玉県長瀨町

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

個人戦	2位	鯉沼 巧光	栄 北	606.6点
	8位	津田隆之介	栄 北	598.1点

A R 60W J (女子)

個人戦	優勝	小谷野夏希	栄 北	621.7点
	3位	入江 瑞枝	国際学院	608.8点
	5位	小川 輝里	栄 北	601.9点
	6位	鯉沼 汐	自由の森	601.4点

*大会新記録

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

個人戦	優勝	村上 隆人	西武文理	632.0点
	2位	江川 翔波	国際学院	630.0点

*大会新記録

ライフル射撃

3位 中田 柁平 栄 北 623.0点
4位 大山 誠道 国際学院 619.5点

B R 60W J (女子)

個人戦 優勝 坂本 蒼良 西武文理 629.1点
6位 瀬川 桜 国際学院 623.0点
8位 小宮山和花 栄 北 619.6点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦 優勝 横田 大和 栄 北 556点
*大会新記録

B P 60W J (女子)

個人戦 5位 倉田 萌衣 栄 北 508点

3. 全国大会 (高校生)

<第60回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会>

令和4年7月28日(木)～8月1日(日)
於 広島県安芸太田町

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

団体戦 4位 国際学院高校 1175.9点
個人戦 入賞なし

A R 60W J (女子)

団体戦 優勝 栄北高校 1195.5点
個人戦 6位 嘉部 恋 西武文理 F160.5点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

団体戦 5位 栄北高校 1221.3点
個人戦 7位 江川 翔波 国際学院 F141.8点

B R 60W J (女子)

団体戦 第6位 国際学院高校 1229.1点
個人戦 入賞なし

<第42回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会>

令和4年3月24日(金)～26日(日)
於 福井県

出場予定選手

A R 60 J 個人戦

鯉沼 巧光 栄 北

A R 60W J 個人戦

小谷野夏希 栄 北
入江 瑞枝 国際学院
小川 輝里 栄 北

B R 60 J

村上 隆人 西武文理
江川 翔波 国際学院
中田 柁平 栄 北
大山 誠道 国際学院

B R 60W J

坂本 蒼良 西武文理

B P 60 J

横田 大和

4. 全国大会 (ジュニア・一般)

<全日本ライフル射撃競技選手権大会 (B R / B P) オリパラ共生大会>

令和4年7月16日(金)～18日(日)
於 宮城県石巻市

*各種目において入賞者なし

<JOCジュニアオリンピックカップ兼第回ISSFジュニアライフル射撃競技選手権大会>

令和4年9月9日(金)～9月11日(日)
於 埼玉県長瀨町

◎エアライフル

A R 60W J (女子)

個人戦 6位 嘉部 恋 西武文理 F161.9点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

個人戦 3位 村上 隆人 西武文理 F227.3点
7位 山領 悠翔 国際学院 F141.3点

◎エアピストル

A P 60 J

個人戦 6位 椎野 杏真 国際学院 F148.6点
8位 千葉 晴輝 栄 北 F110.1点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦 優勝 福永 涼介 国際学院 F2287点

ライフル射撃

<第77国民体育大会>

令和4年10月6日(木)～9日(日)
於 栃木県宇都宮市

◎エアライフル

A R 60 W J (女子)

個人戦 2位 嘉部 恋 西武文理 F242.3点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

個人戦 優勝 江川 翔波 国際学院 F248.6点

B R 60 W J (女子)

個人戦 5位 加藤那々実 国際学院 F184.7点

B R M i x J (男女ミックス)

M i x *入賞なし

5位 江川 翔波 国際学院 310.3点

加藤那々実 国際学院 311.8点

計623.3点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦 2位 福永 涼介 国際学院 F235.4点

*本選大会タイ記録

B P 60 W J (女子)

個人戦 5位 野崎 美羽 昌平 F166.3点

<全日本ライフル射撃競技選手権大会>

令和4年3月17日(金)～19日(日)
於 福井県

出場予定選手 未定

5. 国際大会

<2022 東アジアユース大会>

令和4年11月24日(木)～28日(月)
於 韓国

◎エアライフル

A R 60 J

個人戦 6位 大山 誠道 国際学院 F194.8点

M I X 6位 日本チーム 大山誠道 国際学院

個人点300.0点 合計607.9点

A R 60 W J

個人戦 4位 嘉部 恋 西武文理 F255.9点

M I X 5位 日本チーム 嘉部 恋 西武文理

個人点312.4点 合計612.4点

◎エアピストル

A P 60 J

個人戦 5位 横田 大和 栄 北 F192.5点

M I X 4位 日本チーム 横田大和 栄 北

個人点279点 合計556点

以上